

「第九次山口市高齢者保健福祉計画」及び
「第八次山口市介護保険事業計画」の実績報告

令和6年8月

高齢福祉課
介護保険課

基本目標1 いきいきと自分らしく暮らす

1-1-1

基本施策1 介護予防の推進

取組1-1-1 健康づくりの推進

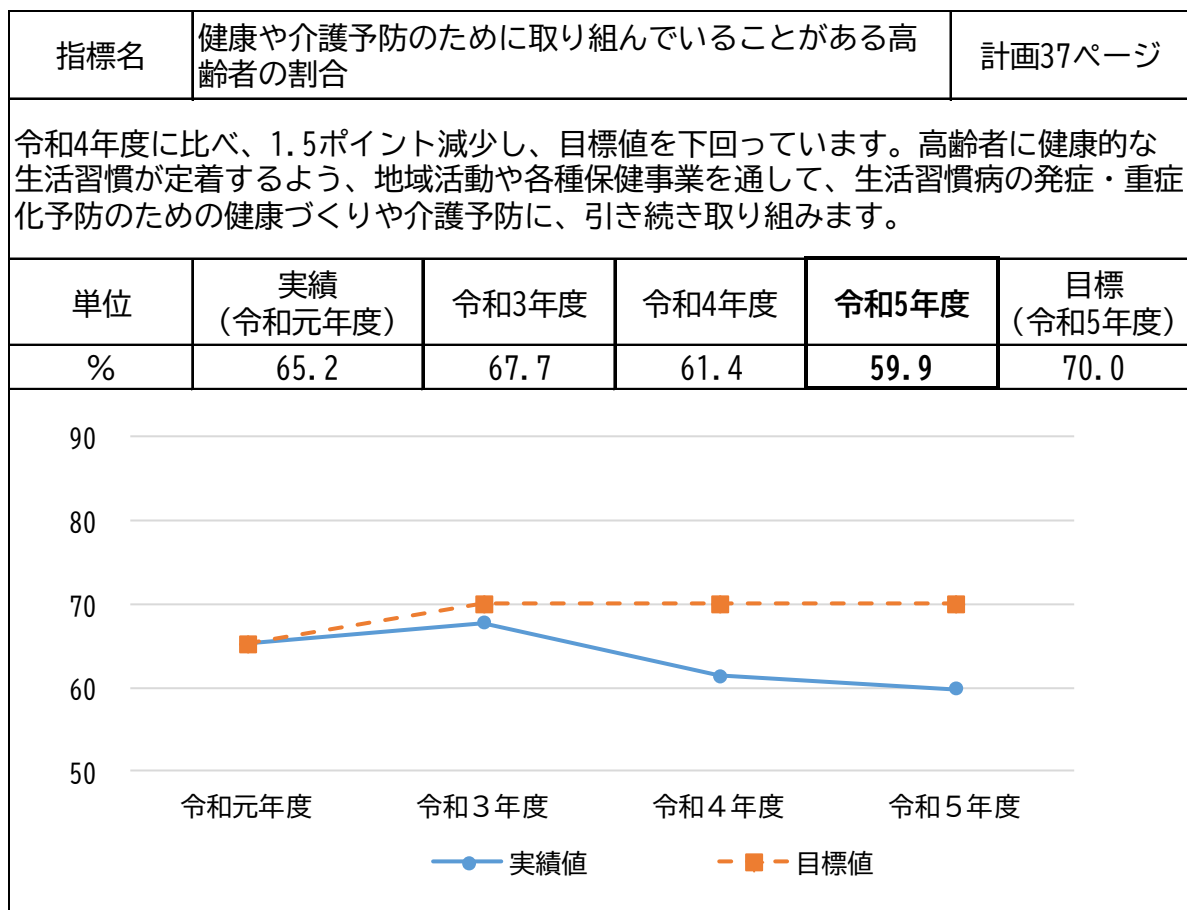
(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者が生活習慣病の発症・重症化予防のための健康づくりや介護予防の知識を持ち、健康的な生活習慣を継続できています。

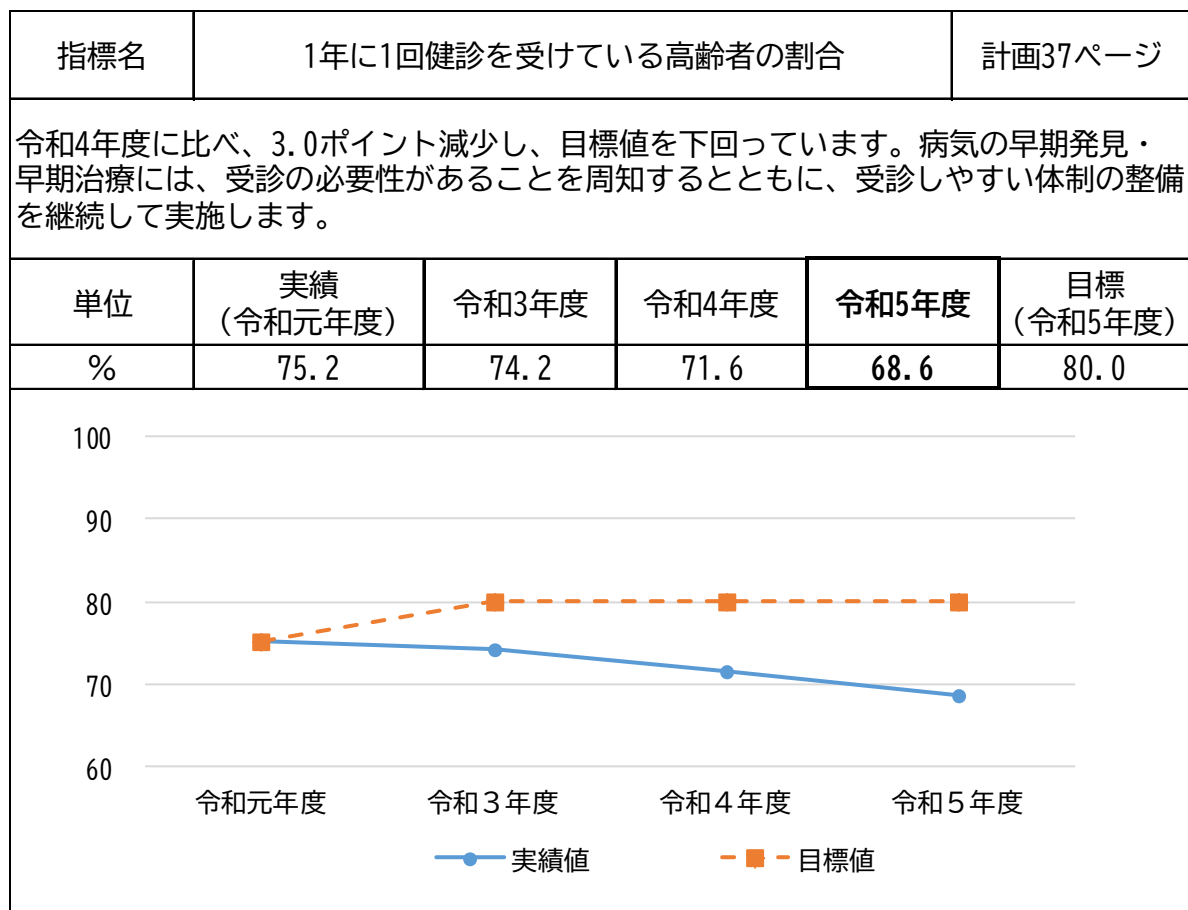
(2) 取組の内容

- 「自分の健康は自分で守る」という意識を持ち、生活習慣病の発症・重症化予防のための健康づくりや介護予防に取り組み、健康的な生活習慣が定着するように、各種保健事業を行います。
- 受診しやすい健康診査やがん検診等の体制整備、健康診査結果に応じた健康管理や生活習慣改善に向けた支援を行います。

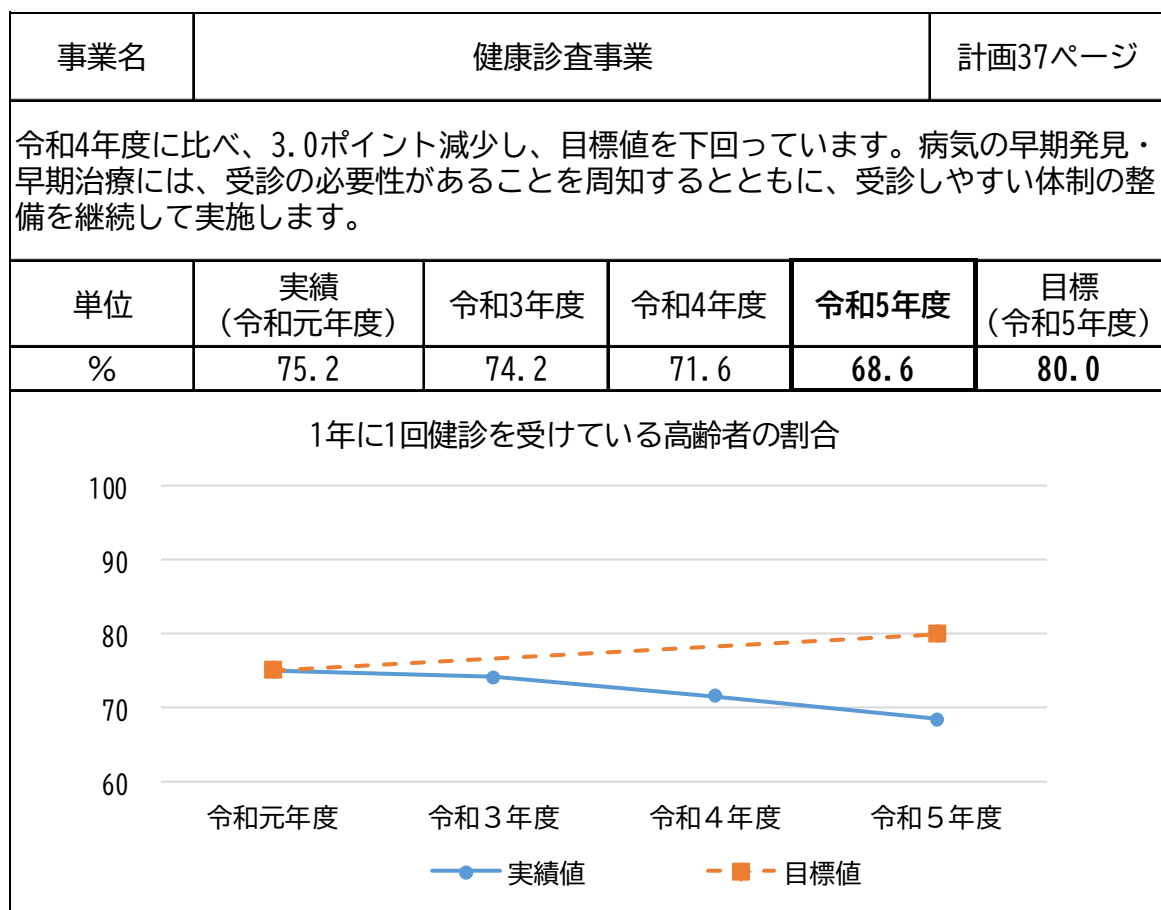
(3) 取組の目標①



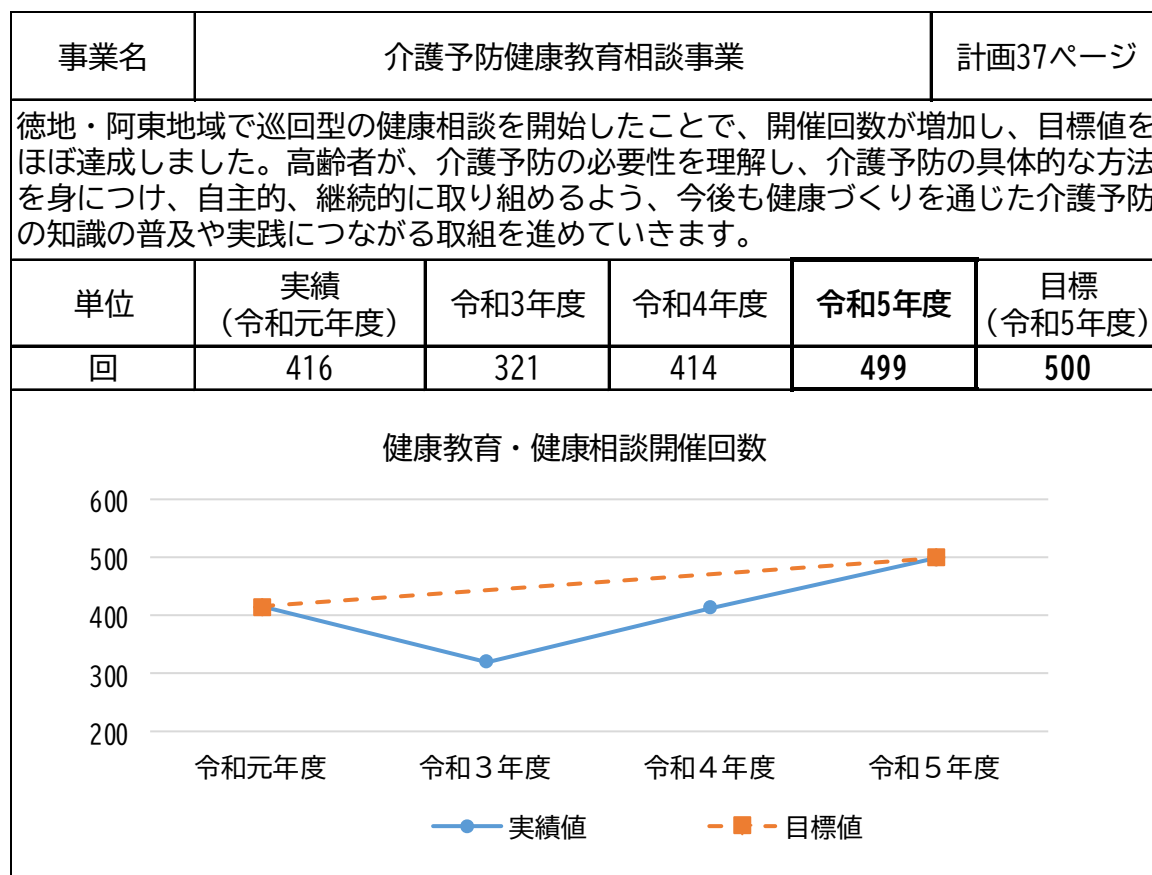
取組の目標②



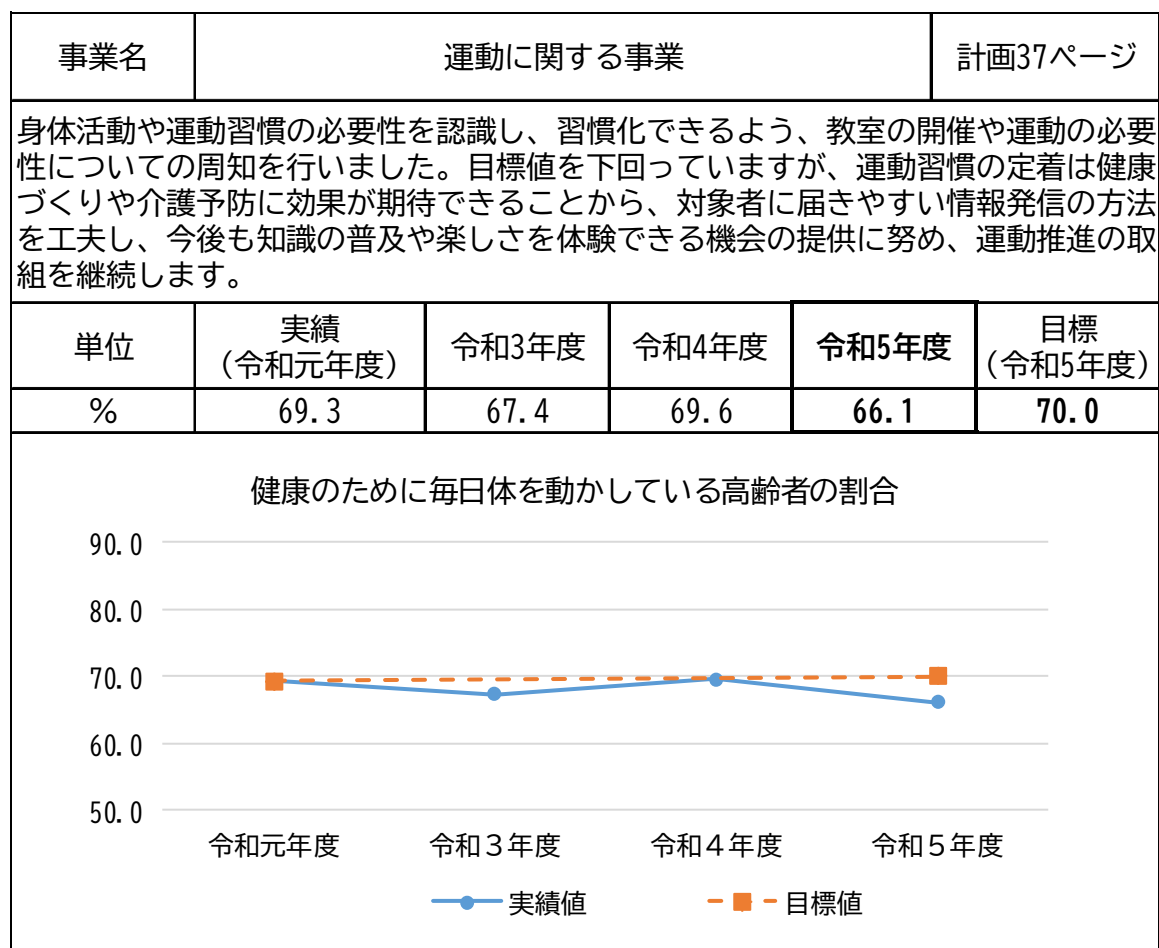
(4) 主な事業①



主な事業②



主な事業③



基本目標1 いきいきと自分らしく暮らす

1-1-2

基本施策1 介護予防の推進

取組1-1-2 介護予防の推進

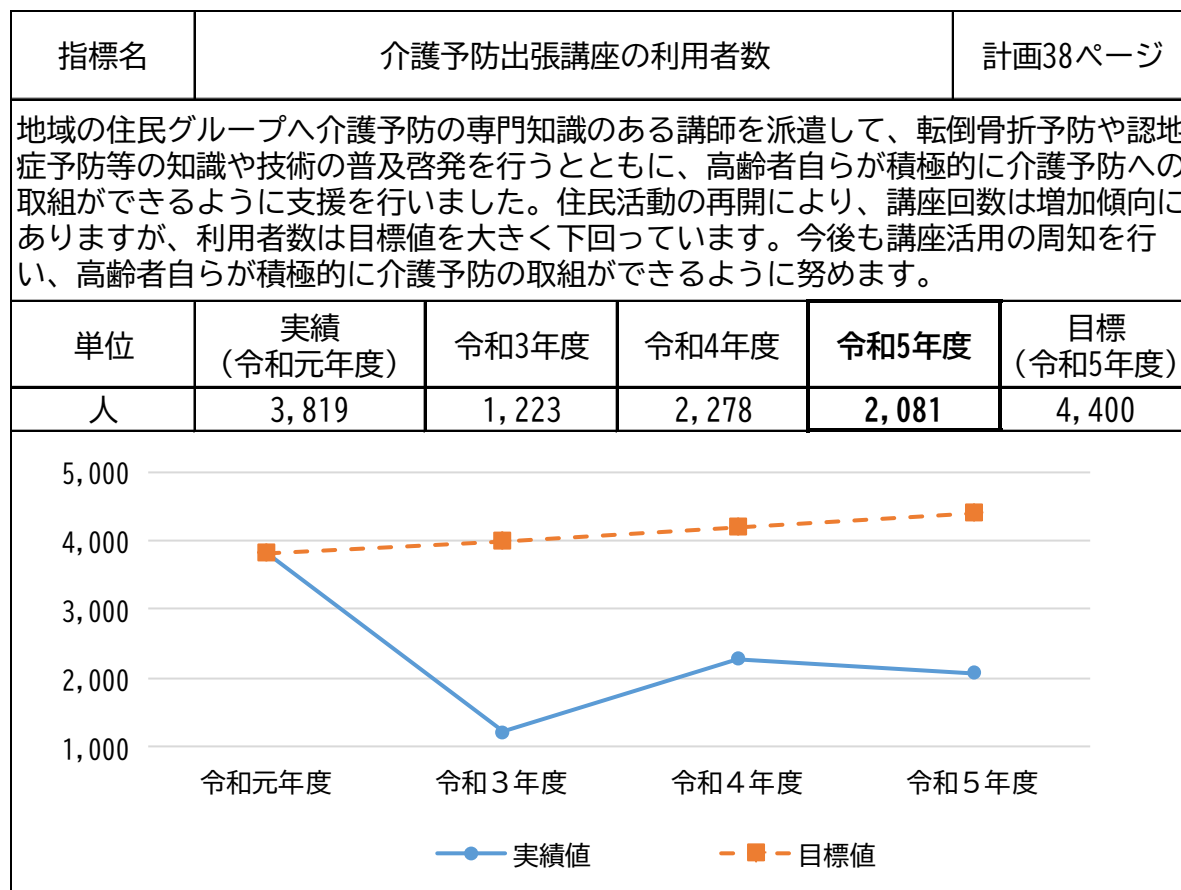
(1) ねらい(事業をする効果)

- 高齢者が運動機能の維持や、転倒骨折を予防するための介護予防活動に取り組んでいます。
- 高齢者が身近な地域で行われている介護予防の通いの場に参加しています。
- 高齢者が身近な地域で行われている介護予防の通いの場の担い手として活躍しています。

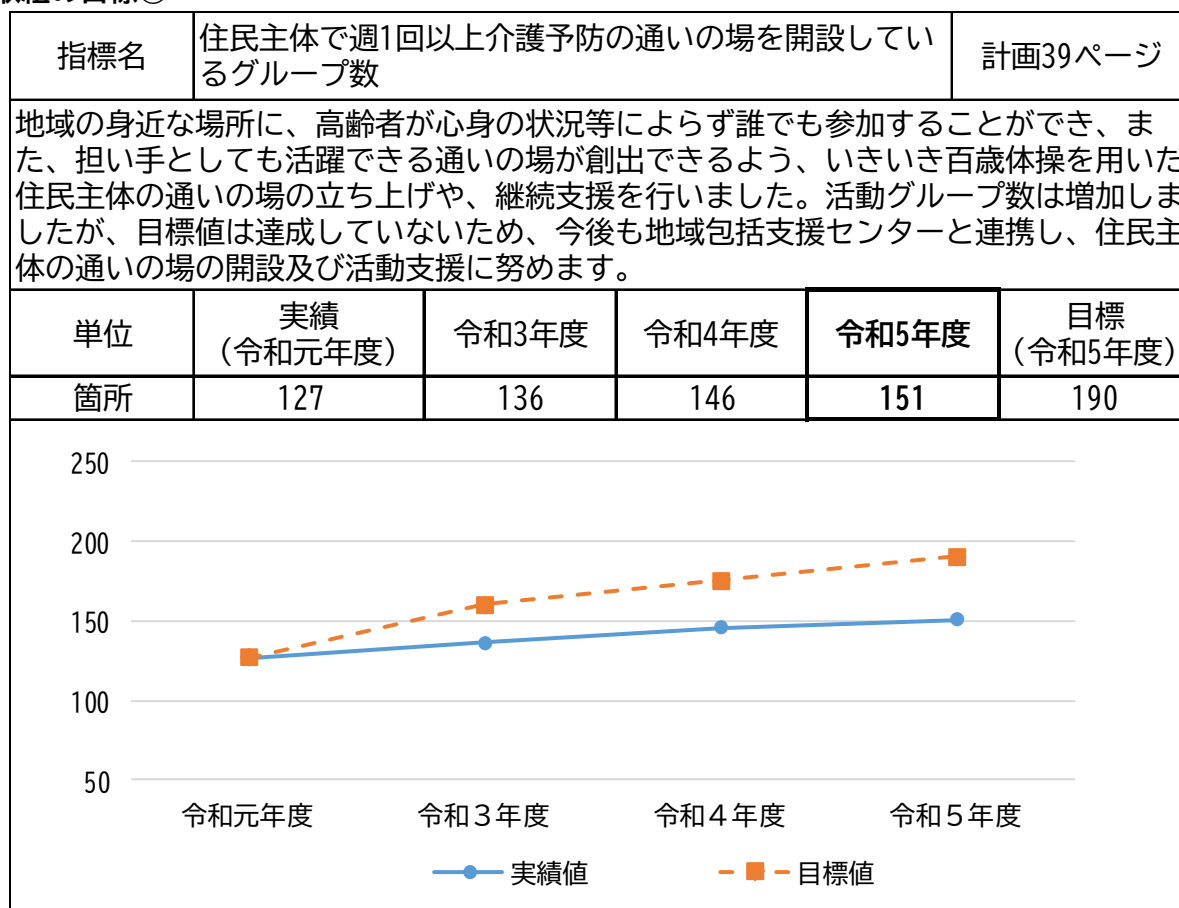
(2) 取組の内容

- 地域に介護予防に関する専門の講師を派遣し、転倒骨折予防、認知症予防、生活習慣病予防、口腔ケア等の介護予防の知識や技術の普及啓発を行うとともに、高齢者自らの積極的な介護予防への取組を推進します。
- 「いきいき百歳体操」を用いた住民主体の介護予防の通いの場の立ち上げや継続支援を行い、高齢者が年齢や心身の状況等によって分け隔てられることなく参加でき、担い手としても活躍できる通いの場を創出します。特に、中山間地域や通いの場が少ない地域において立ち上げが進むように積極的に働きかけます。
- 介護予防活動に取り組む地域の自主活動グループを対象に、運動を含めた栄養、口腔等に関するフレイル予防の取組を行います。
- いきいき百歳体操に取り組む地域の自主活動グループを対象に、認知症予防に効果のある体操やICTを活用し継続的に支援します。
- 転倒や高齢による衰弱等、身体機能の低下している高齢者が多い地域には、重点的に働きかけます。

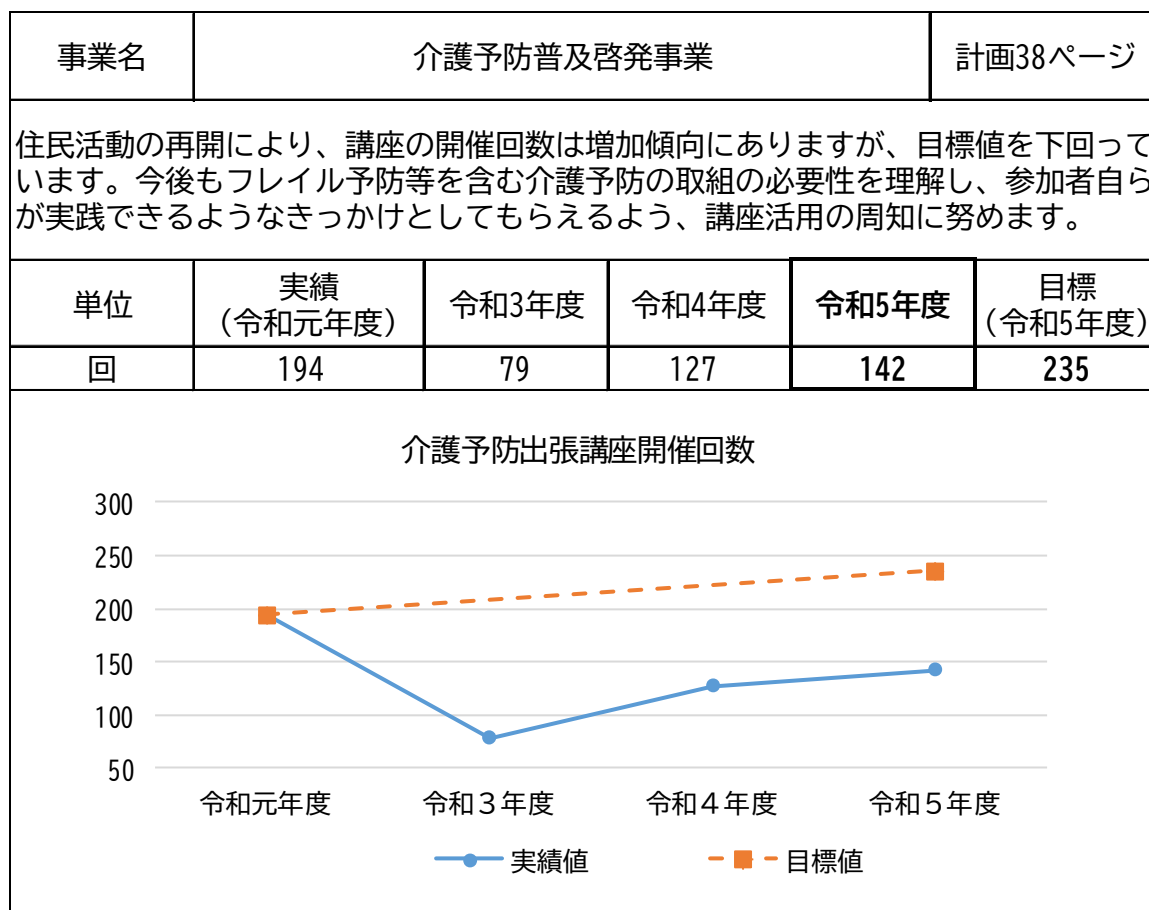
(3) 取組の目標①



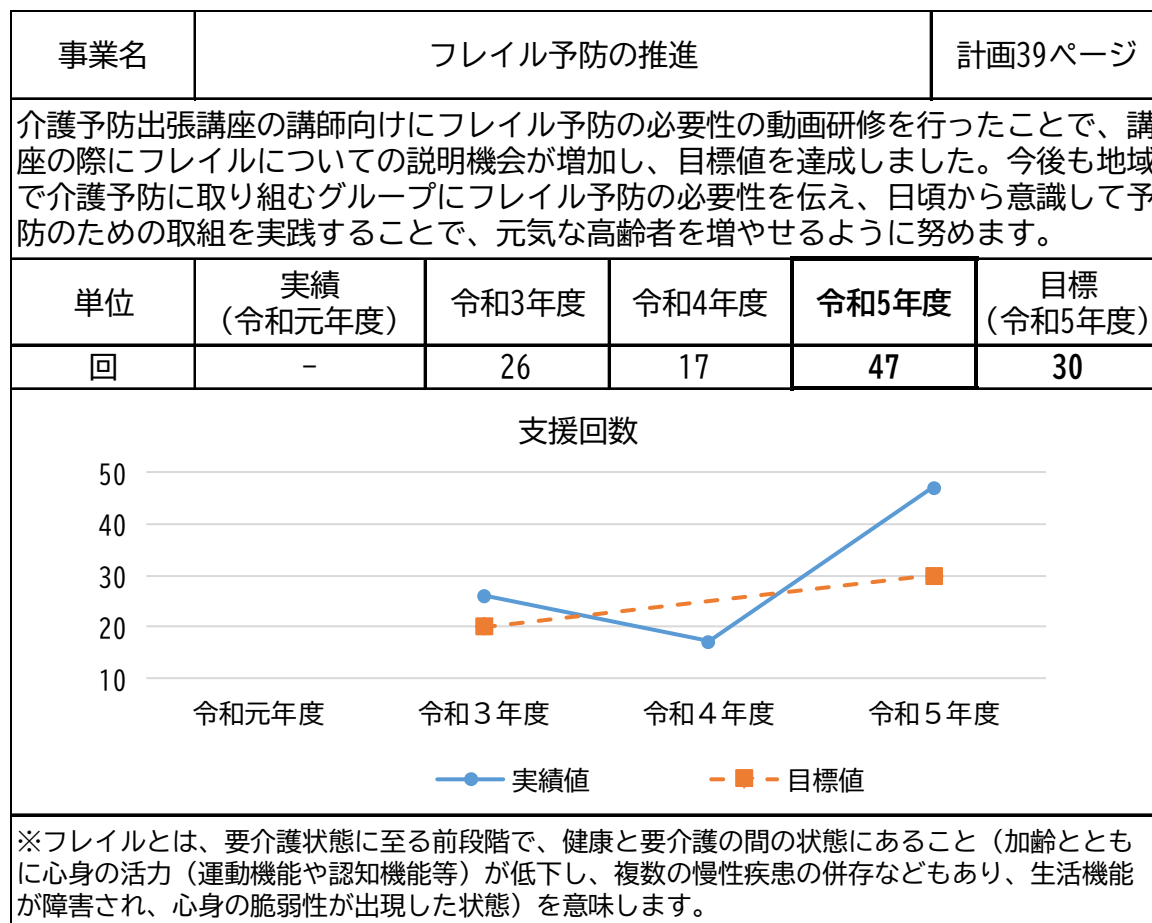
取組の目標②



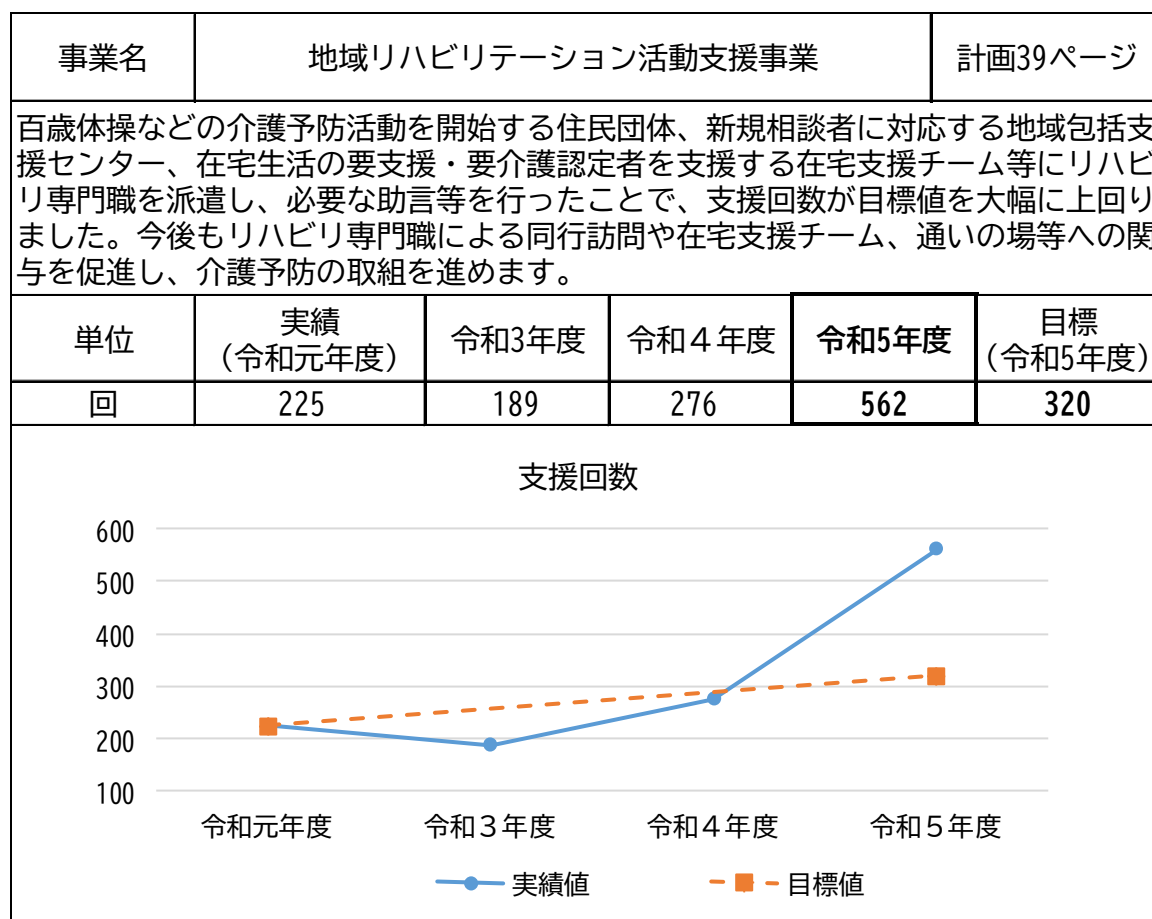
(4) 主な事業①



主な事業②



主な事業③



主な事業④

事業名	地域介護予防活動支援事業				計画39ページ
ふれあい・いきいきサロンや百歳体操などの運動に取り組む新規のグループへの会場費や運営費の補助（運営費は2年間）により、活動の定着と継続実施に向けた支援を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、補助団体数は減少し、目標値を下回っていますが、今後も事業の周知を行い、介護予防に取り組みやすい体制の充実を図ります。					
単位	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
グループ	10	10	4	3	10

新規に補助を行うグループ数

年度	実績値	目標値
令和元年度	10	10
令和3年度	10	10
令和4年度	4	10
令和5年度	3	10

基本目標 1 いきいきと自分らしく暮らす

1-1-3

基本施策 1 介護予防の推進

取組 1-1-3 自立支援・重度化防止の推進

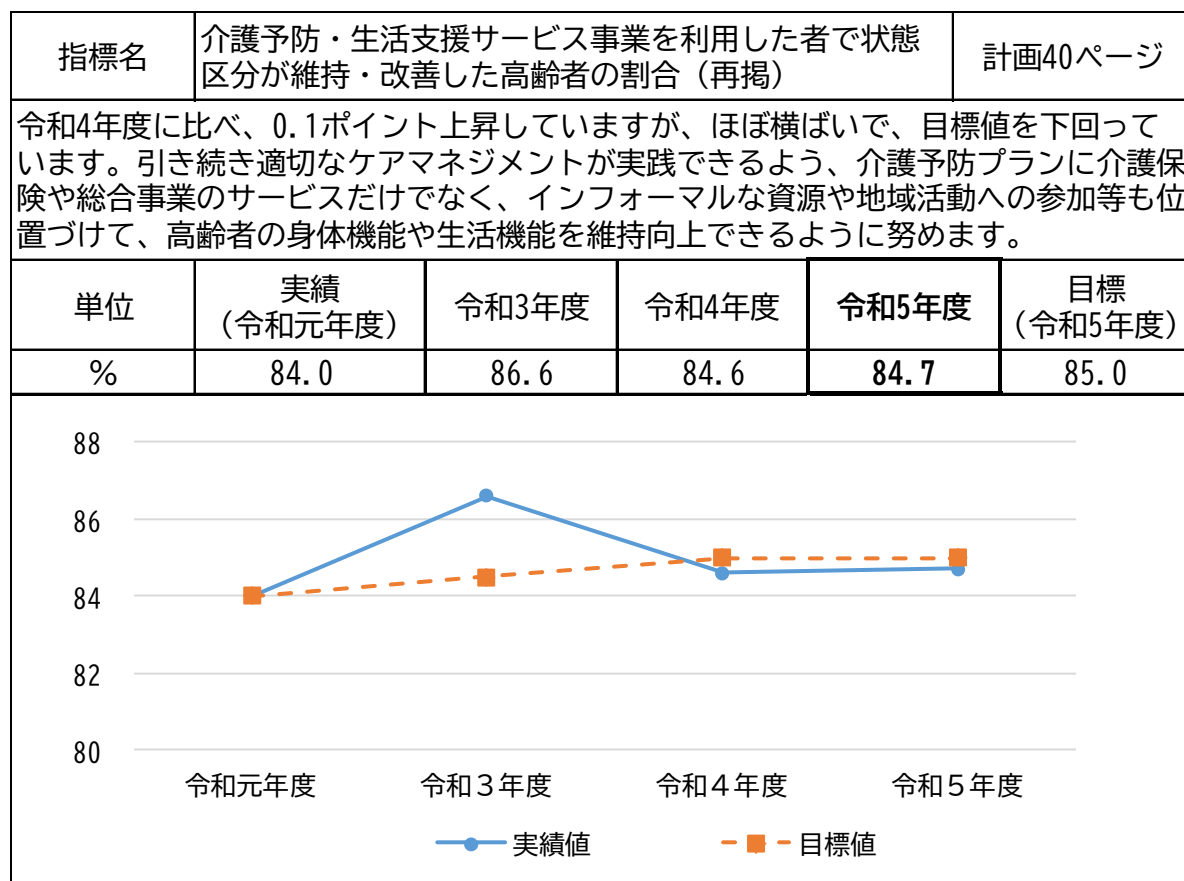
(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者が主体的に介護予防・生活支援サービス事業や多様な地域資源を活用した介護予防に取り組み、自立した生活ができています。

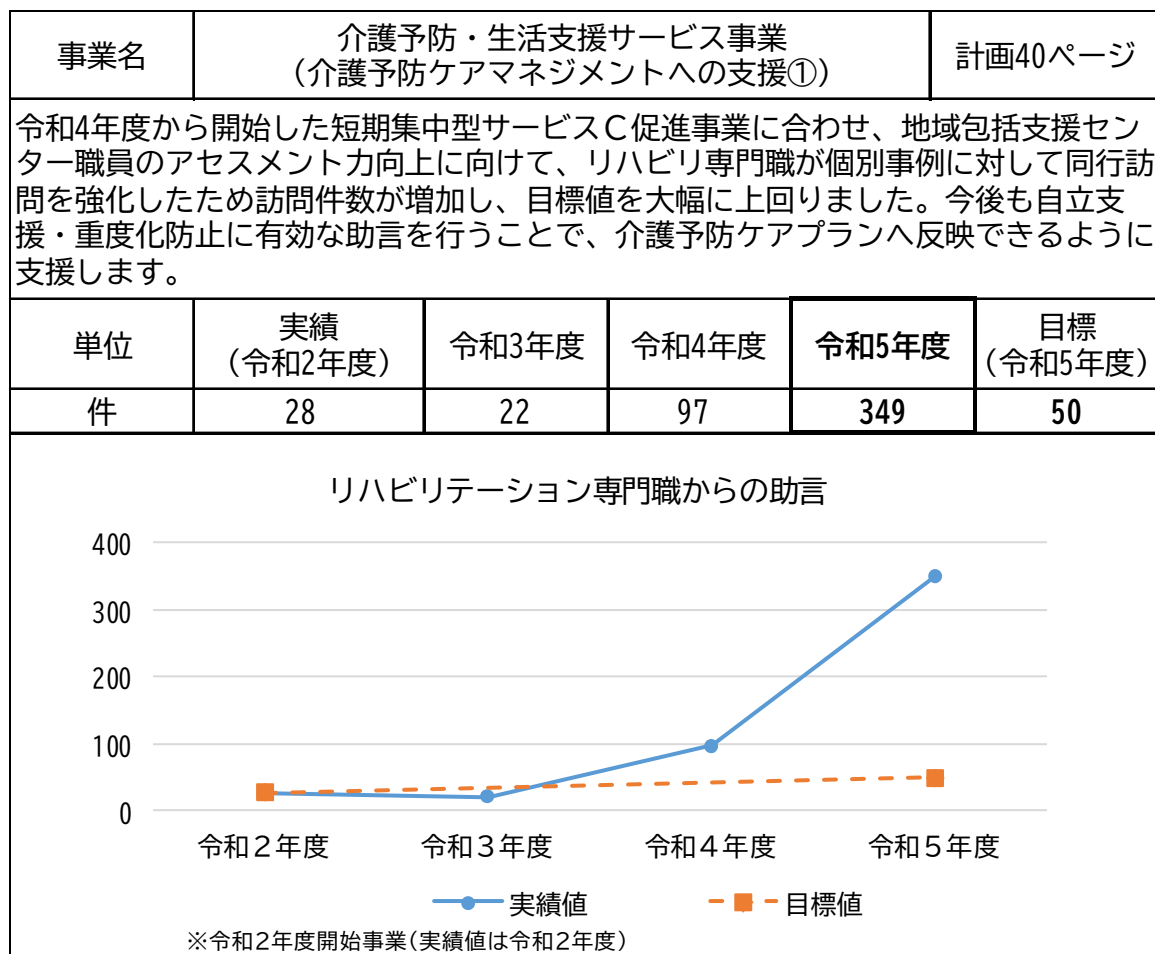
(2) 取組の内容

- 市民や介護サービス事業所などを対象に、自立支援・重度化防止について普及啓発を行います。
- 高齢者の初期相談時における対応を強化し、状況に応じた支援に努めます。
- 高齢者の有する能力や生活環境に応じた介護予防ケアマネジメントに基づき多様な通所型サービス、訪問型サービス、その他生活支援サービス等を提供します。
- 介護サービス事業所が、自立支援・重度化防止への理解を深め、サービス利用対象者の身体機能や生活環境等に応じた支援が行えるように、研修会等を通じてサービスの質の向上を図ります。
- リハビリテーションサービスについては、地域のネットワークを活用して連携強化を図ります。

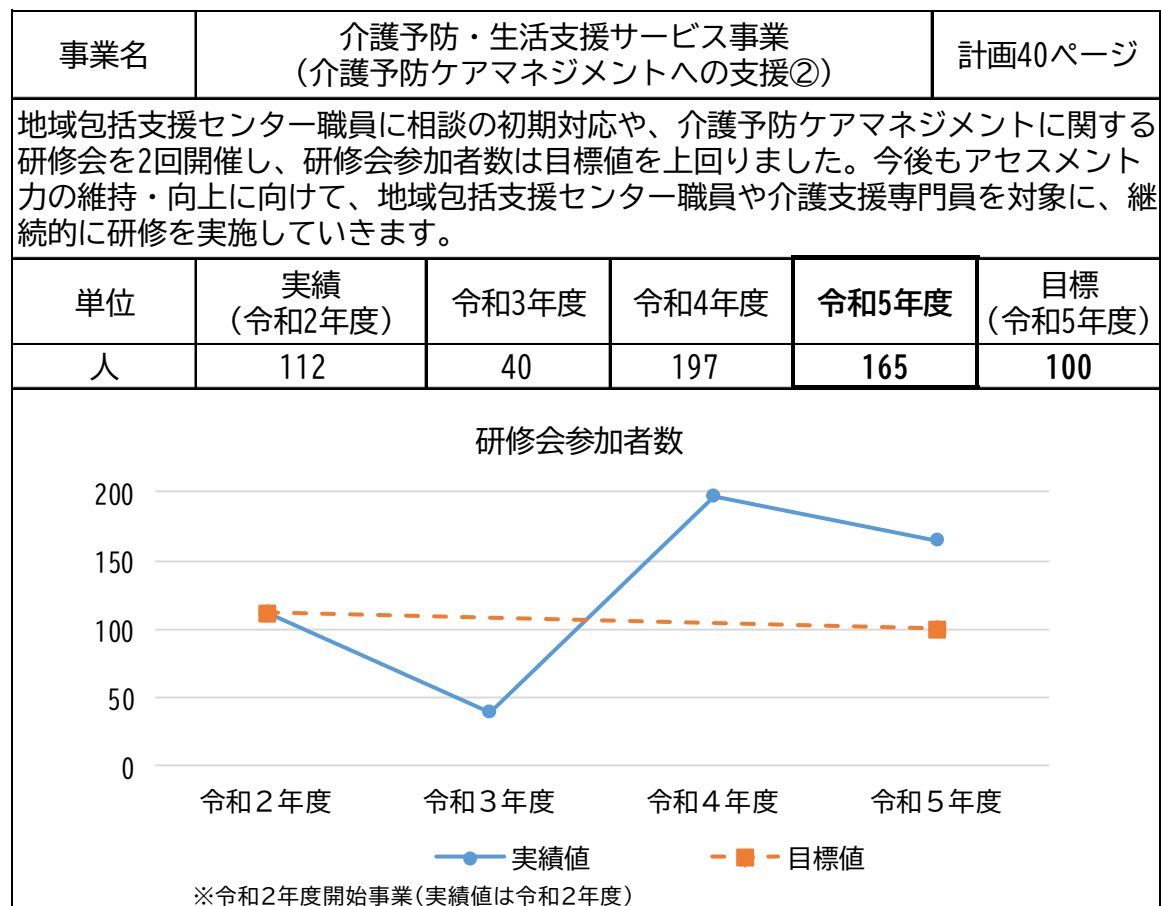
(3) 取組の目標



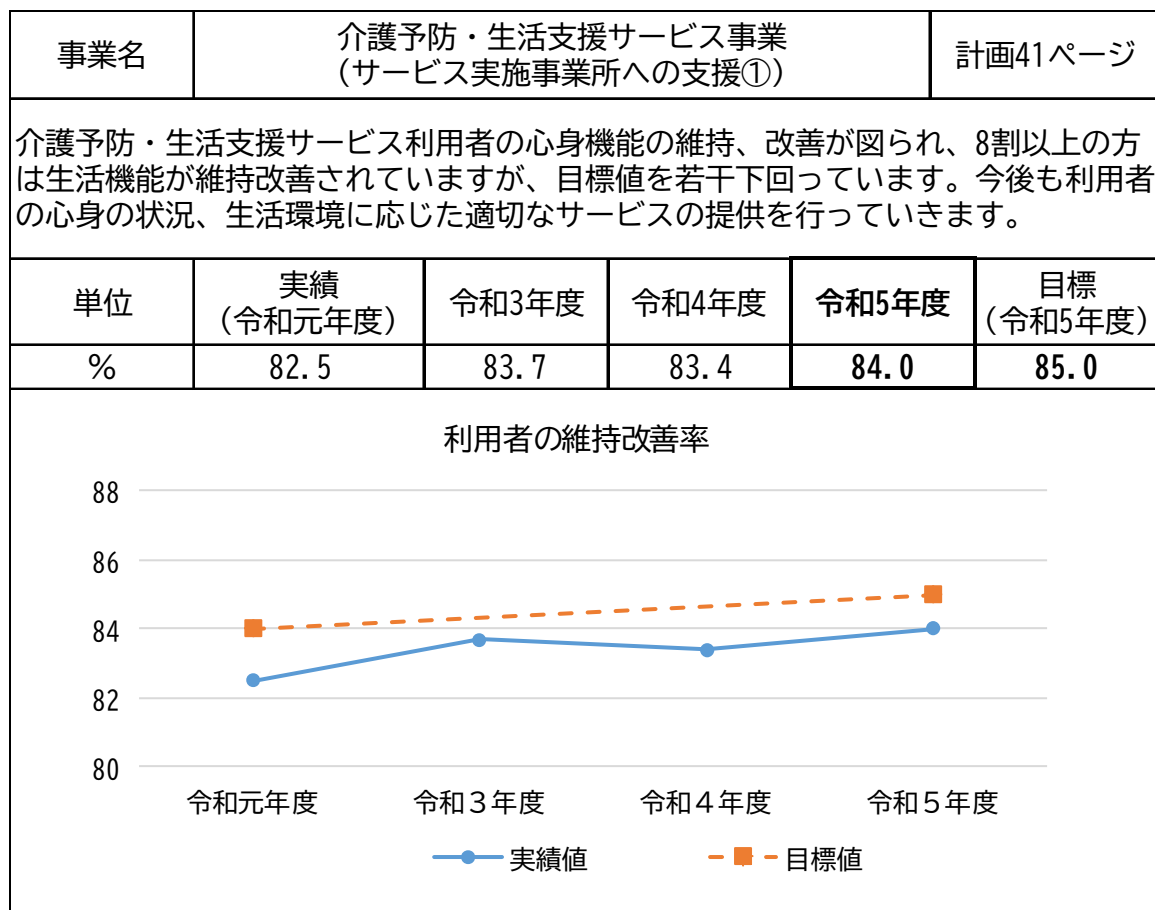
(4) 主な事業①



主な事業②



主な事業③



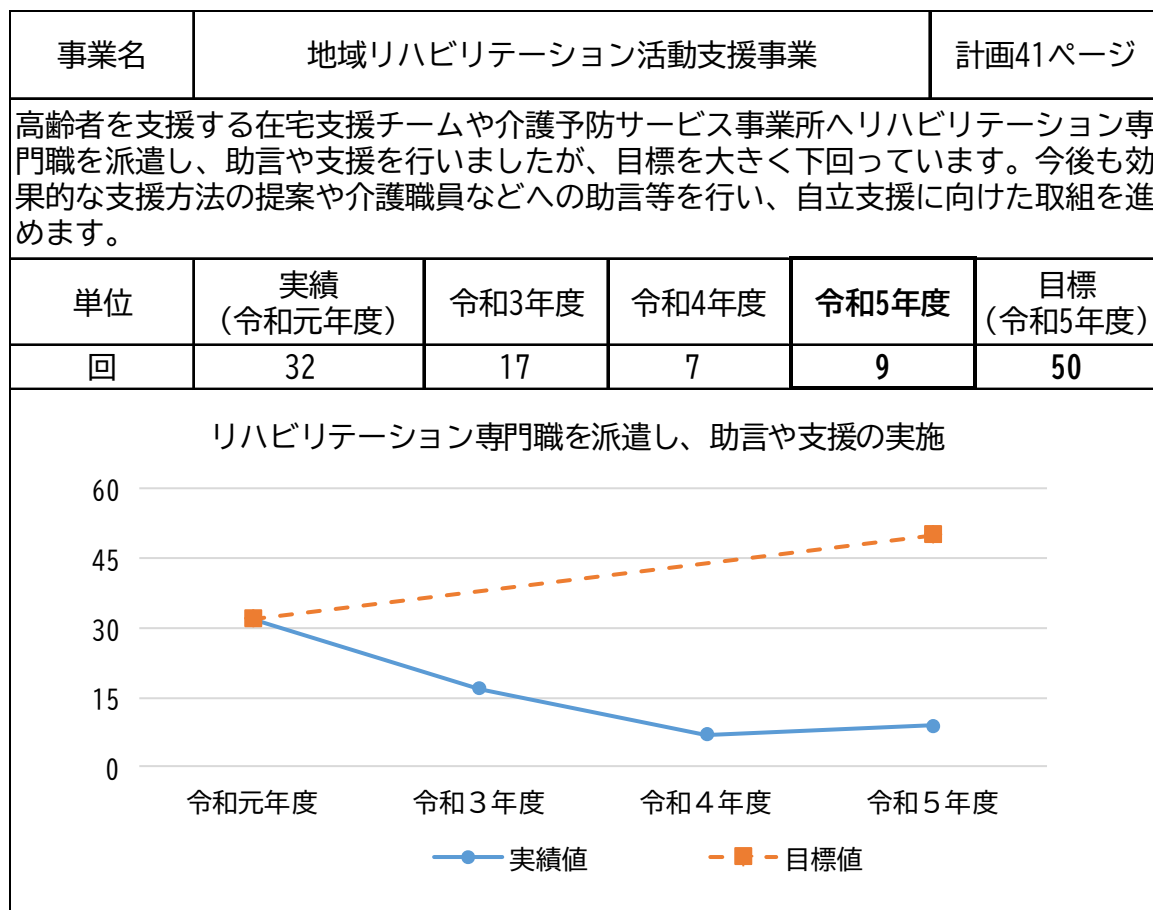
主な事業④

事業名	介護予防・生活支援サービス事業 (サービス実施事業所への支援②)				計画41ページ
令和4年度から短期集中型サービスC促進事業を開始し、令和5年度はモデル的に実施された通所型サービス事業所6か所に対し、伴走型及び集合型の研修を行い、事業実施内容や体制の確立ができるように支援しました。研修会開催回数は目標値を上回っています。					
研修会開催回数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
回	中止	0	3	6	1

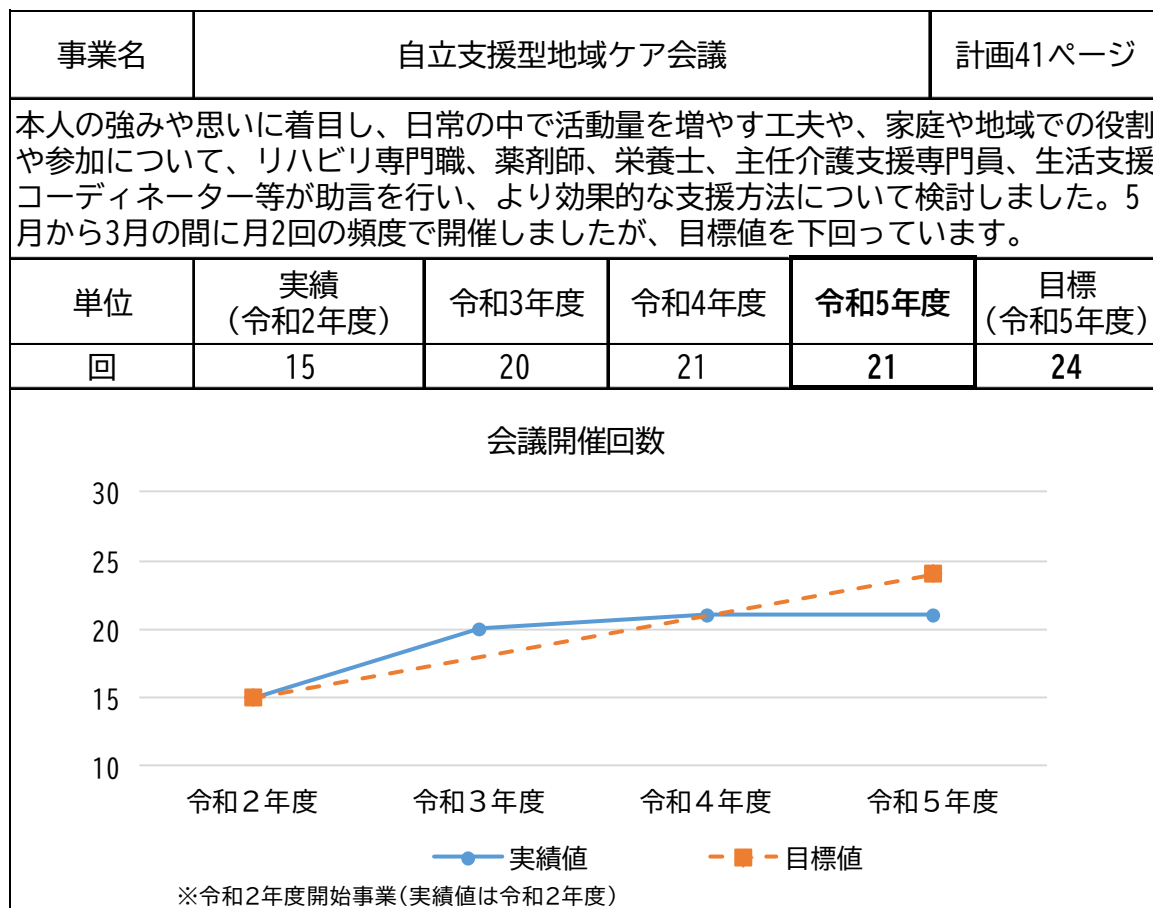
主な事業⑤

事業名	介護予防・生活支援サービス事業 (サービス実施事業所への支援③)				計画41ページ
「元気いきいきひろば」は通所型サービスの1つとして位置付けていますが、このうち、4か所は地域住民が主体で実施されていることから、継続実施に向けて、リハビリ専門職等が運動内容等についての助言を行いました。令和5年度は1か所に対し支援を行いましたが、目標値を下回っています。					
派遣事業所数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
事業所	0	0	0	1	年3事業所程度

主な事業⑥



主な事業⑦



基本目標 1 いきいきと自分らしく暮らす

1-2-1

基本施策 2 社会参加と生きがいの推進

取組 1-2-1 生きがい活動の推進

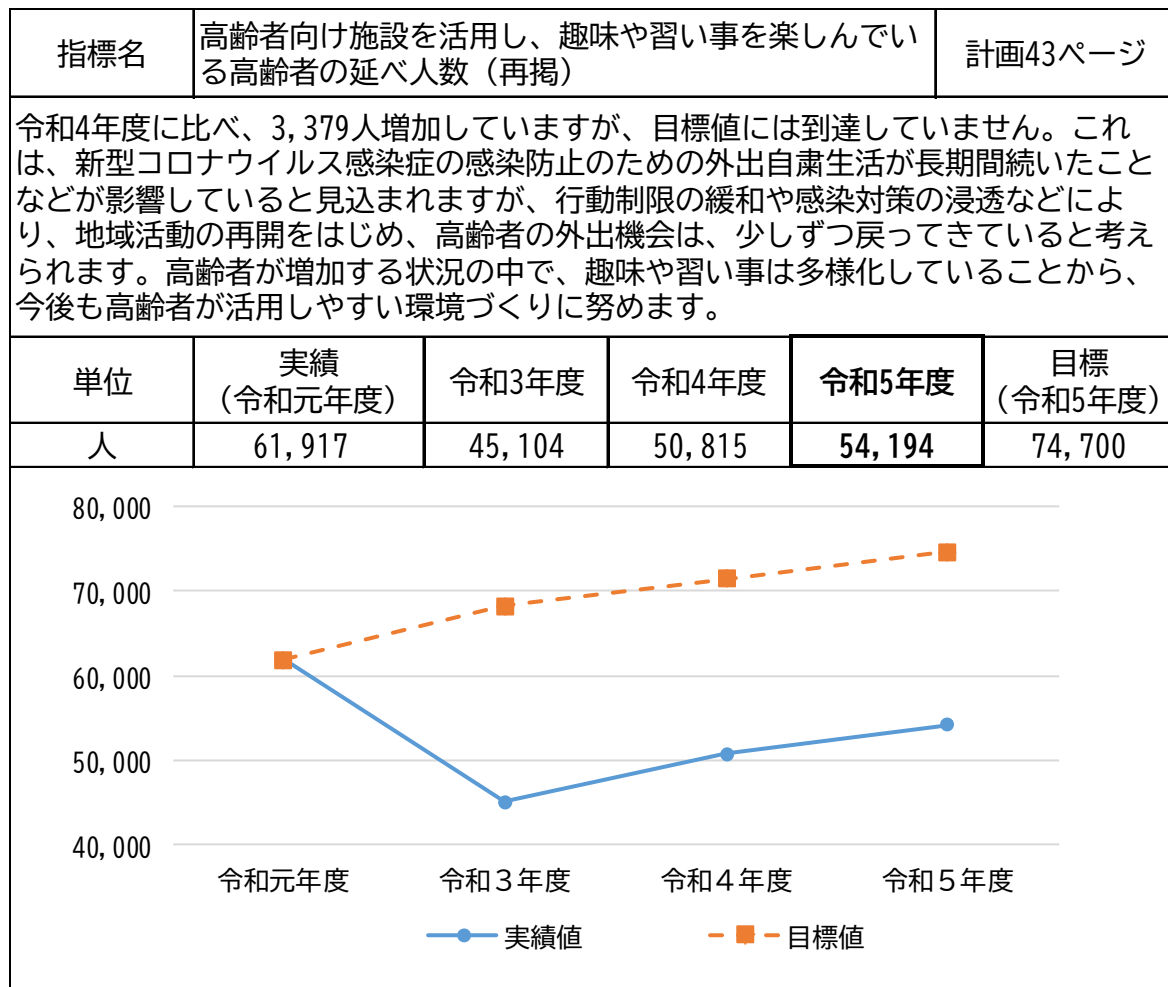
(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者が趣味やサークル活動、生涯学習等を通して、いきいきと自分らしく暮らしています。

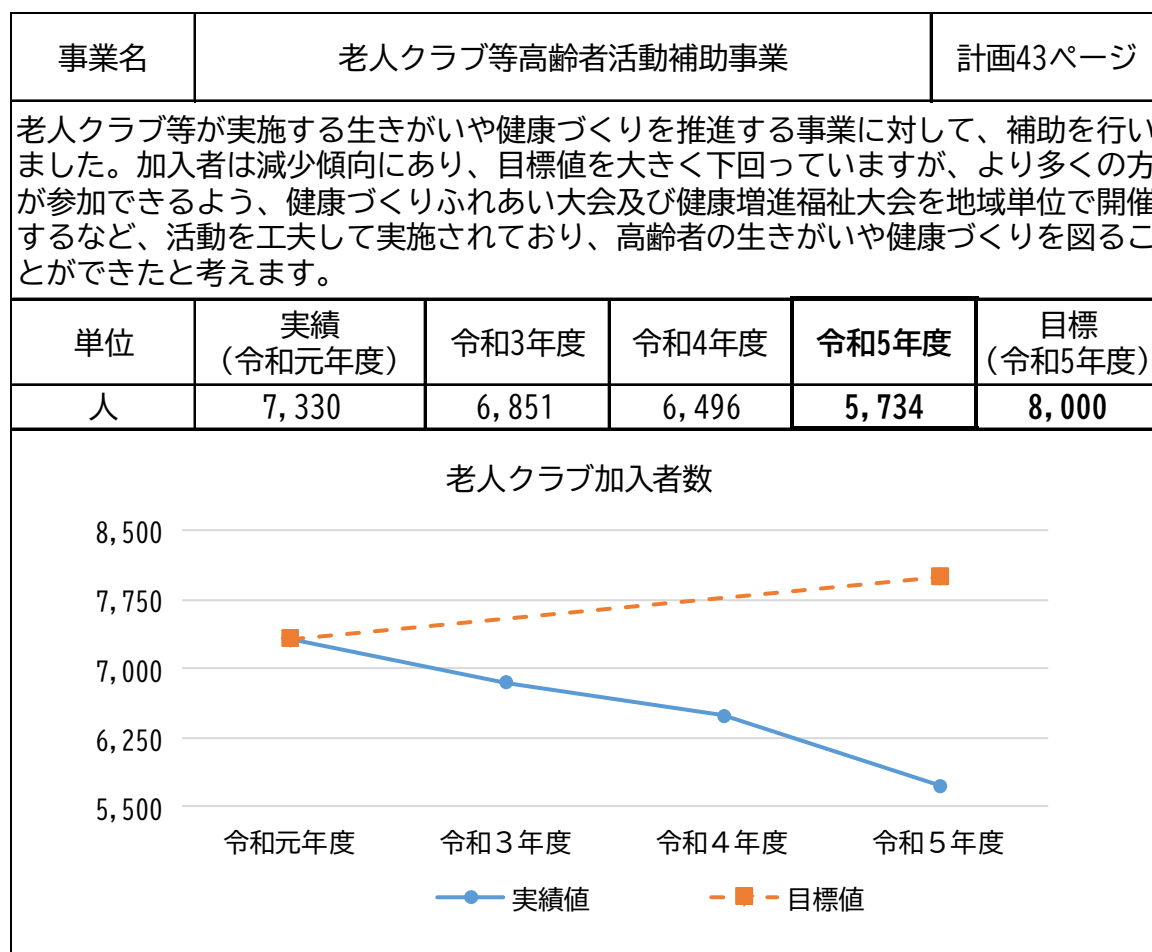
(2) 取組の内容

- 高齢者の交流の場や生きがいの場の適切な管理運営、活動支援及び情報提供に努めます。

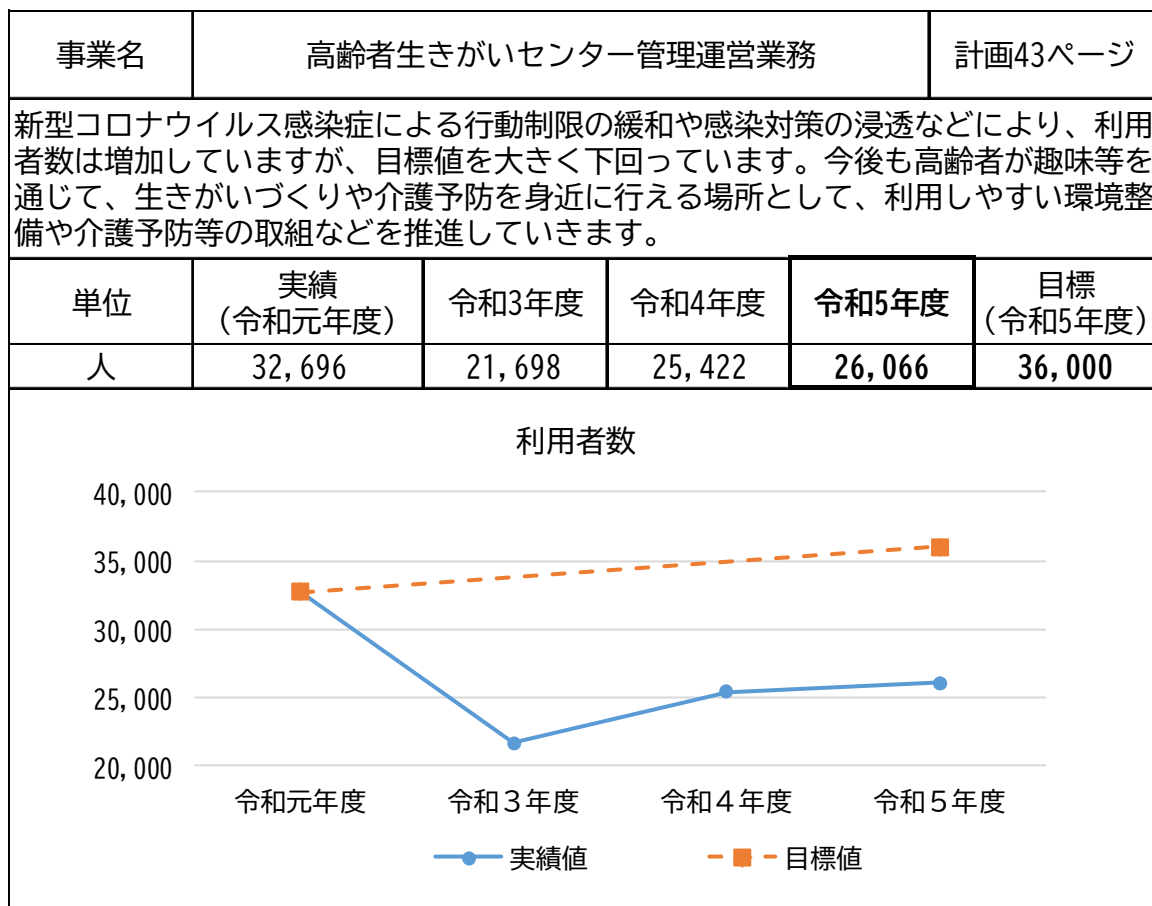
(3) 取組の目標



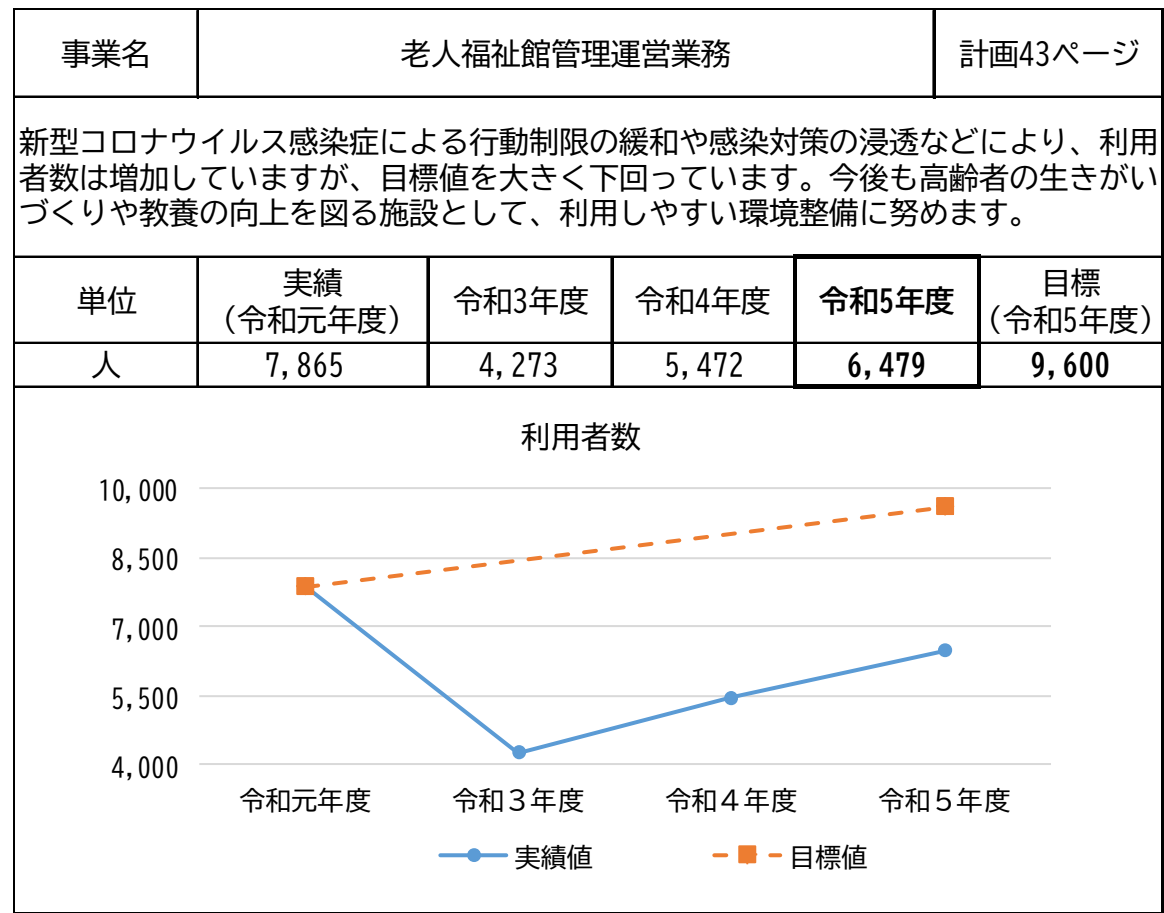
(4) 主な事業①



主な事業②



主な事業③



基本目標 1 いきいきと自分らしく暮らす

1-2-2

基本施策 2 社会参加と生きがいの推進

取組 1-2-2 社会活動、ボランティア活動への参加促進

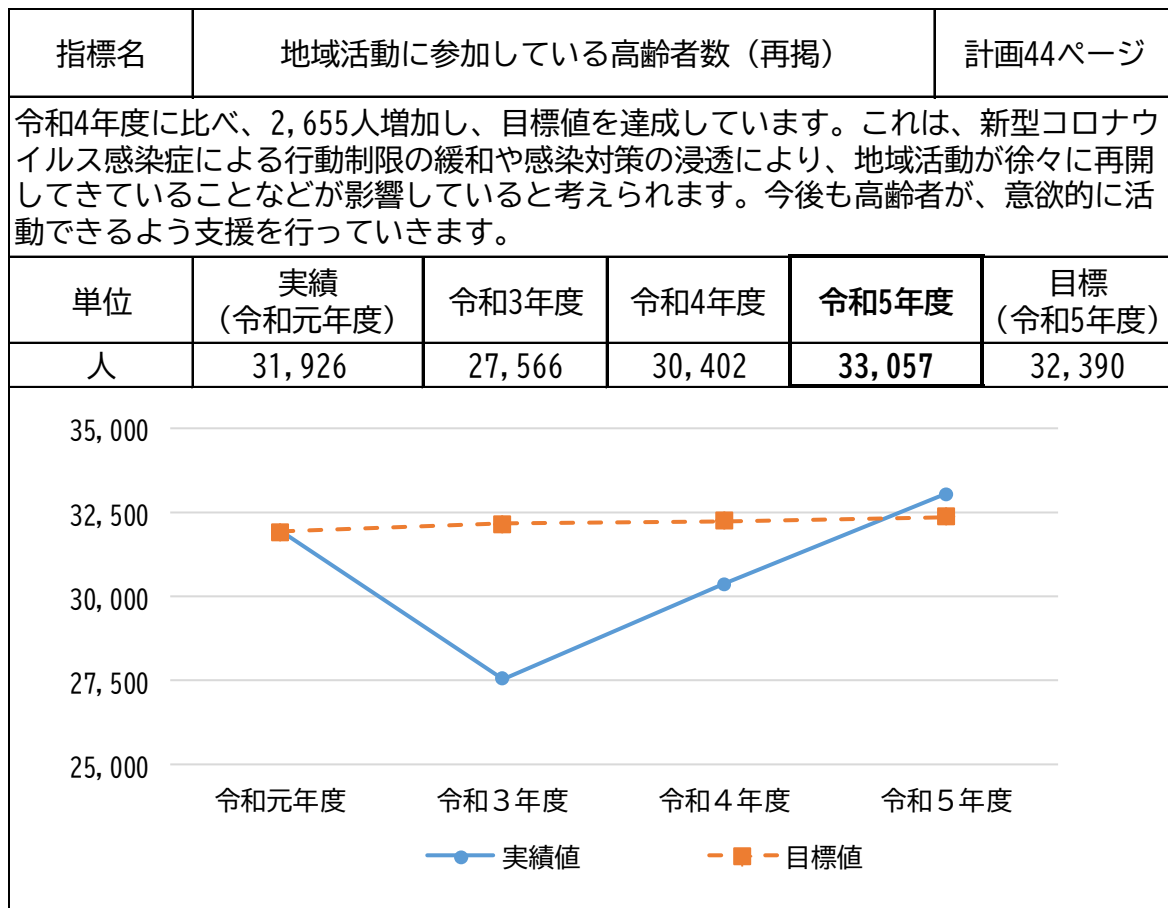
(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者がこれまで培ってきた知識や経験を地域活動やボランティア活動等に生かし、地域や社会の中で自分の役割をもって活躍しています。

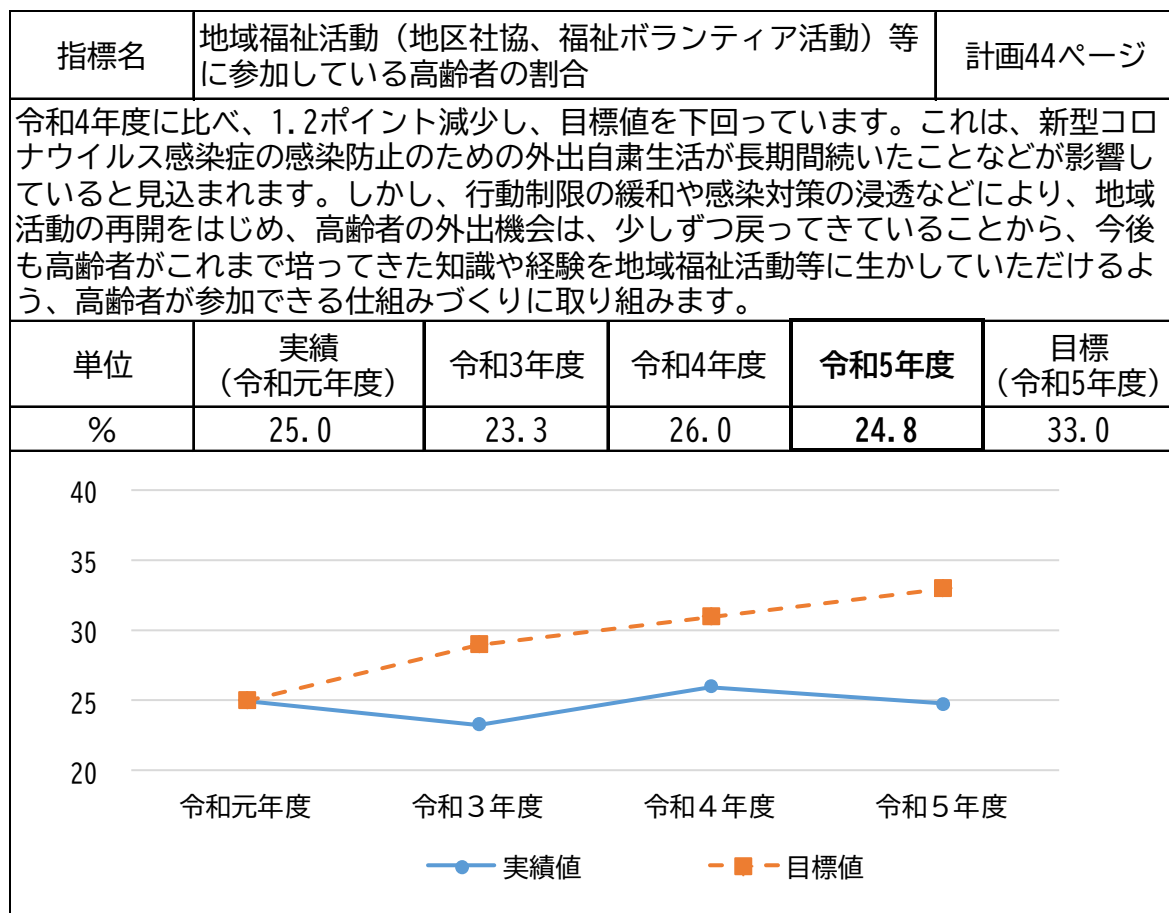
(2) 取組の内容

- 地域社会を支える担い手として期待されるボランティア活動に、多くの高齢者が参加できる仕組みづくりに取り組みます。

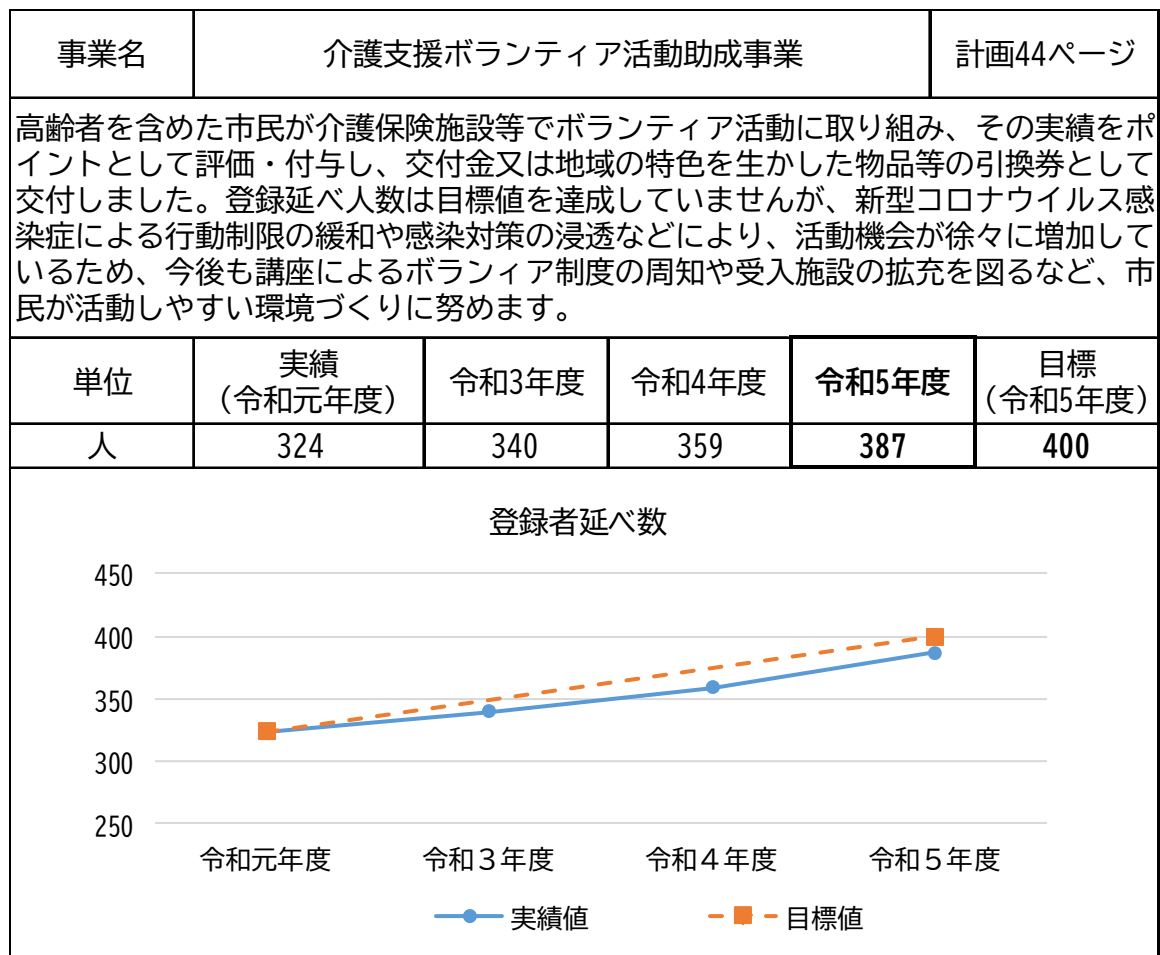
(3) 取組の目標①



取組の目標②



(4) 主な事業①



基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-1-1

基本施策 1 地域包括ケアシステムの充実

取組 2-1-1 地域支え合いの推進

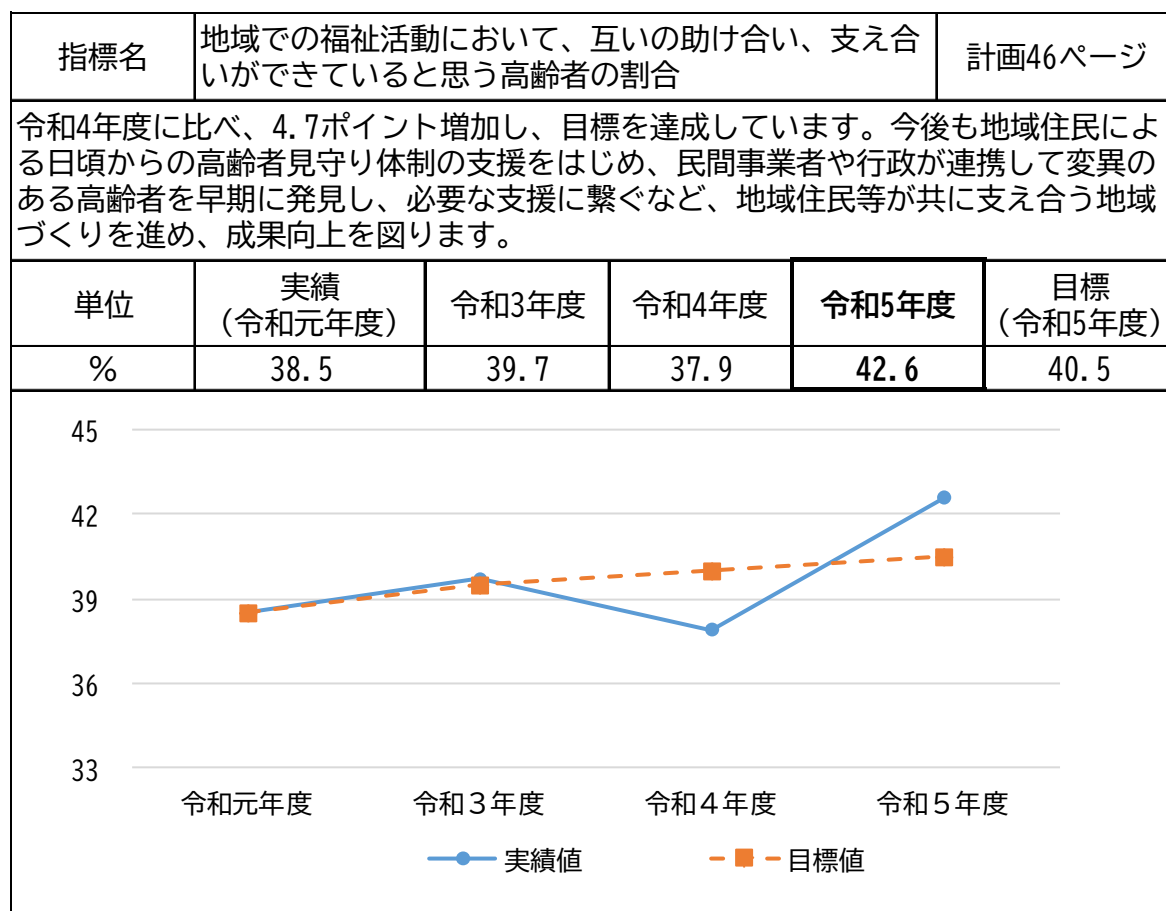
(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者が身近な地域で、住民主体の支え合い活動や交流できる場へ参加できています。

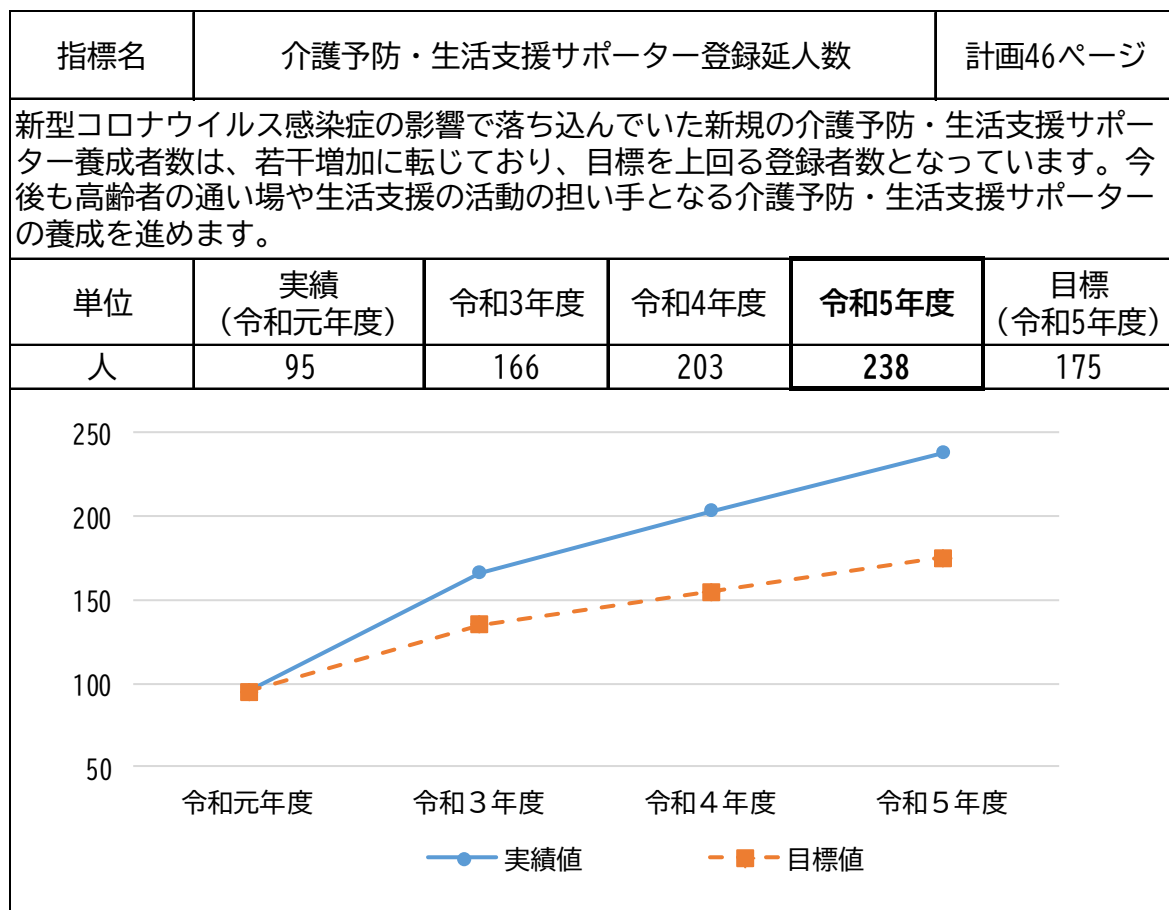
(2) 取組の内容

- 高齢者を「支える側」と「支えられる側」という関係性に陥ることがないように高齢者の社会参加等を促し、地域住民が共に支え合う地域づくりを進めます。
- 地域住民による日頃からの高齢者見守り体制を支援します。
- 民間事業者や行政が連携して、異変のある高齢者を早期に発見し、必要な支援につなぎます。
- 市内全域を担当する生活支援コーディネーターと各地域包括支援センターに配置した生活支援コーディネーターが協力して、地域ごとに必要な高齢者を支える活動の担い手となる「介護予防・生活支援サポーター」を養成し、地域での支え合い活動を行います。
- 生活支援コーディネーターを中心に、地域の協議体において、高齢者の生活課題の共有や解決のための協議、既存の助け合いの仕組みの充実、必要な多様なサービスの創出等を行います。
- 生活支援コーディネーターが、把握した地域資源を市民へ情報提供します。

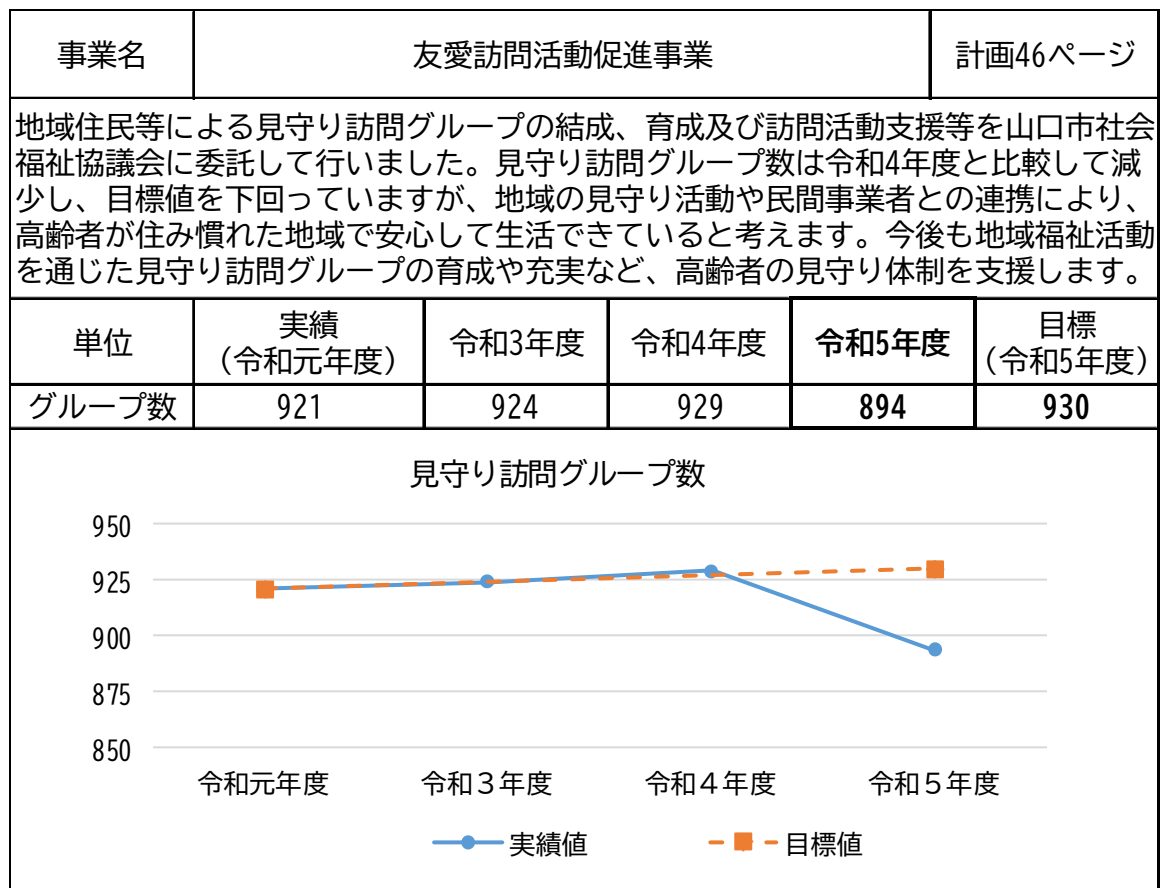
(3) 取組の目標①



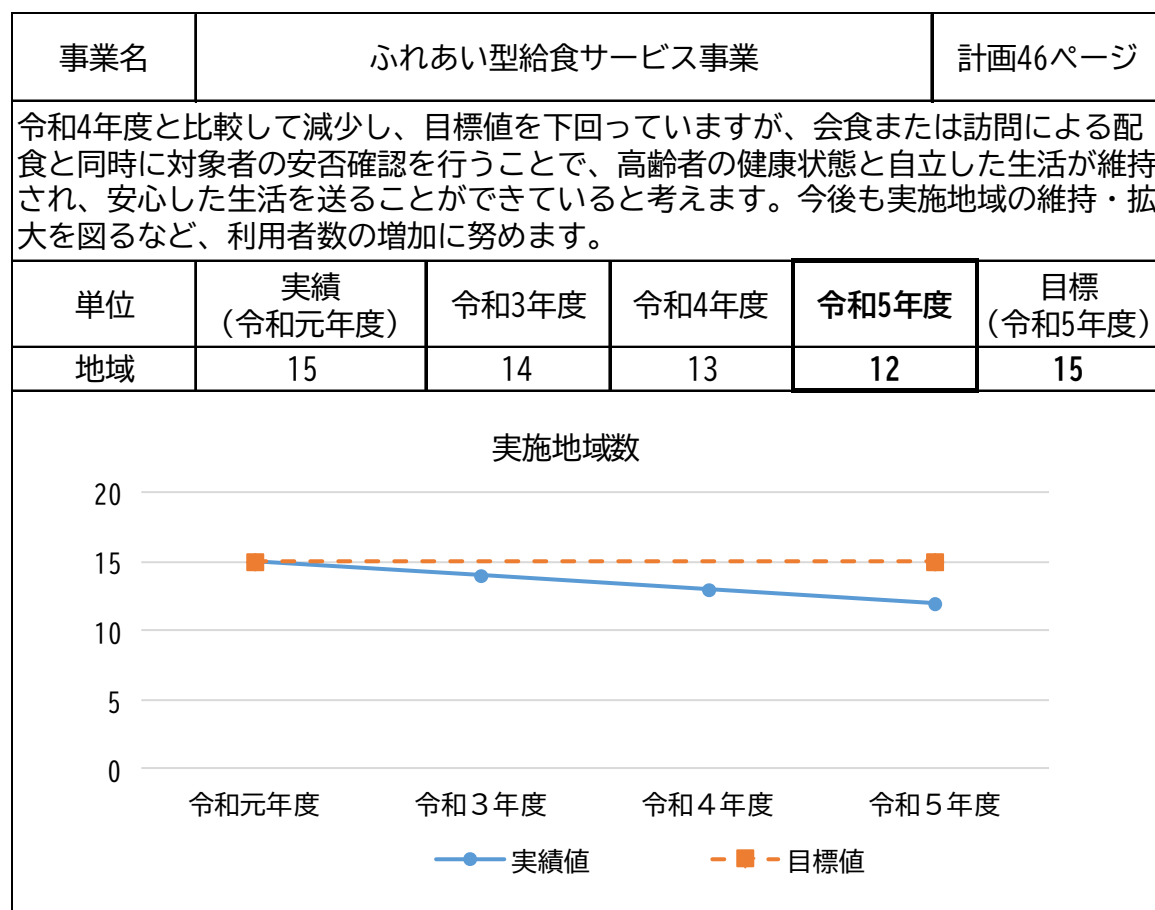
取組の目標②



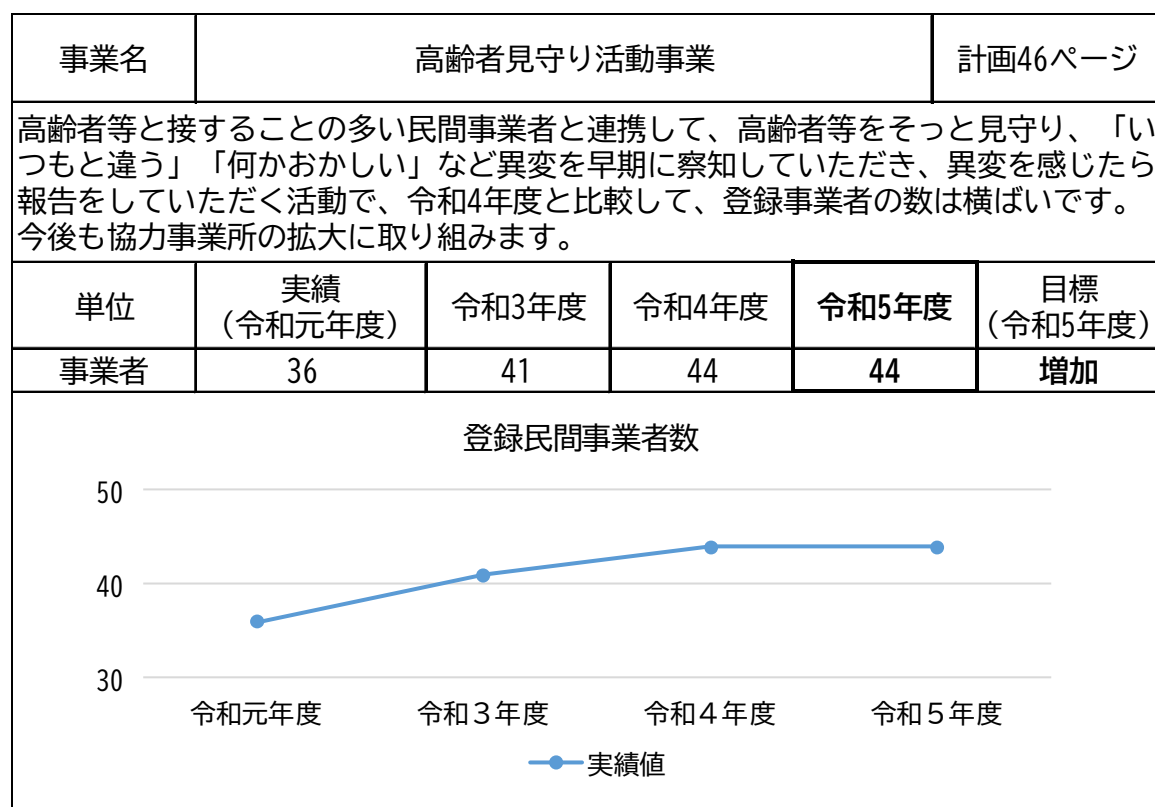
(4) 主な事業①



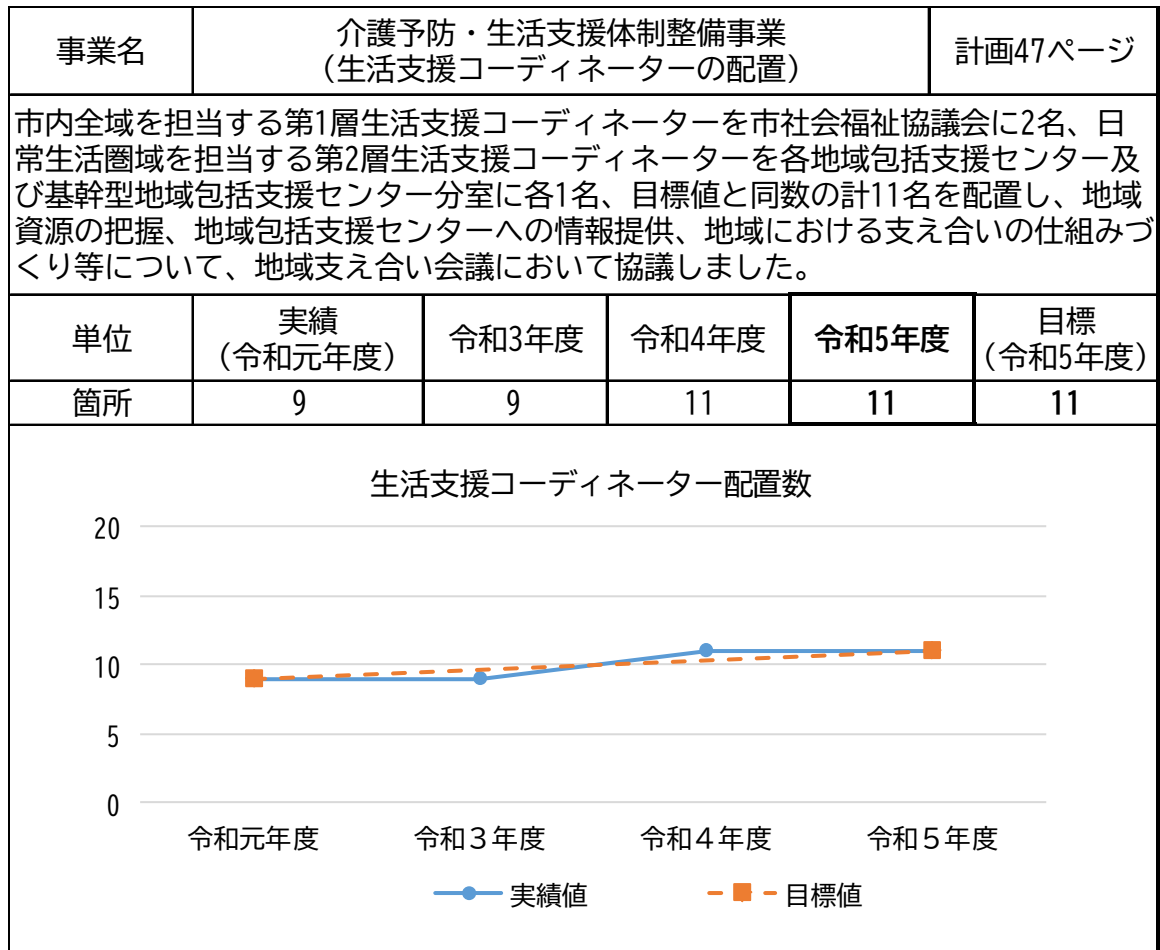
主な事業②



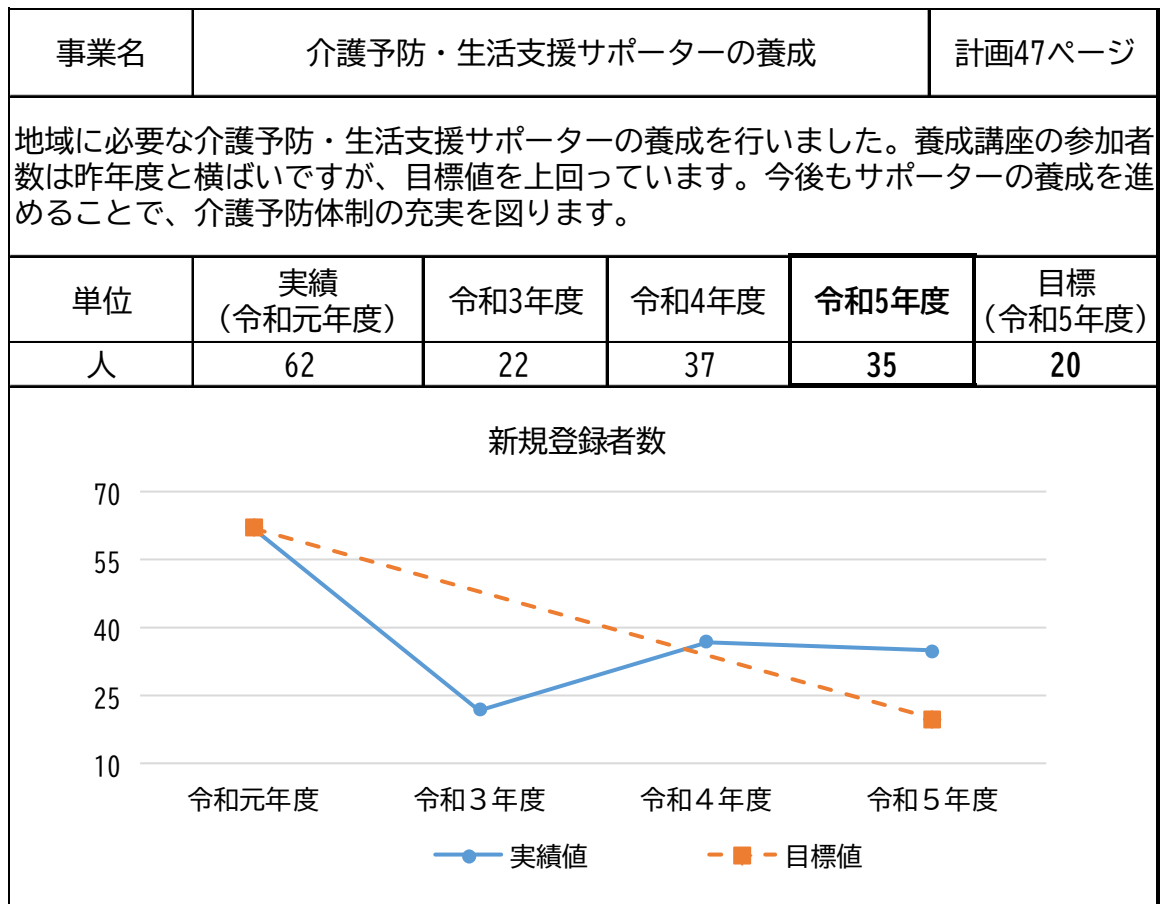
主な事業③



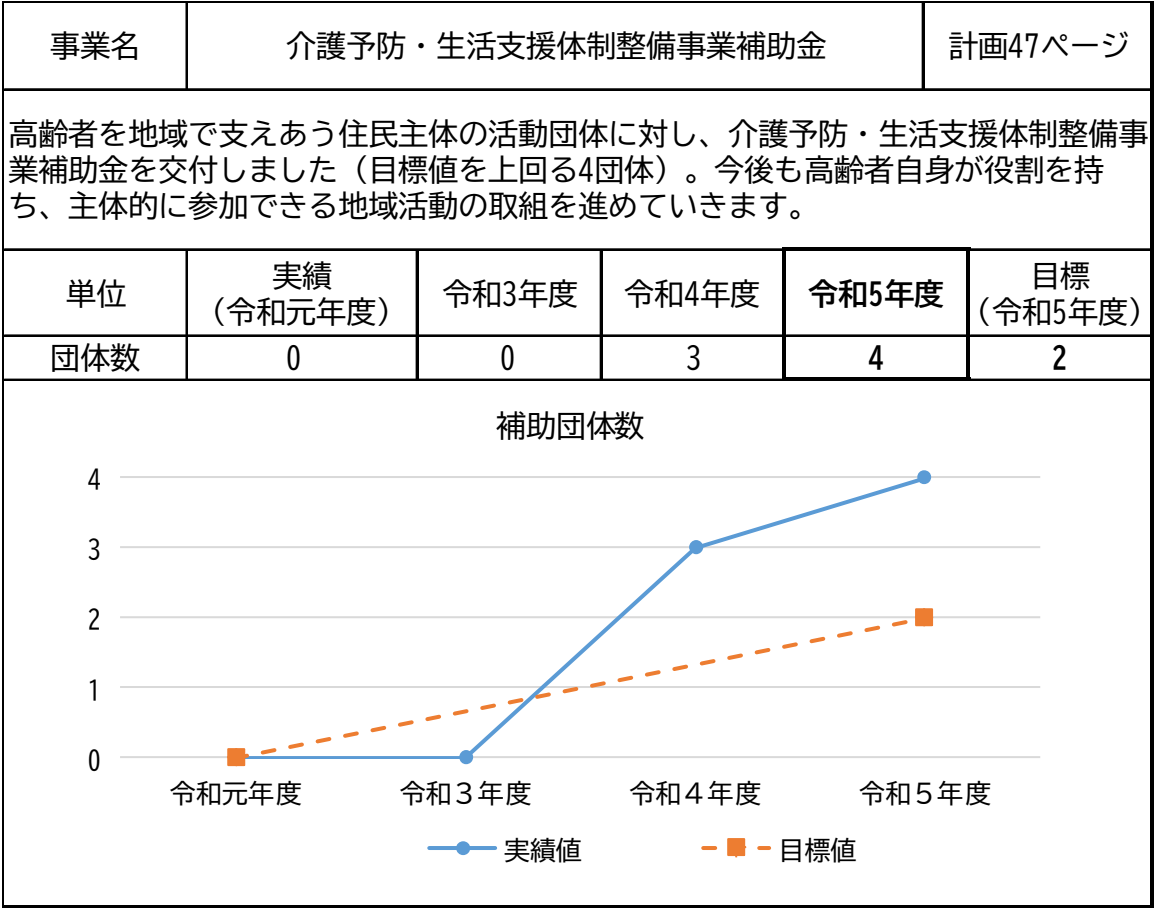
主な事業④



主な事業⑤



主な事業⑥



基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-1-2

基本施策 1 地域包括ケアシステムの充実

取組 2-1-2 地域包括支援センターの体制整備

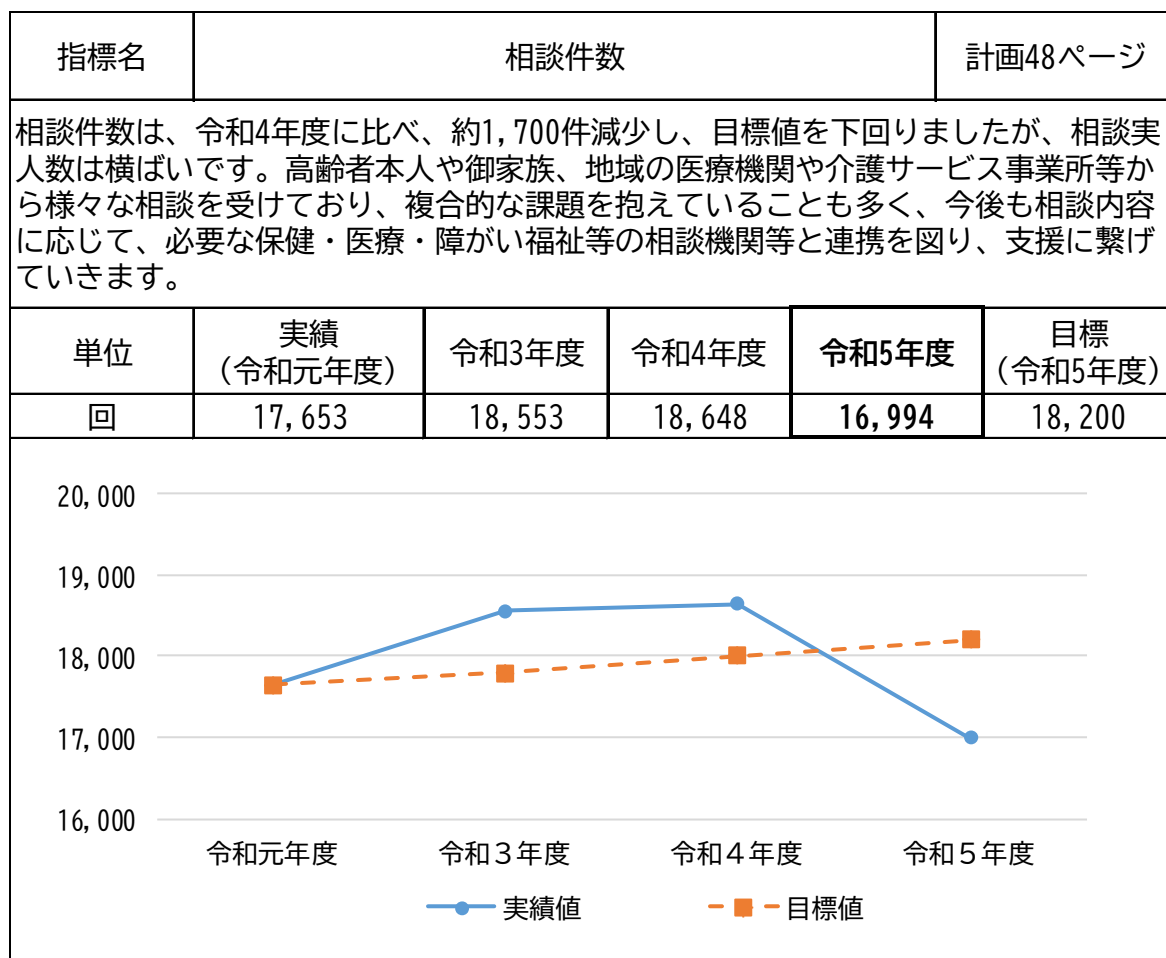
(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者が一人ひとりの状態に応じた支援を受けることができます。

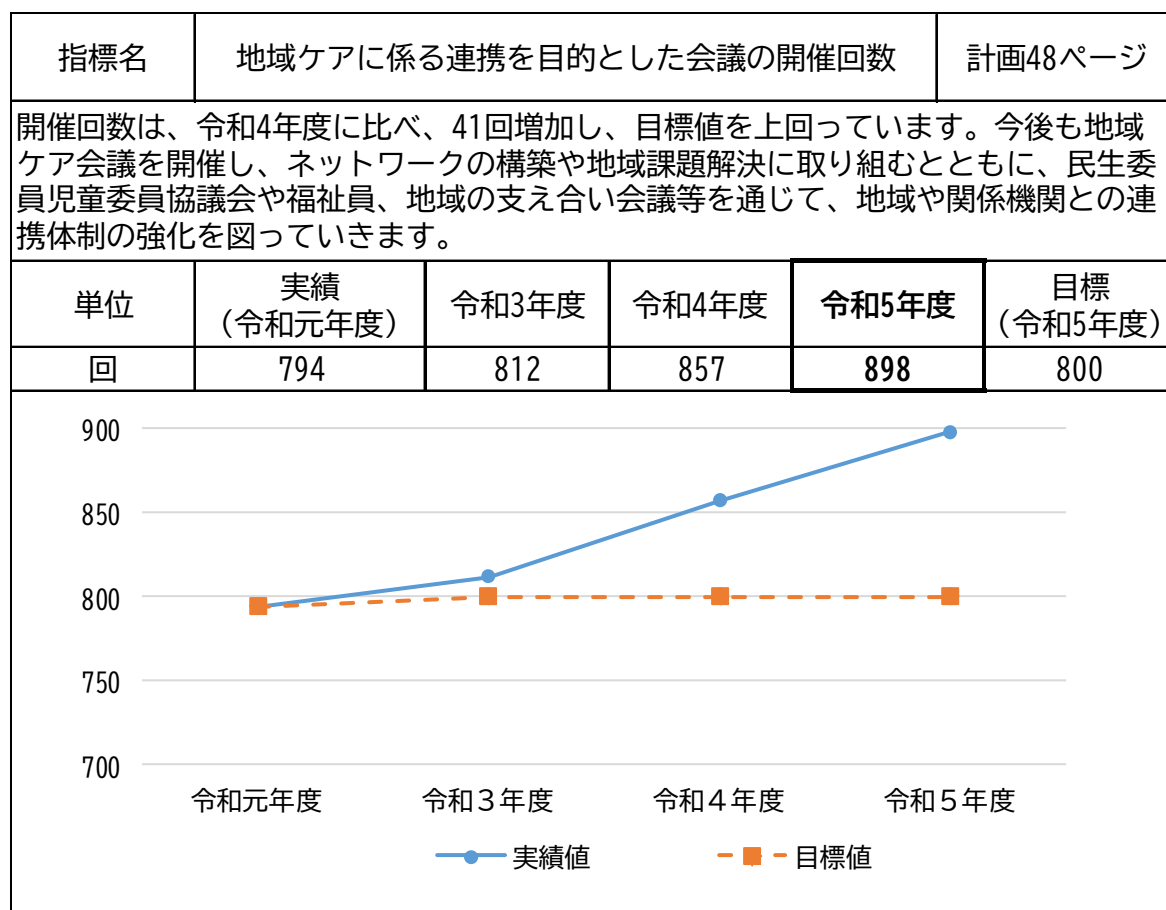
(2) 取組の内容

- 高齢者や家族からの保健・医療・福祉に関する相談に対応します。
- 高齢者の自立支援に向けたケアマネジメントを行います。
- 障がいや生活困窮等の関係機関と連携し、包括的な支援を行います。
- 北東・川西地域包括支援センターの担当地域を見直し、センターを増設します。
- 高齢者の個別課題や地域課題を各地域で協議し、解決につながる取組を行います。
- 地域包括支援センターの職員研修を行い、職員の資質向上を図ります。

(3) 取組の目標①



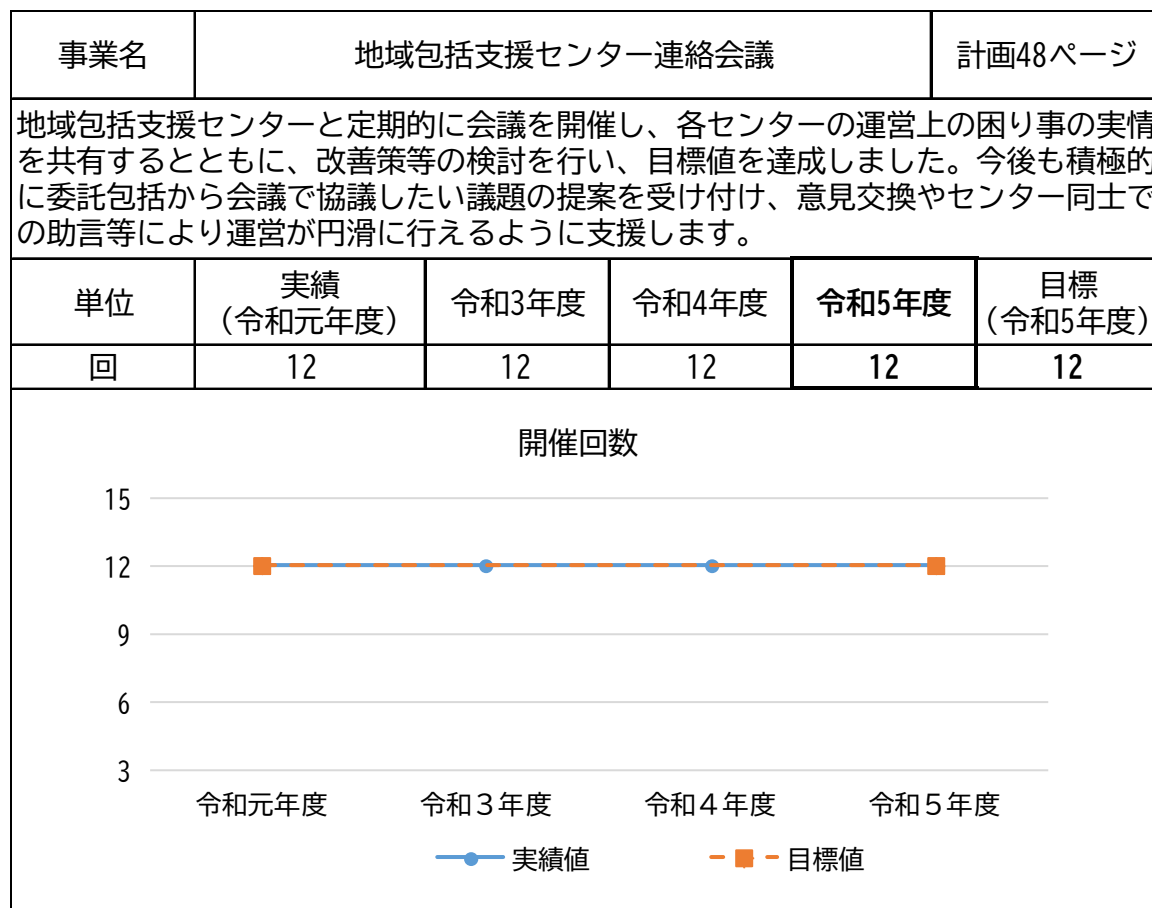
取組の目標②



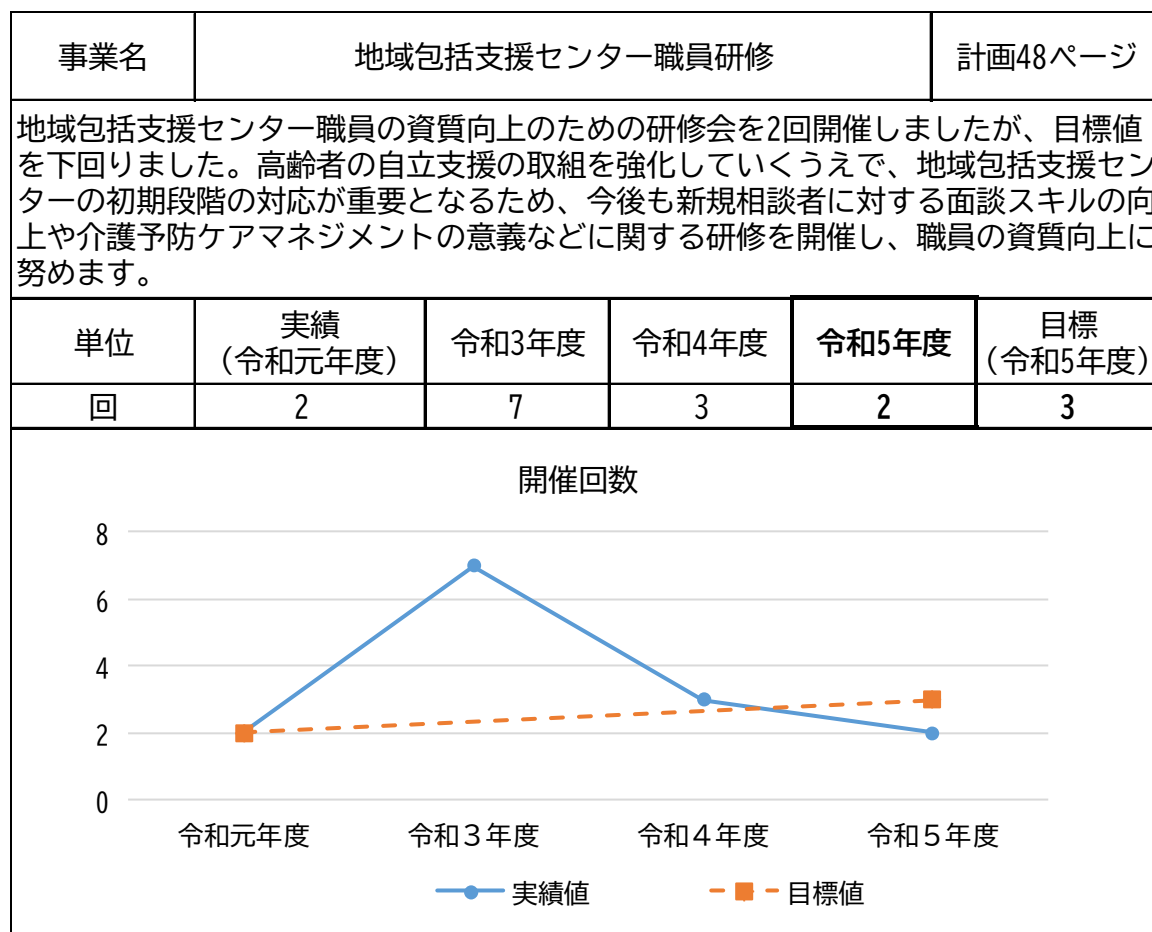
(4) 主な事業①

事業名	地域包括支援センター運営事業				計画48ページ
高齢者人口の増加が著しく、面積も広い北東部圏域及び川西圏域に各1か所、センターを増設するため、令和3年度に開設準備を行い、目標どおり、令和4年4月から、北東第2及び川西第2地域包括支援センターが業務を開始しました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
箇所	－	－	2増設	－	－

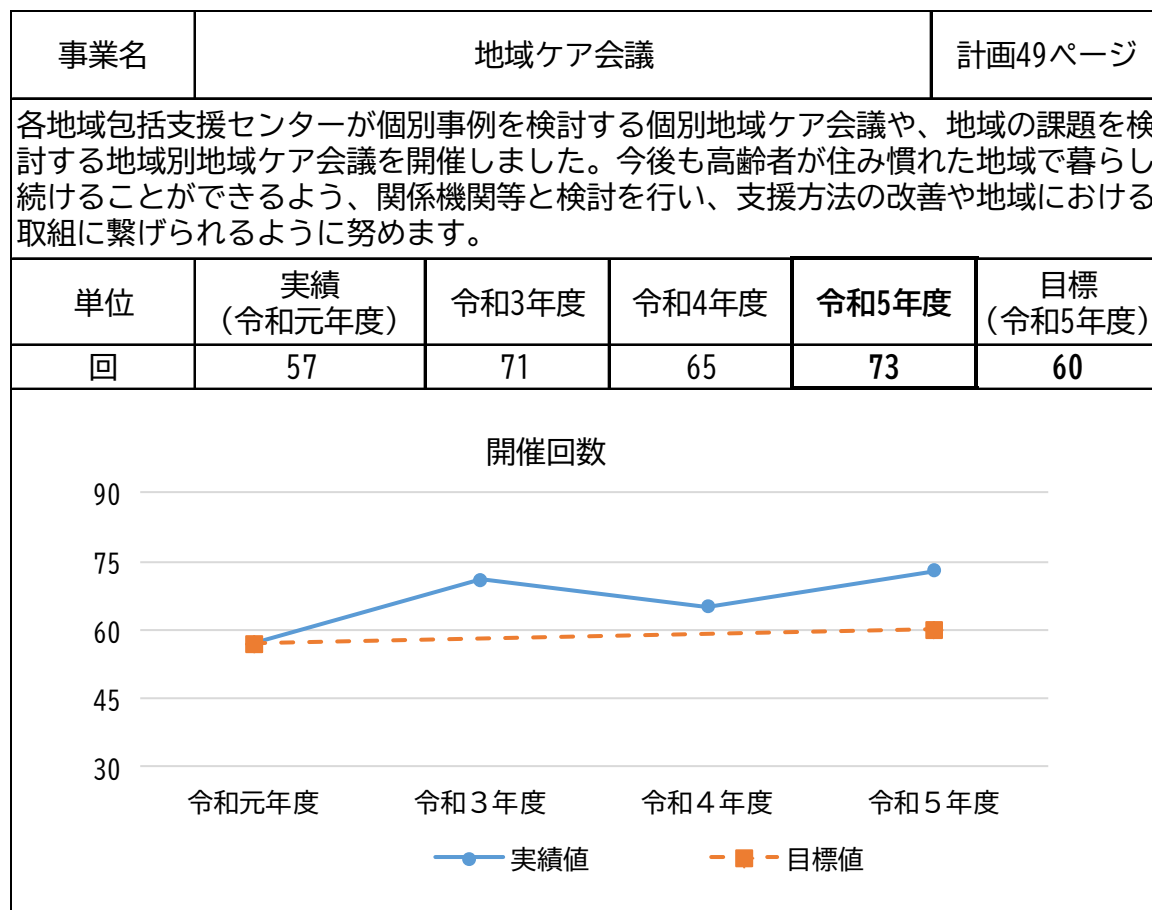
主な事業②



主な事業③



主な事業④



主な事業⑤

事業名	地域包括支援センター運営協議会				計画49ページ
地域包括支援センターの公正かつ中立的な運営を図るために、活動計画や実績報告、運営状況の評価を行うとともに、将来的なセンターのあり方等について検討しました。開催回数は、目標値を達成しています。					
単位	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
回	4	4	4	5	4～6

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-1-3

基本施策 1 地域包括ケアシステムの充実

取組 2-1-3 在宅医療と介護の連携体制の充実

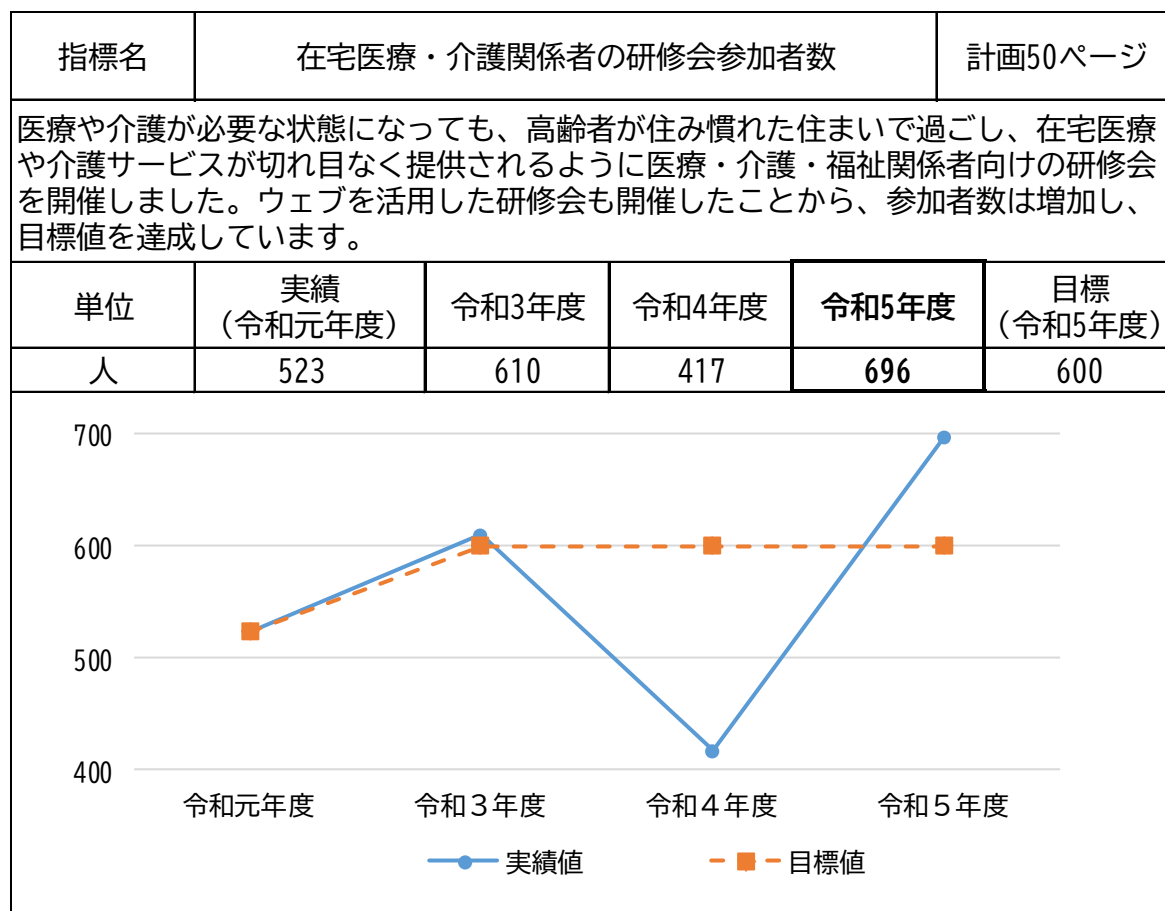
(1) ねらい（事業をする効果）

■医療や介護が必要な状態になっても、高齢者が住み慣れた住まいで過ごすことができます。

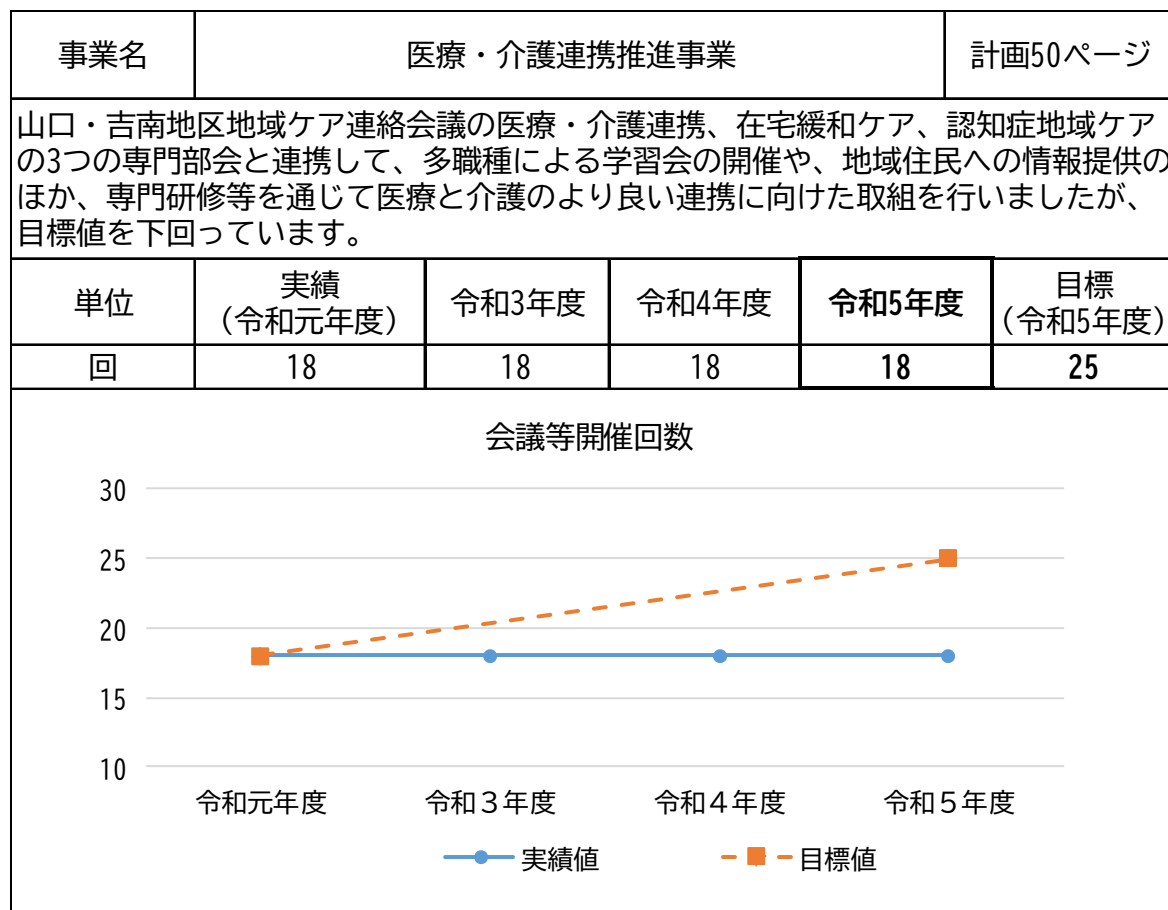
(2) 取組の内容

- 在宅医療や介護に関する市民の理解を深めます。
- 地域の医療・介護サービスについて自らが選択できるように、必要な情報を提供します。
- 看取りまでを含めた切れ目のない医療及び介護サービスを提供するために、医療・介護・福祉関係者等の連携を強化します。
- 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、「新しい生活様式」の実践や防災意識の向上について医療・介護・福祉サービス関係機関と連携して、市民への周知啓発に取り組みます。

(3) 取組の目標①



(4) 主な事業①



主な事業②

事業名	終活に関する普及啓発				計画50ページ
令和5年度はエンディングノートの作成に至っていませんが、終活に関してどのような内容が必要か等の情報収集を継続して行い、令和6年度には医療・介護等の関係者での話し合いを通じて、記録できるような手帳等の作成を検討していきます。					
ノート配布	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
冊	-	-	0	0	随時配布
※アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは、人生の最終段階における本人が望む医療・ケアについて、前もって考え、家族や医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い、共有する取組のこと（愛称「人生会議」）					

主な事業③

事業名	在宅復帰支援事業				計画51ページ
令和5年度は、1件の利用でしたが、退所または退院前に在宅サービスを試験的に利用することで、安心して在宅復帰ができると考えます。					
利用者数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
人	7	0	0	1	利用者の増加

主な事業④

事業名	在宅緩和ケア支援福祉サービス				計画51ページ
がん末期で在宅療養を行うために必要な既存のサービスを受けることができない方に対し、在宅緩和ケア支援福祉サービスの提供を行いました。年間利用者数は少数で推移していますが、必要なサービスを提供することで、安心して在宅生活を送ることができていると考えます。					
利用者数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
人	6	9	13	14	利用者の増加

主な事業⑤

事業名	山口・吉南地区地域ケア連絡会議				計画51ページ
山口・吉南地区地域ケア連絡会議と山口市介護サービス提供事業者連絡協議会が、毎年合同で研修会を実施しています。令和5年度は人生の最後まで希望を叶える取組をテーマに実施しました。今後も在宅ケアを推進するために課題の協議や関係機関の連携及び人材育成などを行います。					
研修会開催回数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
回	1	1	1	1	1

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-2-1

基本施策 2 認知症対策の推進

取組 2-2-1 認知症への早期対応・早期診断

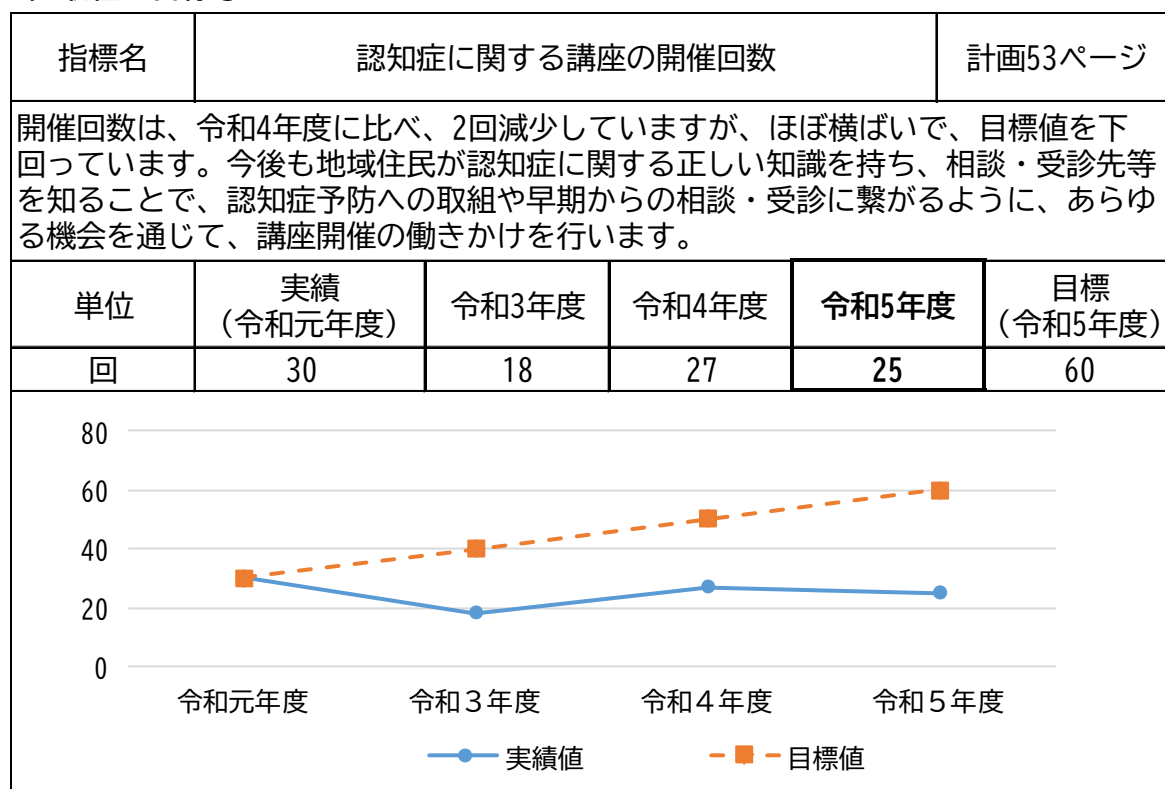
(1) ねらい（事業をする効果）

- 認知症に関する正しい知識を持ち、相談・受診先を知ること、予防へ取り組むとともに早期に医療や必要な介護・福祉サービスの利用ができています。
- 認知症の人や家族が相談支援を身近な地域で、包括的・集中的に受けることができています。
- 医療・介護従事者等が認知症の理解や対応力向上を図ることで、早期診断や認知症の容態に応じた対応が行えています。

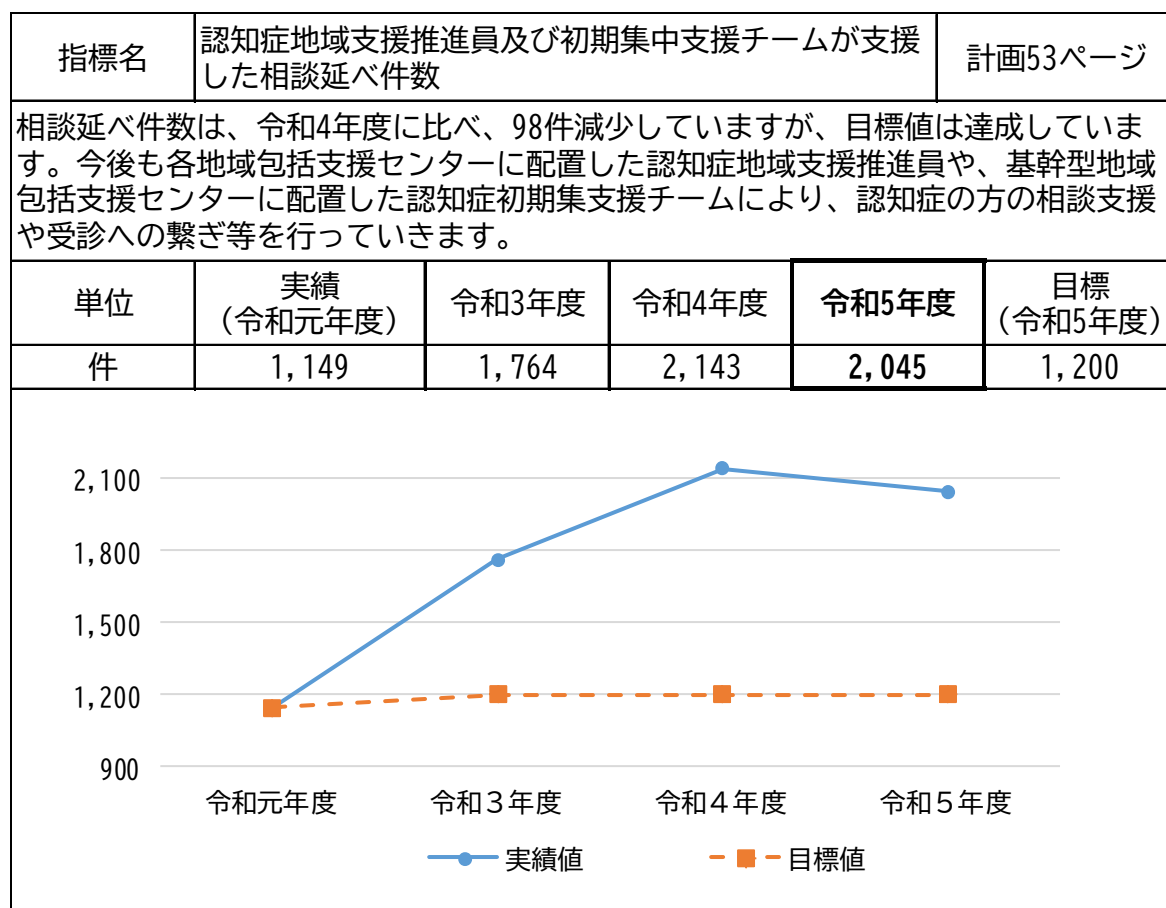
(2) 取組の内容

- 認知症に関する正しい知識や予防についての講座を開催します。
- 地域での通いの場において、運動や食事に関する知識や取組を普及啓発するとともに、社会参加を促すことで、認知症予防を進めます。
- 本人や家族に、もの忘れや認知症について心配があるときに、早期に対応できるように相談・受診先の啓発を行います。
- 各地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員を中心に、身近な地域での相談支援を行い、速やかに医療や介護サービス等につなげます。
- 専門医や多職種で構成される認知症初期集中支援チームによる認知症の人や家族へ包括的な支援を行います。
- 認知症の早期対応・診断に向けた課題の解決や医療・介護従事者等へ認知症対応力向上のための研修会を行います。

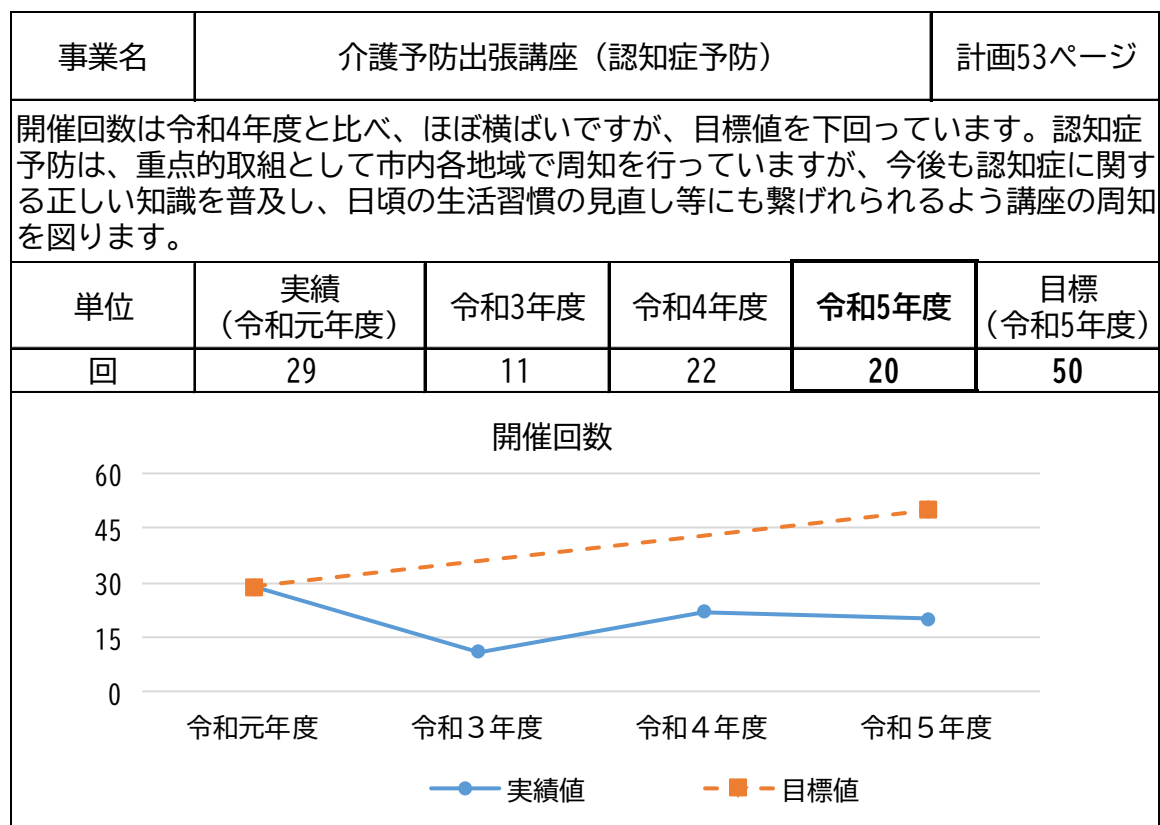
(3) 取組の目標①



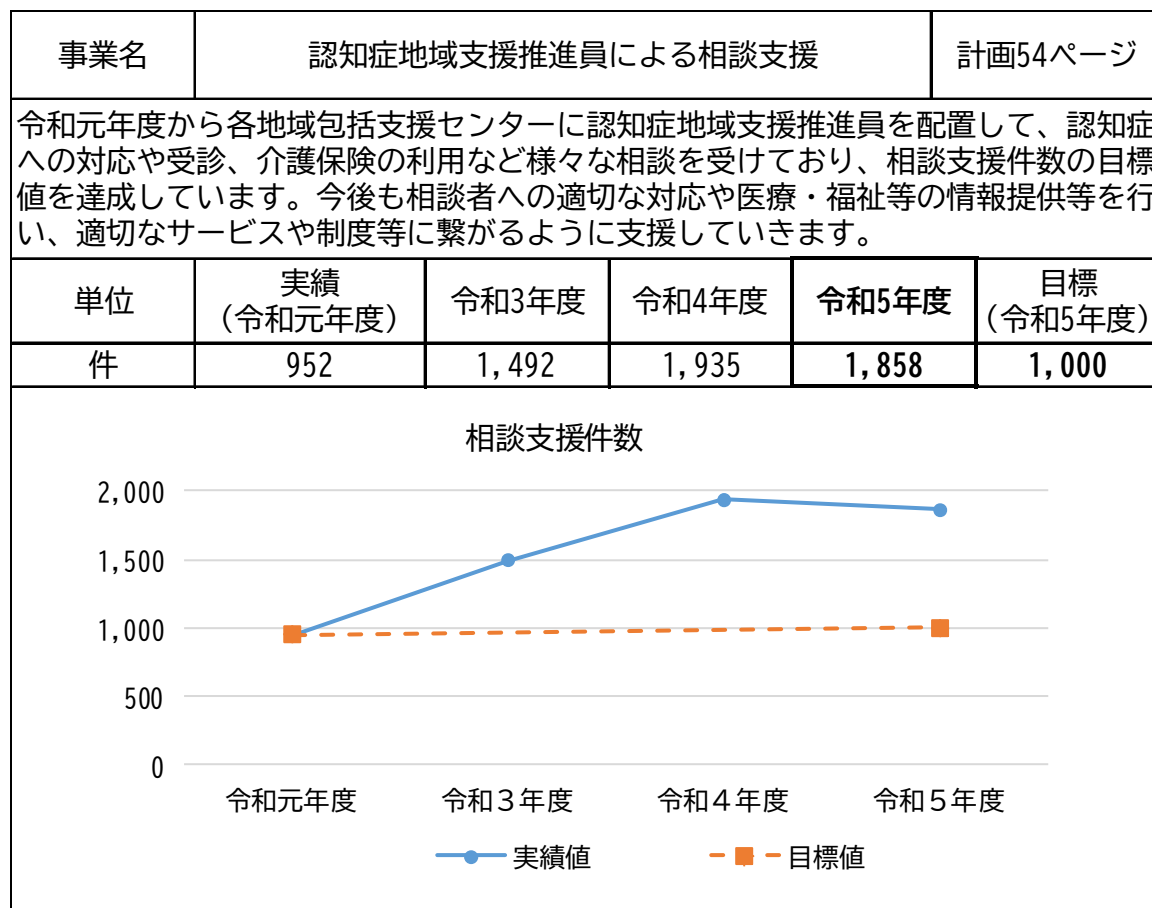
取組の目標②



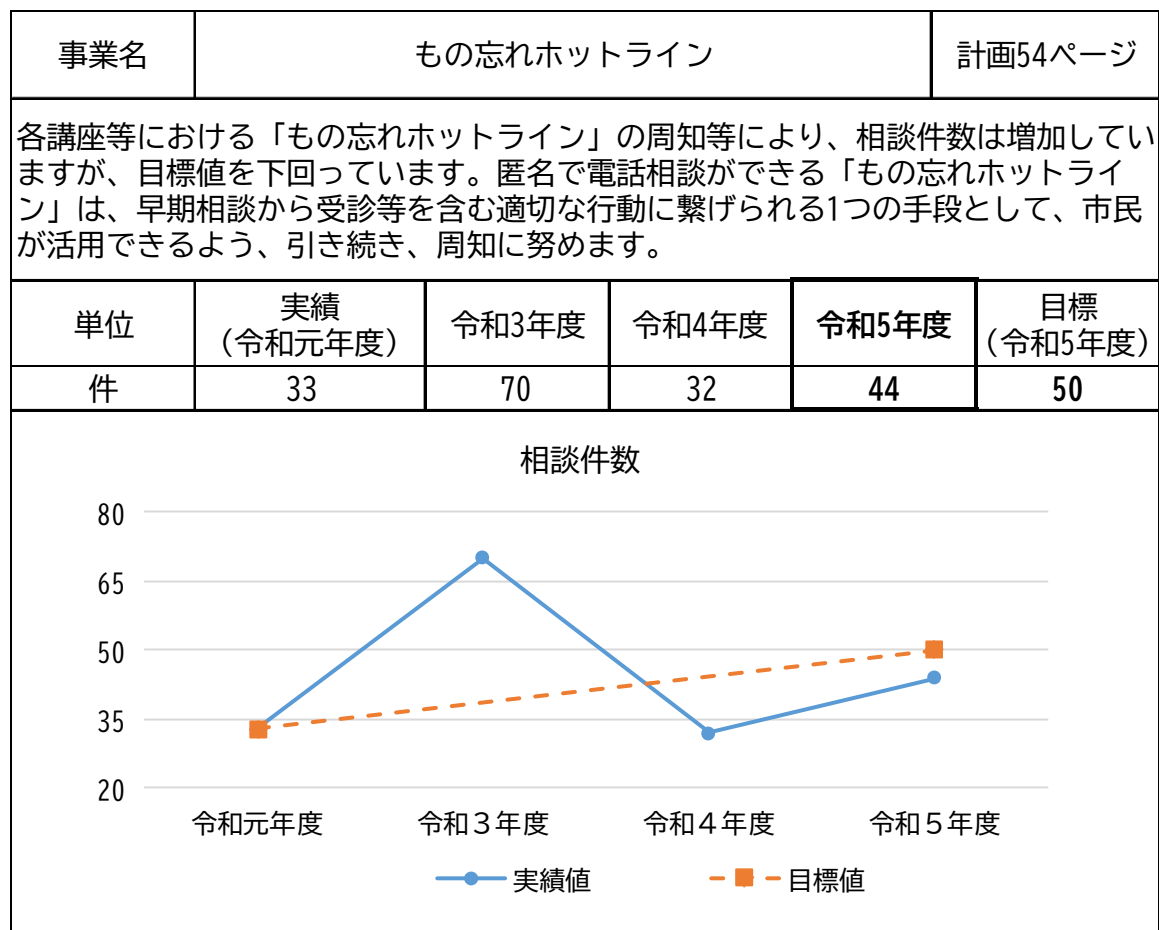
(4) 主な事業①



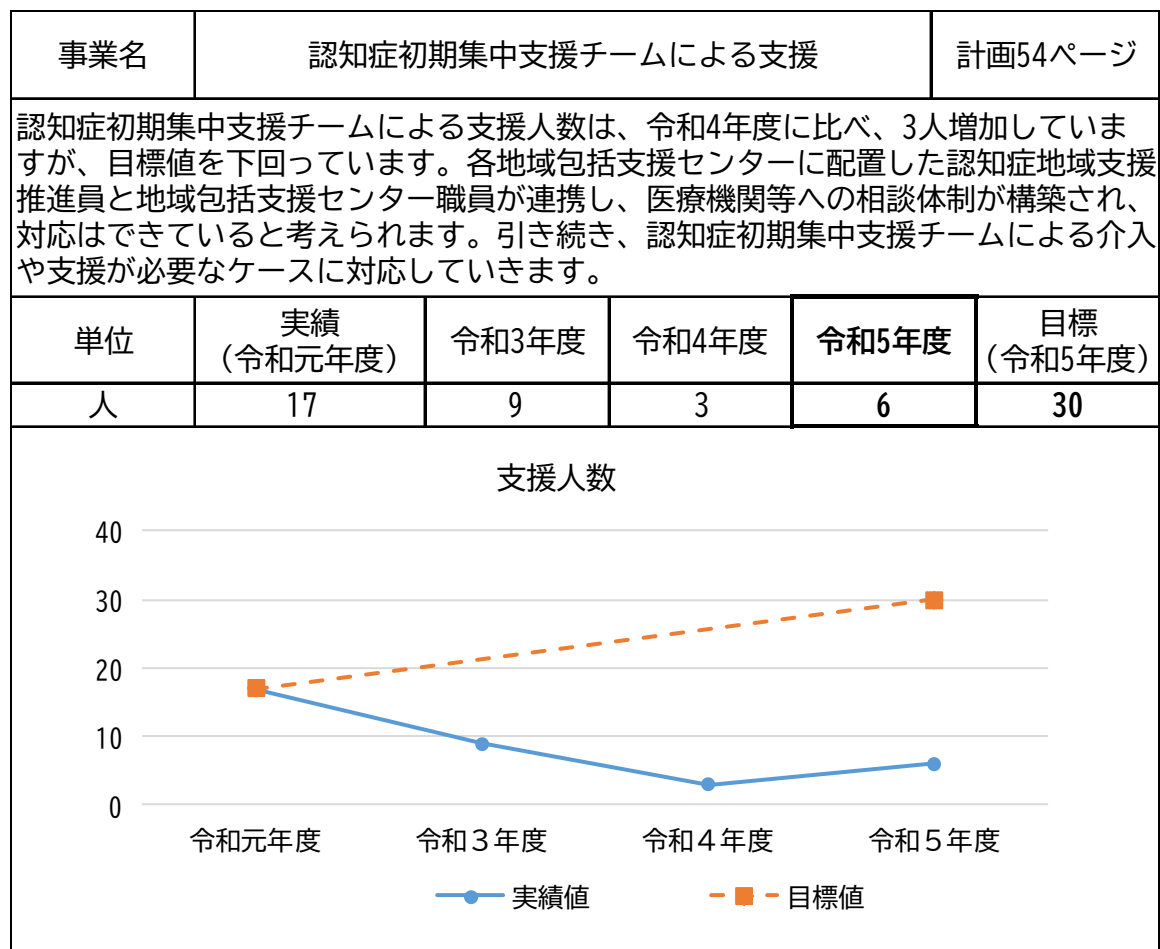
主な事業②



主な事業③



主な事業④



主な事業⑤

事業名	医療・介護従事者向け認知症講座				計画54ページ
山口・吉南地区地域ケア連絡会議の「認知症地域ケア専門部会」では、病院の医療従事者向けに入院時における認知症の進行抑制や、患者に対する適切な対応方法などを中心とした出前講座及び多職種連携のための学習会を実施し、目標値を達成しています。今後も医療・介護従事者等へ認知症対応力向上のための研修及び学習会を実施していきます。					
講座実施回数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
回	2	2	0	2	2

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-2-2

基本施策 2 認知症対策の推進

取組 2-2-2 認知症高齢者・家族への支援強化

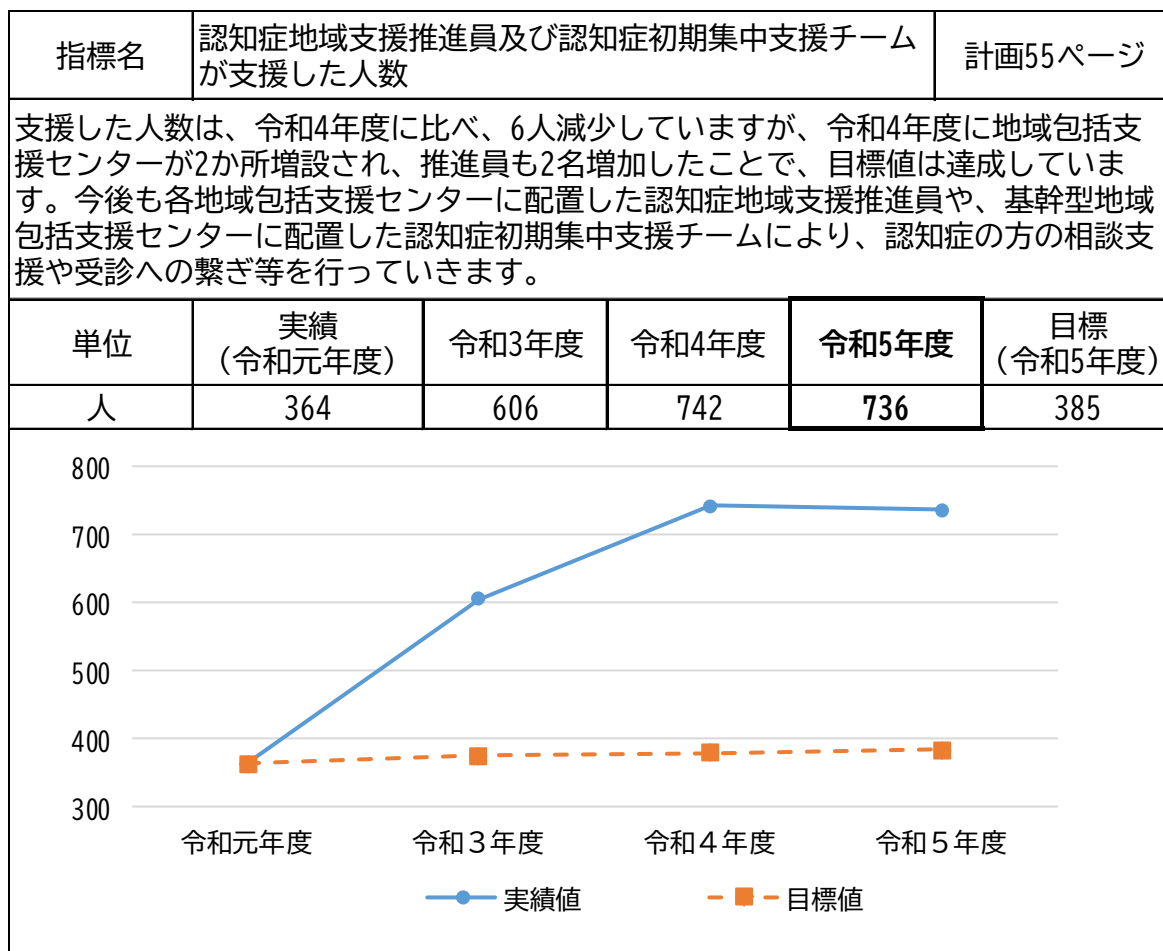
(1) ねらい（事業をする効果）

■地域に認知症に関する理解が進み、認知症の人の意思が尊重されることで、認知症の人や家族が安心して住み慣れた地域での暮らしを続けることができます。

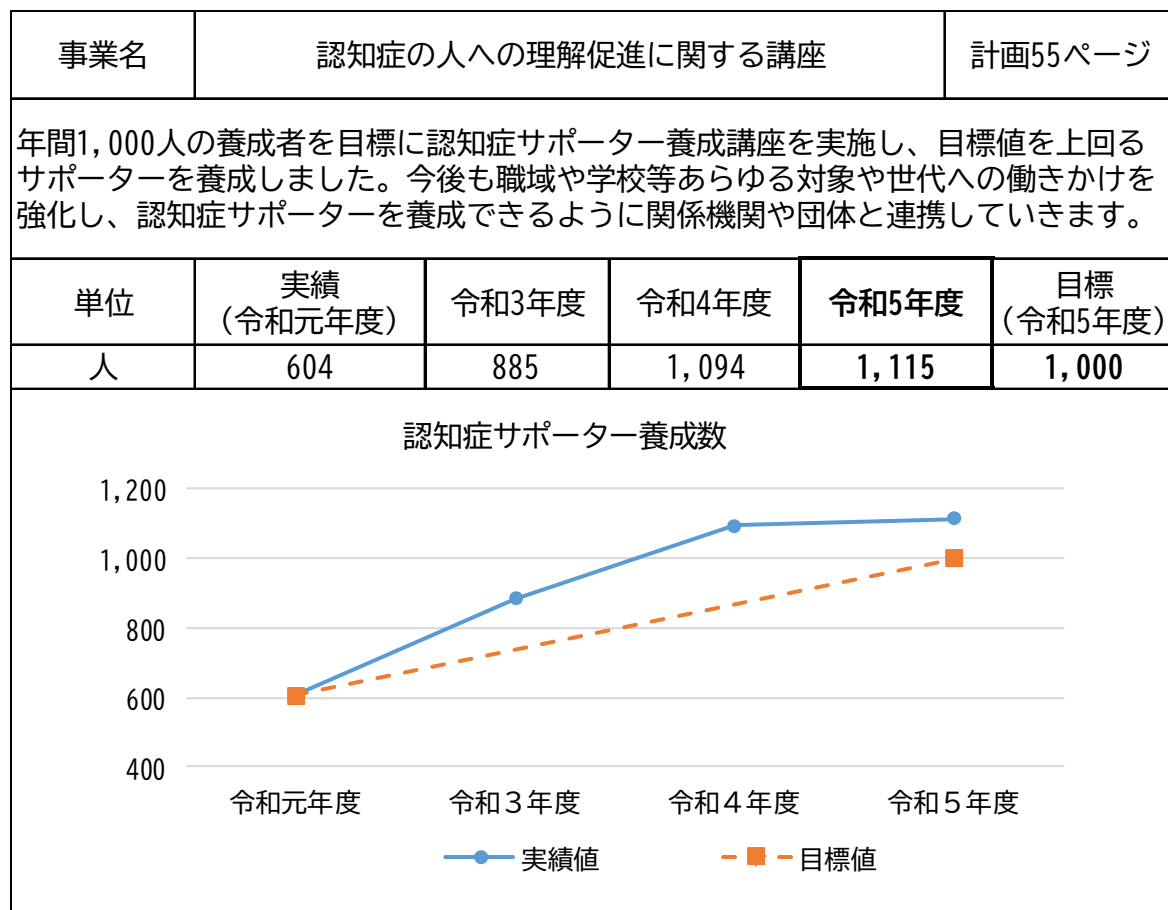
(2) 取組の内容

- 企業や小・中・高校生など幅広い世代を対象に認知症への理解を深めるため、認知症サポーター養成講座を開催します。
- 各地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員を中心に、認知症の人や家族の状況に応じた相談支援や家族会、認知症カフェの運営支援等を行います。
- 認知症の人の意思発信の機会を設け、認知症に関する理解促進に努めます。
- 認知症による行方不明者を早期発見するためのICTを活用した検索システムの普及を図ります。

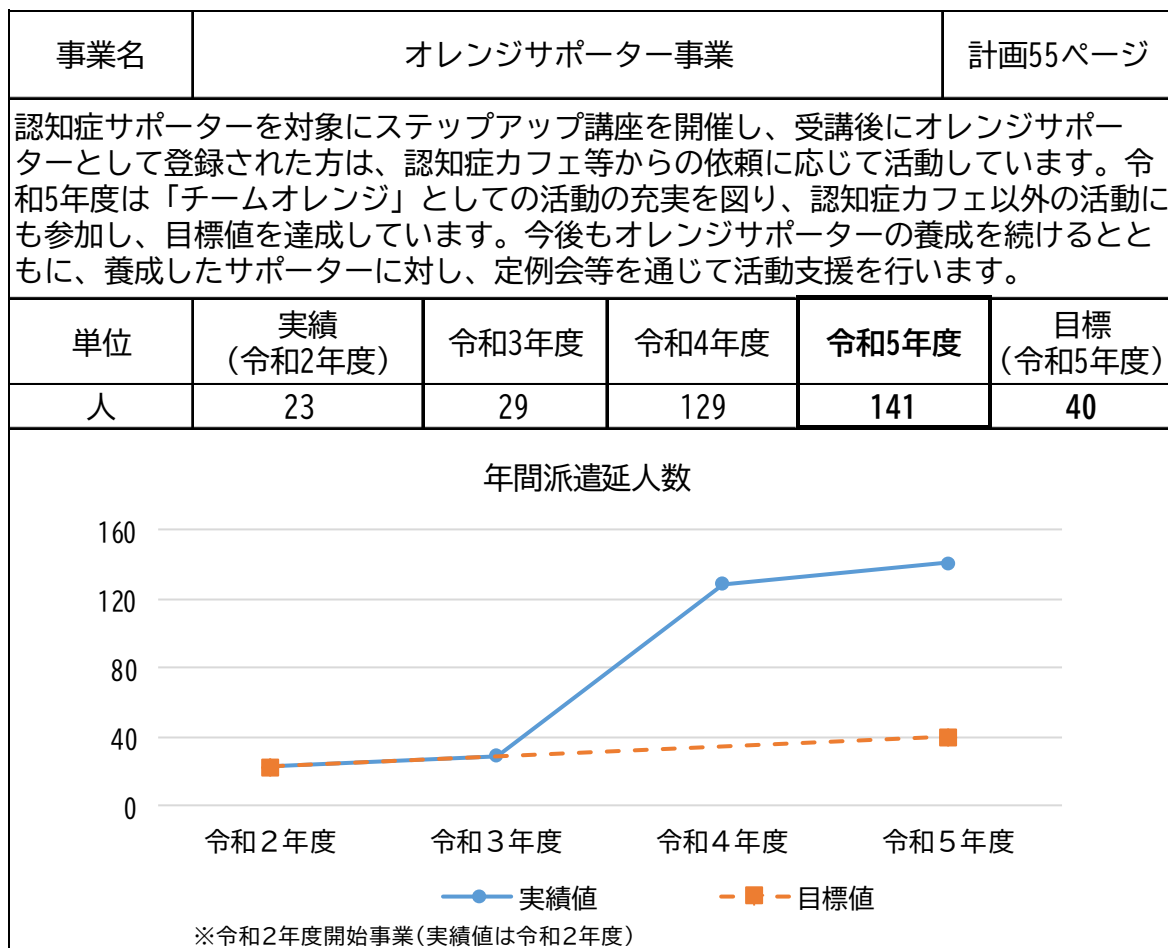
(3) 取組の目標



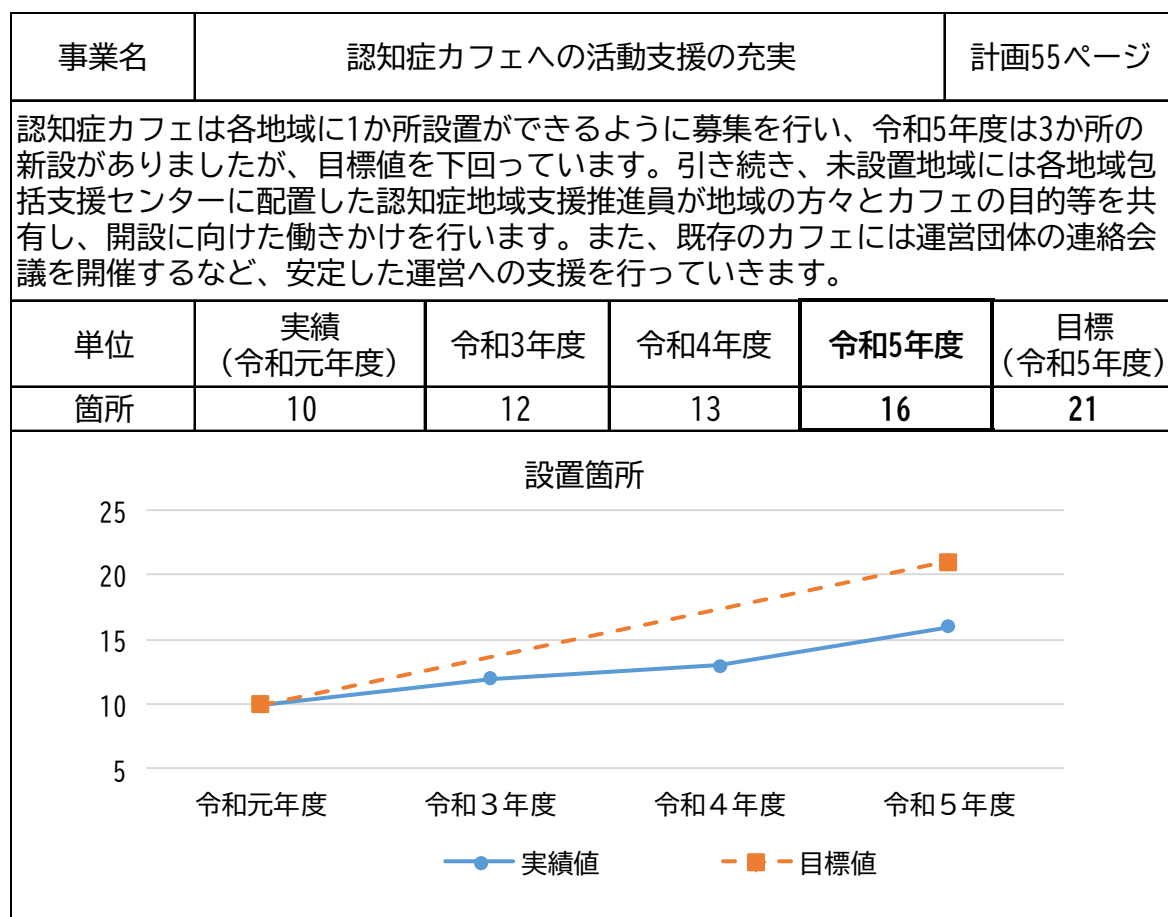
(4) 主な事業①



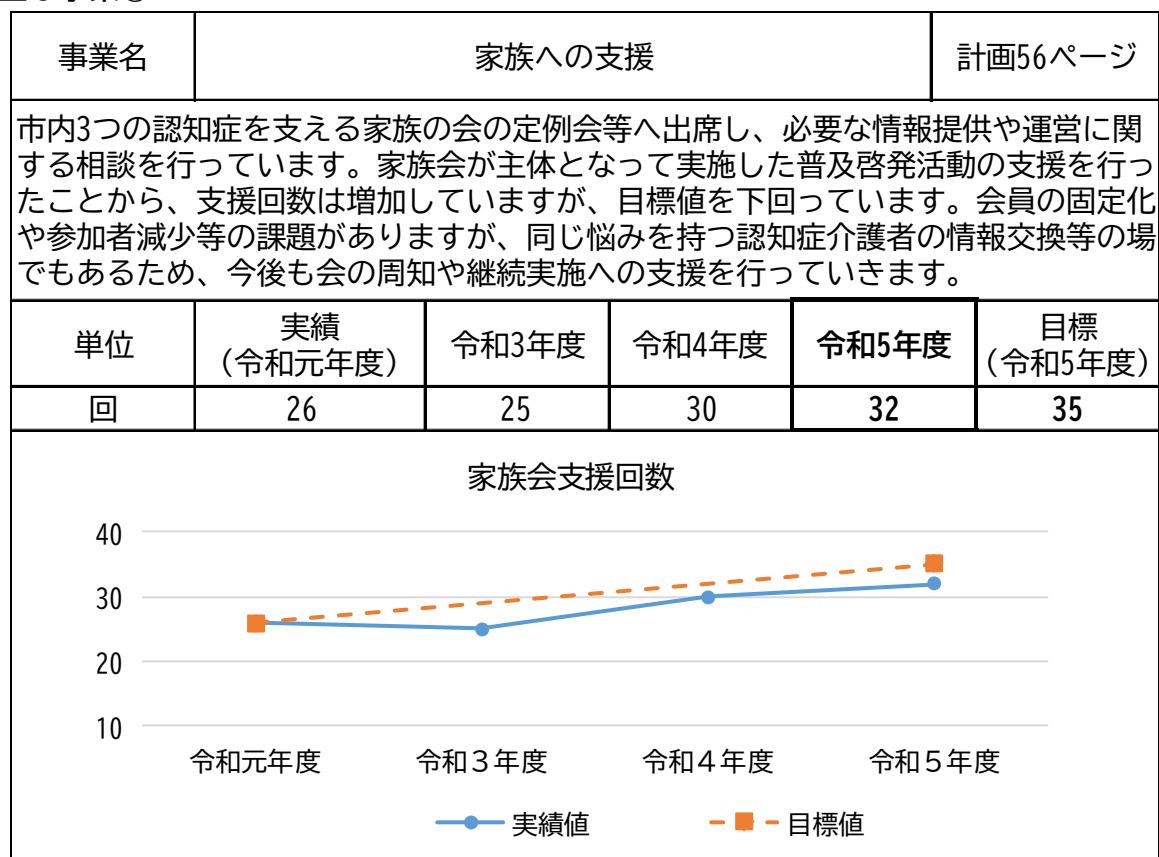
主な事業②



主な事業③



主な事業④



主な事業⑤

事業名	ほっと安心SOSネットワーク事業				計画56ページ
協力事業所に年1回、事業協力への意向確認や、ほっと安心SOSネットワーク事業に関連する情報提供を行っています。今後も事業への協力継続を依頼するとともに、新規協力事業所の拡大に取り組みます。					
単位	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
箇所	35	39	40	41	増加

主な事業⑥

事業名	見守り支援機器に関する購入補助				計画56ページ
認知症による行方不明者を早期に発見し、認知症の人の安全確保と家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、令和4年度からGPS機能端末の購入等にかかる費用の一部補助を開始し、令和5年度は2件の申請がありました。令和4年度から開始した事業であり、今後も関係機関等へ周知を行っていきます。					
単位	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
件	-	-	2	2	開始

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-3-1

基本施策 3 在宅生活支援の充実

取組 2-3-1 在宅福祉サービスの充実

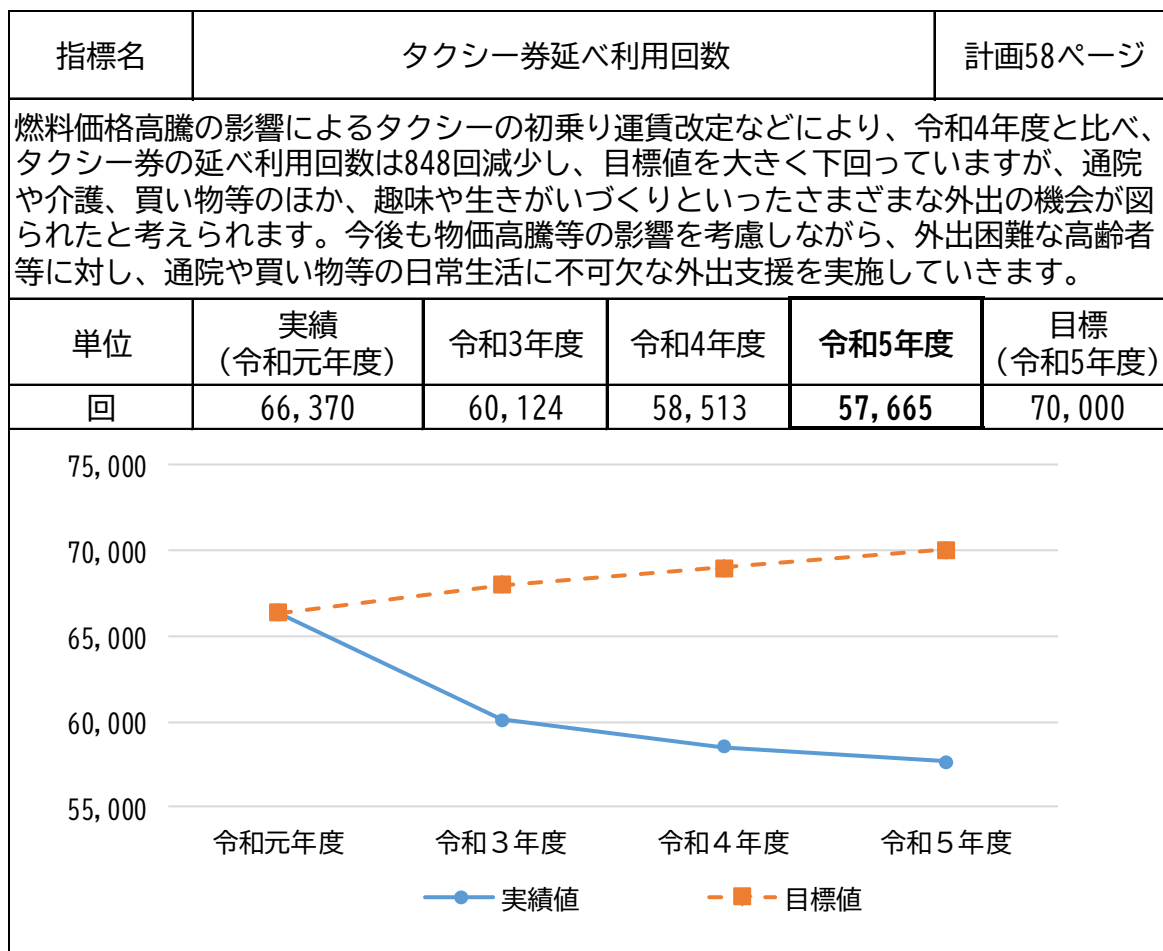
(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者一人ひとりの状態に応じた在宅福祉サービスを提供することで、高齢者が安心して生活できています。

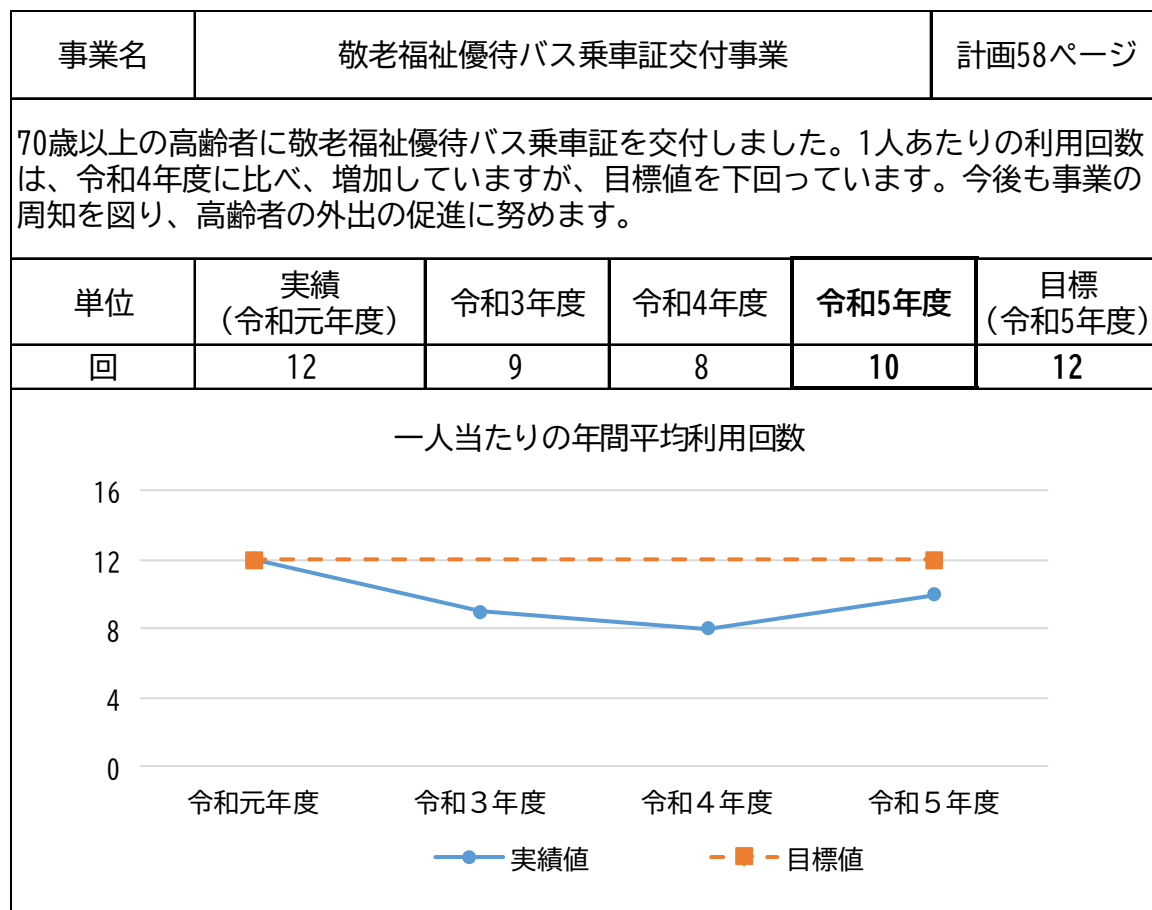
(2) 取組の内容

- 買い物や通院等の日常生活に不可欠な外出の支援や、体調の急変等の緊急時に不安を抱える高齢者を対象に在宅福祉サービスを提供します。

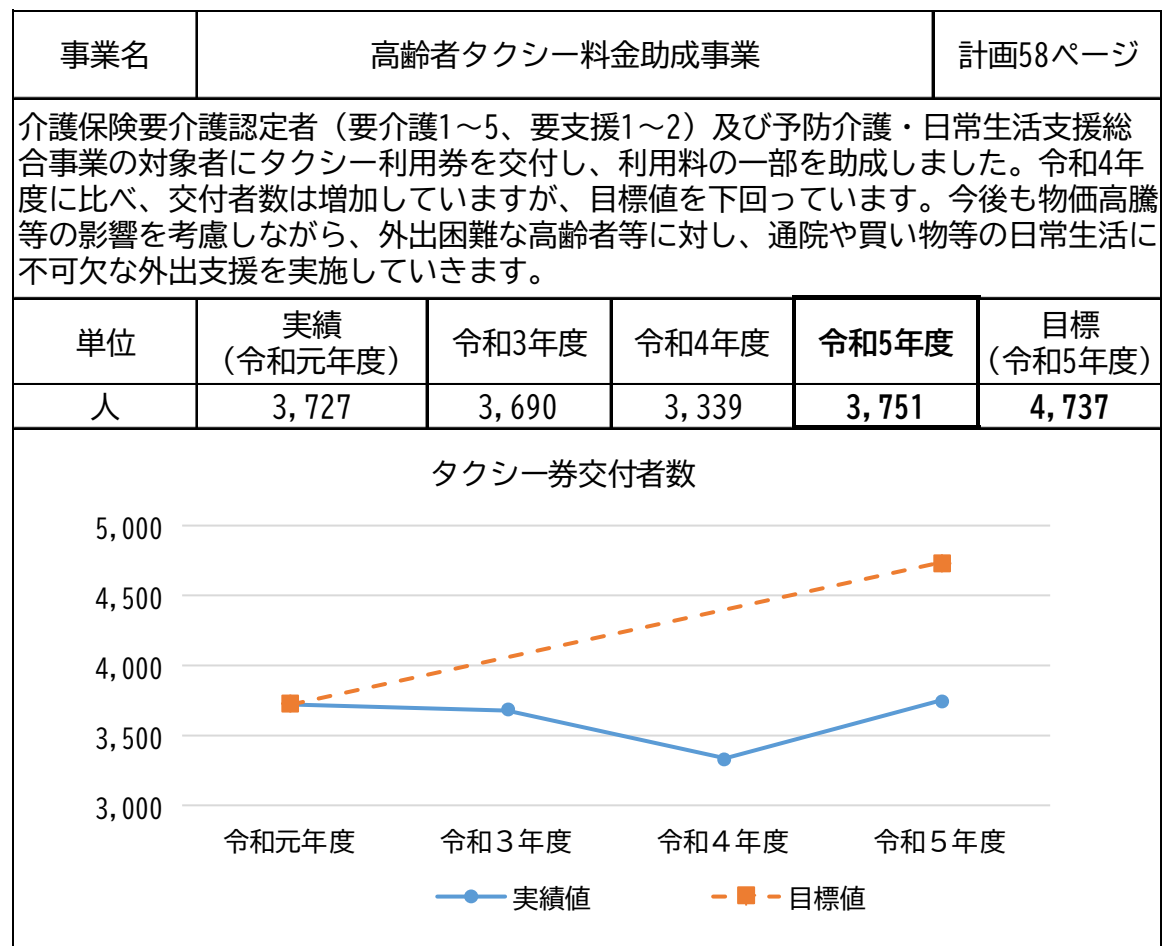
(3) 取組の目標



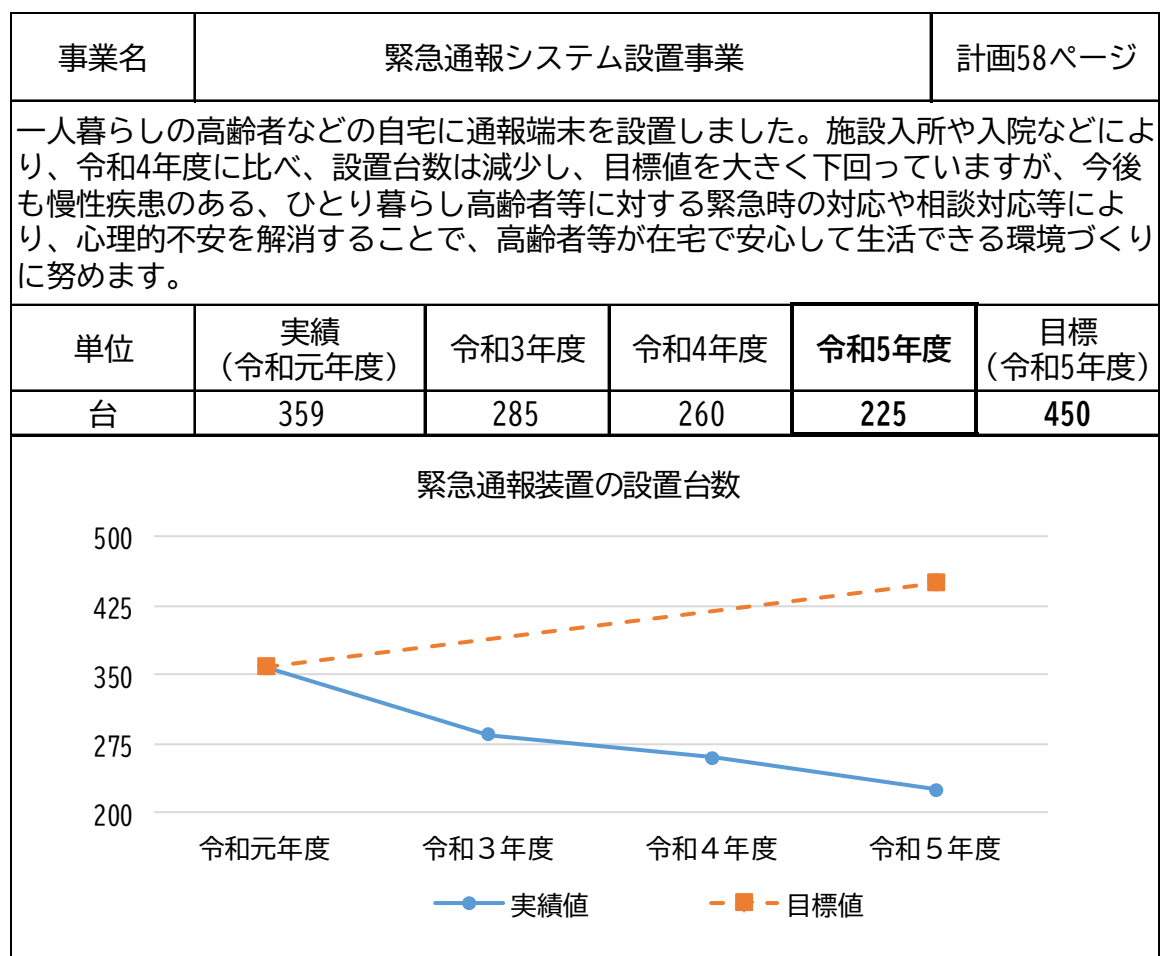
(4) 主な事業①



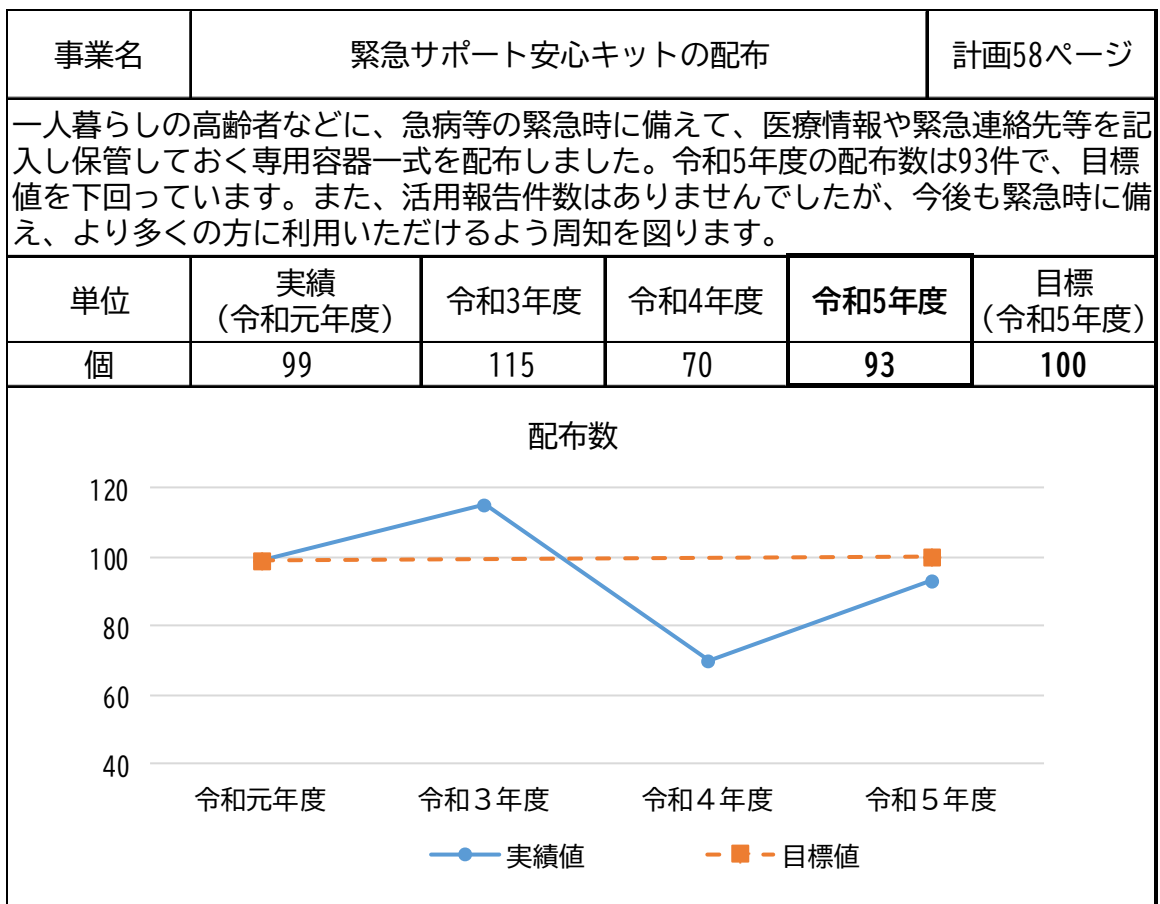
主な事業②



主な事業③



主な事業④



基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-3-2

基本施策 3 在宅生活支援の充実

取組 2-3-2 権利擁護の推進

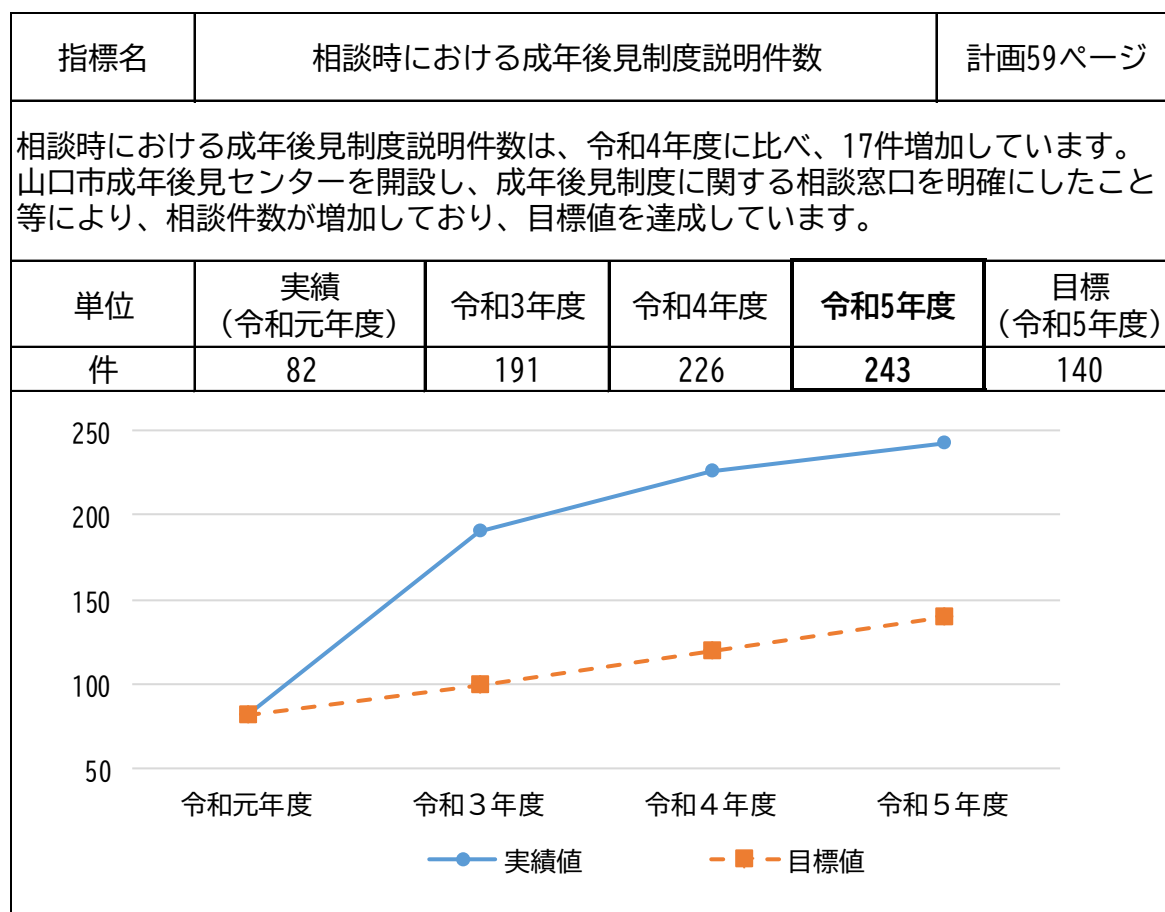
(1) ねらい（事業をする効果）

- 判断能力が不十分な認知症高齢者等の権利、財産等が守られています。
- 高齢者虐待を未然に防止し、高齢者が安心して生活できています。

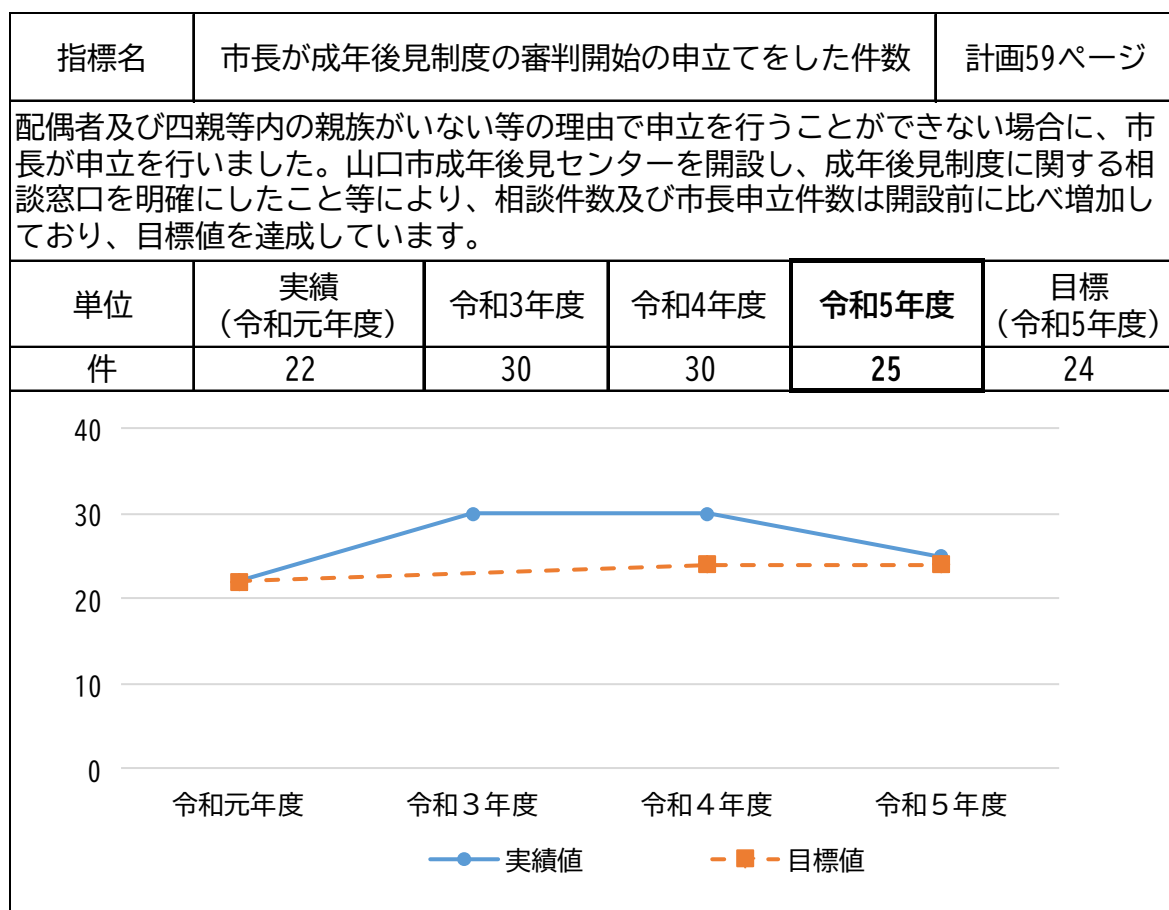
(2) 取組の内容

- 成年後見制度の利用を促進するための体制を整備します。
- 成年後見制度を利用できる仕組みを整えます。
- 関係機関と連携し、高齢者虐待の早期発見・早期対応を行います。

(3) 取組の目標①



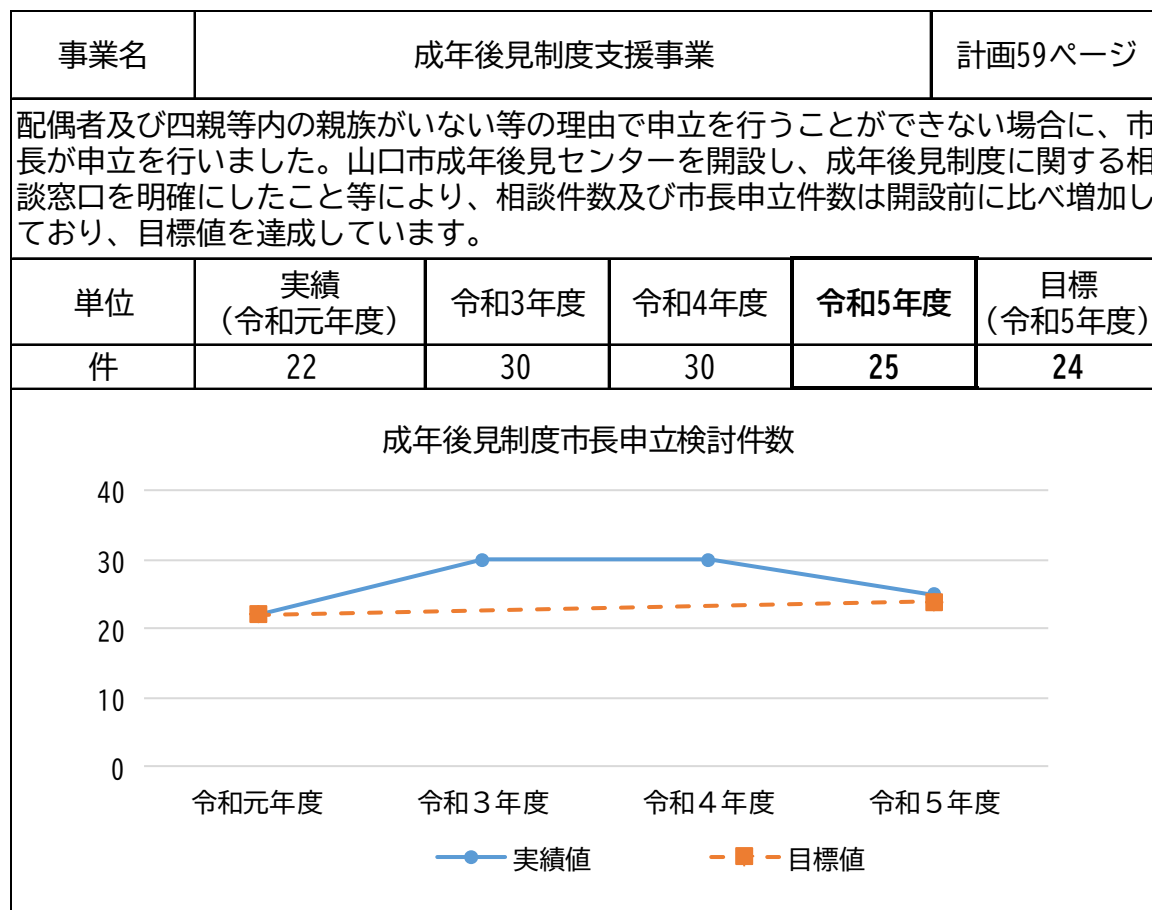
取組の目標②



(4) 主な事業①

事業名	山口市成年後見センター設置事業				計画59ページ
成年後見制度の利用に関し、市民の疑問や不安に対応するワンストップの相談窓口として、令和3年10月1日に「山口市成年後見センター」を設置しました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
-	-	設置	-	-	-

主な事業②



主な事業③

事業名	高齢者虐待防止研修				計画59ページ
在宅サービス従事者を対象に、講義形式に加え、他施設職員との意見交換ができるような内容で研修会を開催し、目標値を達成しています。高齢者虐待の背景には様々な要因があり、支援に関わるチームの早期の気づきや、情報共有等が予防策に繋がるため、今後も研修内容の充実に努めます。					
研修会開催回数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
回	1	1	1	1	1

主な事業④

事業名	高齢者虐待防止ネットワーク推進会議				計画59ページ
弁護士・医療・介護・警察・地域団体・人権推進等の関係機関や団体で構成される高齢者虐待防止ネットワーク会議を参集にて開催しました。毎年1回の開催としており、目標値は達成しています。今後も多職種、多機関が連携することで、虐待予防への取組や発見後の早期対応等の連携強化に努めます。					
会議開催回数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
回	1	1	1	1	1

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-3-3

基本施策 3 在宅生活支援の充実

取組 2-3-3 住まい対策の推進

(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者一人ひとりの状態に応じた居住支援を行うことで、安心して生活できています。

(2) 取組の内容

- 市内には、養護老人ホームが3施設、軽費老人ホーム・ケアハウスが6施設、生活支援ハウスが1施設あり、令和2年8月末現在の入所率は90.6%で、供給は充足していると考えられます。今後もこの状態を維持しながら、高齢者が安心して生活できる居住環境の提供やサービス付き高齢者向け住宅などの情報提供を行います。

(3) 取組の目標

指標名	養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス・生活支援ハウスの定員数				計画60ページ
市内には、養護老人ホームが3施設、軽費老人ホーム・ケアハウスが6施設、生活支援ハウスが1施設あり、令和4年度から定員数に増減はありません。今後もこの状態を維持しながら、高齢者が安心して生活できる居住環境の提供やサービス付き高齢者向け住宅などの情報提供を行います。					
単位	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
人	562	562	562	562	562

(4) 主な事業①

事業名	養護老人ホーム措置業務				計画60ページ
養護老人ホームの措置者は167人（うち市外への措置者7人）です。また、市内養護老人ホームの定員は200人で168人（うち市外からの措置者8人）の方が入所しています。引き続き、養護が必要な高齢者に対し、適正な措置を行います。					
入所者数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
人	181	175	168	167	随時入所

主な事業②

事業名	生活支援ハウス運営事業				計画60ページ
施設の入居者数は、ほぼ定員を充足しています。今後も高齢者の状態に応じた生活支援サービスの提供を行います。					
入所者数	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
人	11	11	11	11	随時入所

主な事業③

事業名	シルバーハウジング生活援助員派遣事業				計画60ページ
高齢者世話付住宅に居住する高齢者に対して、生活相談等のサービスを提供する生活援助員の派遣を、社会福祉法人等に委託して実施しました。相談等の回数は目標値を達成しており、利用者の安全・安心で快適な生活の支えになっているものと考えます。					
単位	実績 (令和元年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目標 (令和5年度)
回	81.1	95.7	96.6	106.2	90.0

一戸あたりの相談等回数

年度	実績値 (回)	目標値 (回)
令和元年度	81.1	81.1
令和3年度	95.7	85.0
令和4年度	96.6	88.0
令和5年度	106.2	90.0

—●— 実績値 -■- 目標値

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-3-4

基本施策 3 在宅生活支援の充実

取組 2-3-4 安心な暮らしの総合推進

(1) ねらい（事業をする効果）

■就労や防災、交通安全等、高齢者を取り巻く様々な課題に、担当部局と連携して取り組むことで、高齢者が安心して生活できています。

(2) 取組の内容

●就労や防災、交通安全等、高齢者福祉以外の分野について、担当部局と連携し、各種課題への対策等の施策推進に取り組みます。

(3) 主な事業

分野	事業名	実 績	所管部局
就労	シルバー人材センター支援事業	シルバー人材センターの運営を安定させ、活動の活性化を促すため、公的支援を実施しました。 令和 4 年度高齢者就業機会確保事業費等補助金 3,978 千円 令和 4 年度雇用開発支援事業費補助金 6,650 千円	経済産業部
	就職支援事業	アクティブシニアを対象に再就職を促すためのセミナーと合同就職面談会を実施しました。 ・令和 5 年 10 月 19 日 アクティブシニアセカンドライフ応援セミナー実施 参加者 39 人 ・令和 5 年 11 月 20 日 アクティブシニアのための企業面談会実施 参加者 29 人	
防災	避難者対策推進事業	・地域における避難行動要支援者の避難支援体制づくりの基礎となる避難行動要支援者全体名簿及び同意名簿の更新を行いました。同意名簿については、避難支援等関係者に情報提供を行い、個別避難計画（避難マイプラン）の作成を含めた、地域における避難支援体制づくりを推進しました。 ・名簿や個別避難計画（避難マイプラン）の作成や情報共有が円滑に行えるよう、令和 4 年度から導入している避難行動要支援者等管理システム未配備の所属に配備を行い、関係所属において情報の円滑な共有及び地域での活用を図りました。 ・一般の指定避難所への簡易ベッド等の配備を行いました。また、支援の必要な高齢者等のための福祉避難所確保に向けて、事業者との協議を行いました。	総務部

分野	事業名	実 績	所管部局
防災	地域防災活動促進事業	自主防災組織等の育成及び活動支援、防災講座の実施や 21 地域単位での防災活動（啓発や訓練等）を促進しました。 防災講座等 37 回開催 参加者 1,176 人	総務部 総合支所
	自主防災組織助成事業	自主防災組織育成のため、防災資機材整備補助金・地域防災活動補助金を交付しました。 防災資機材整備補助金：5 件 1,100 千円 地域防災活動補助金：14 件 452 千円	総務部
交通安全	交通安全啓発事業	広報誌・広報車等の活用や、高齢者安心・安全ネットワークやまぐち等の関係団体への支援等を通じた交通安全教室、高齢者交通安全推進員等による啓発活動の実施等、交通安全の啓発を行いました。	地域生活部
消費生活	消費者行政推進事務	ふれあい・いきいきサロンや老人クラブ等を対象とした消費生活推進員による出前講座を開催するとともに、ふくまる相談室や福祉員等を対象とした市消費生活センター相談員による出前講座を開催しました。また、5 月の消費者月間のイベントにおいて、市民に悪質商法によるトラブルの防止を呼びかける啓発活動を行いました。振り込め詐欺撃退電話装置の無料貸出、市報、テレビやラジオ等による注意喚起を実施しました。	
生涯学習	お気軽講座開催事業	市民からの要望に応じて、担当部署職員が出向き、市政（所管事業）に関する説明を行いました。 お気軽講座実施状況 50 回	教育委員会
	社会教育活動推進事業	地域住民の学びやつながりづくりを促進するために、地域が主体的に実施する社会教育・生涯学習の活動の支援を実施しました。	
	大学連携講座等開催事業	専門化・多様化する市民の学習ニーズに対応するため、大学等と連携した公開講座等を実施しました。 令和 5 年度開講数 20 講座	

基本目標3 介護サービスを受け安心して暮らす

3-1-1

基本施策1 介護サービスの充実

取組 3-1-1 適切な認定と給付

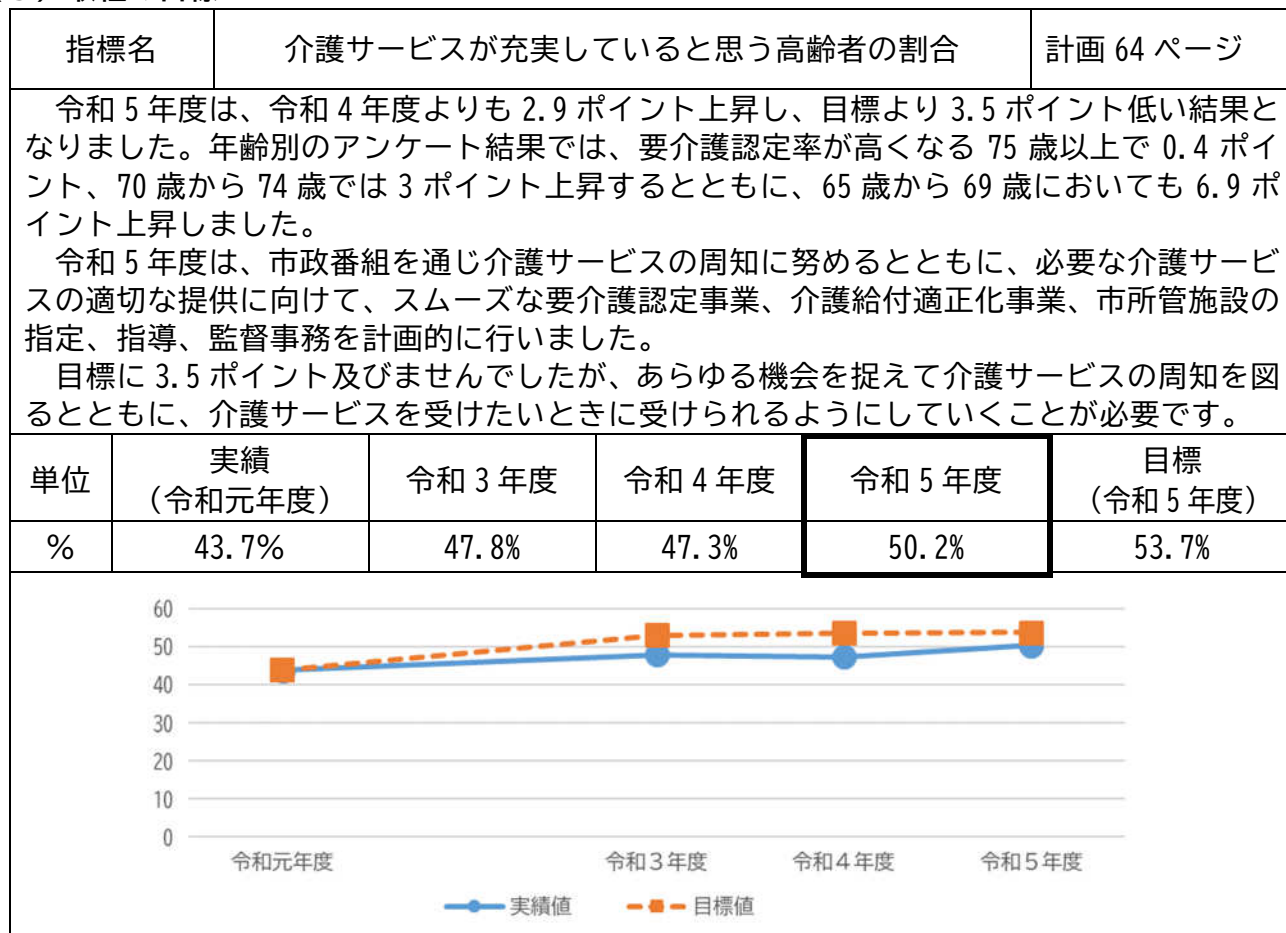
(1) ねらい（事業をする効果）

- 資格の管理、要介護（要支援）認定調査・審査がスムーズに行われています。
- 必要な介護サービスが適切に提供できています。

(2) 取組の内容

- 介護保険被保険者の資格等を管理し、要介護（要支援）認定のために、調査と審査を行いました。
- 要介護（要支援）認定審査事務が適正・スムーズに行えるよう研修の実施を行いました。
- 真に要介護者等の自立支援に資するケアマネジメントとなっているか、事業者による不正・不適切なサービスが提供されていないか等の観点から、介護給付の適正化に取り組みました。
- 介護サービス事業所への介護相談員の派遣や、指導・監督等を通じ、事業所のサービスの質の向上と運営の適正化を図りました。
- 介護保険制度の意義や仕組みの正しい理解を促すための普及啓発事業を行いました。
- 低所得者の負担を軽減し、介護サービスの利用促進を図りました。
- 在宅生活を支援するため、市町村特別給付により、介護用品等の支給を行いました。

(3) 取組の目標



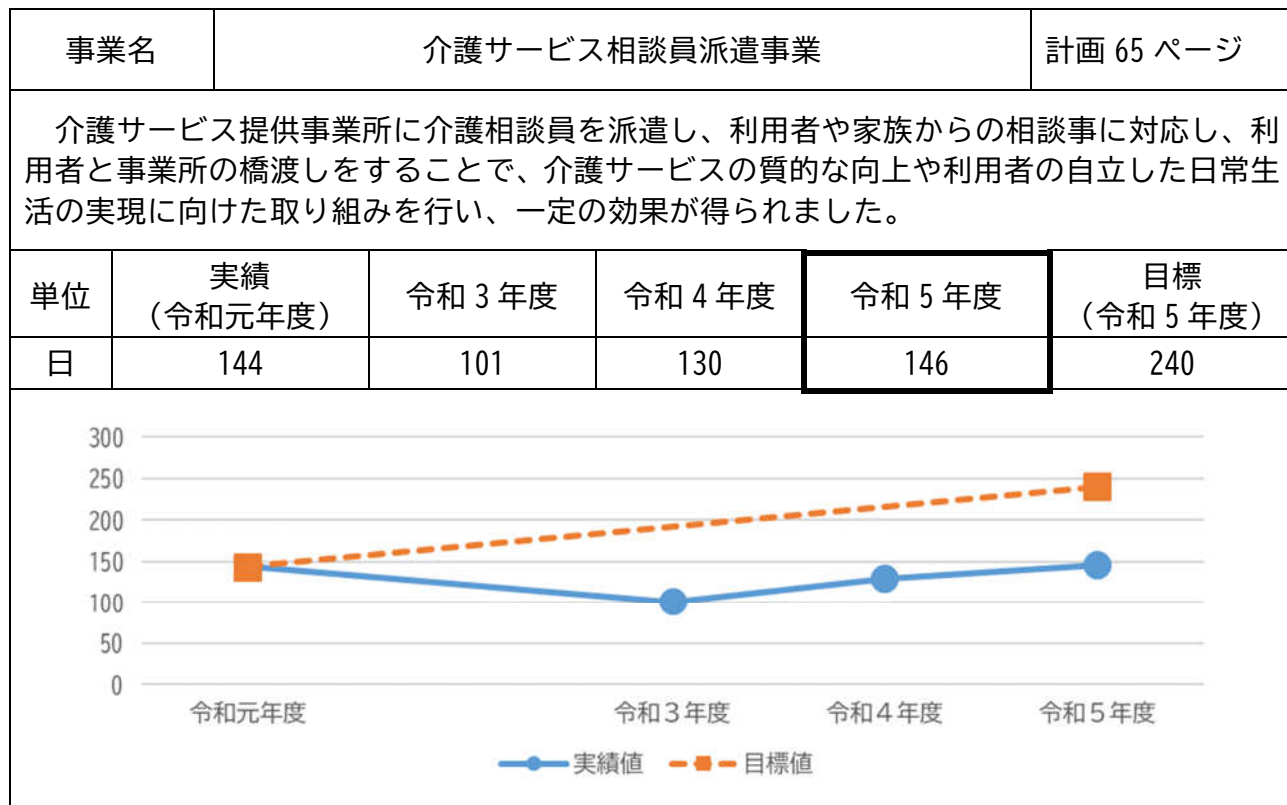
指標名	専門職を交えたケアプラン・住宅改修・福祉用具貸与の訪問点検数				計画 64 ページ
令和 4 年度と同規模で実施しました。 住宅改修等については、介護保険課の介護支援専門員と基幹型地域包括支援センターのリハビリテーション専門職が共同で関係書類を申請時に精査し助言等を行ったため、訪問点検を要する案件はありませんでした。					
単位	実績 (令和元年度)	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 (令和 5 年度)
件	73	42	64	62	84

年度	実績値	目標値
令和元年度	73	84
令和 3 年度	42	84
令和 4 年度	64	84
令和 5 年度	62	84

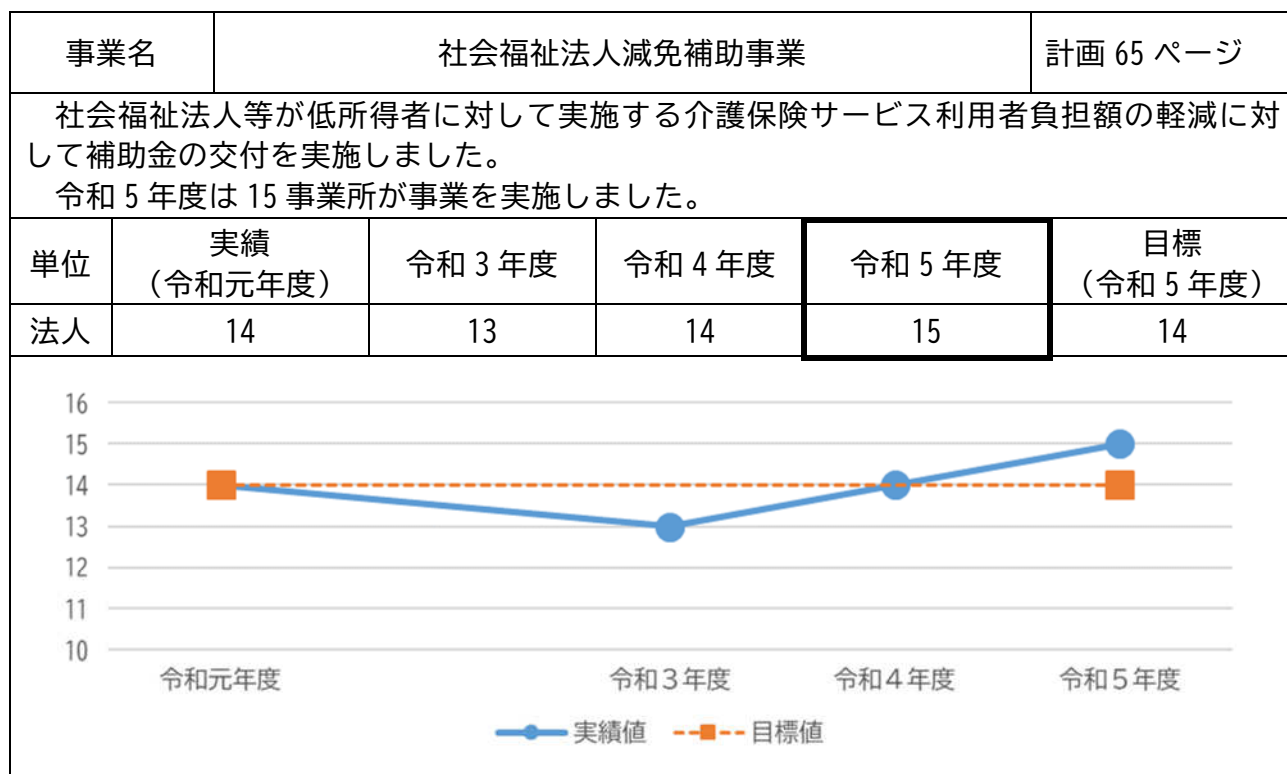
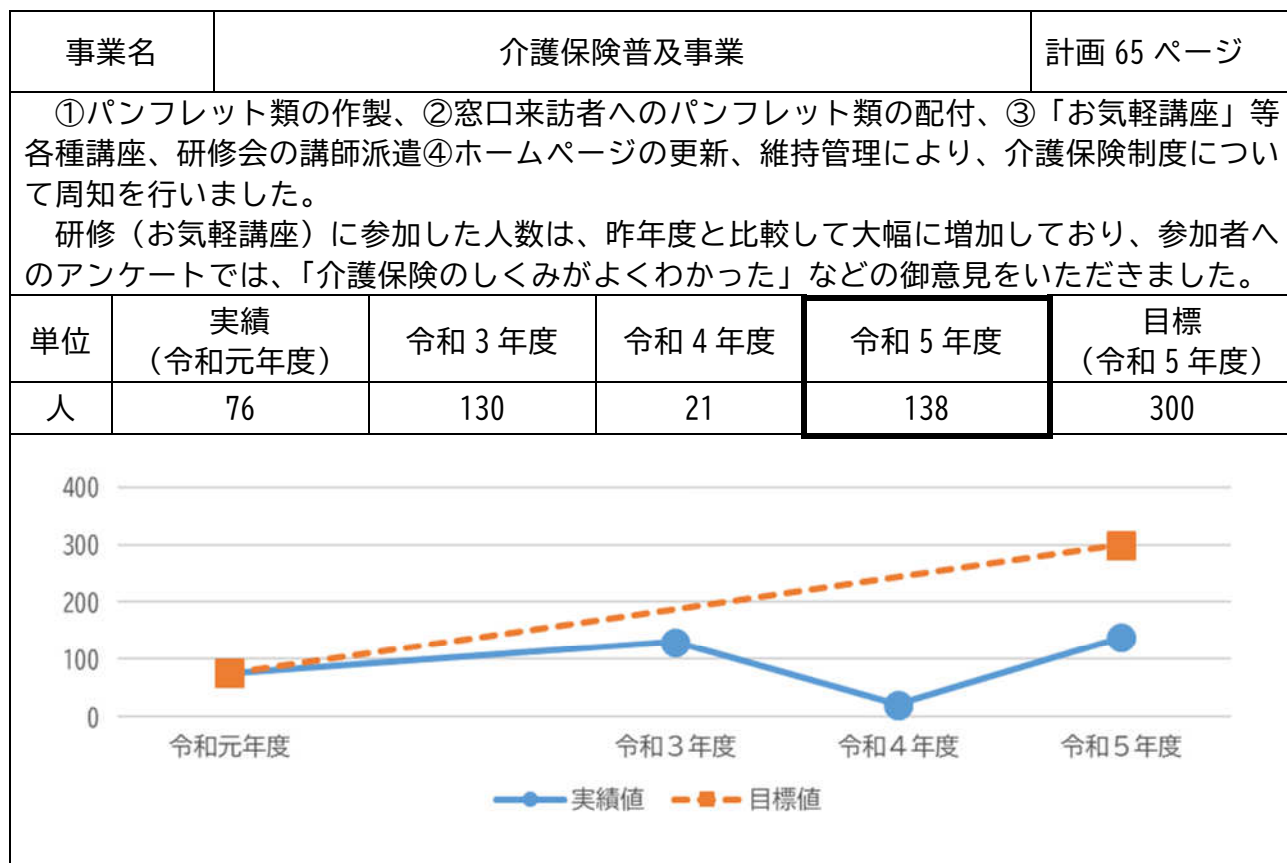
(4) 主な事業

事業名	介護認定調査・審査事業				計画 64 ページ
認定調査員（市職員・会計年度任用職員）の自主研修や職員間研修を実施したほか、県主催の研修にも参加しました。また、認定審査会委員や事務局職員を対象に、県主催の研修に参加しました。					
計画期間中において、研修に参加することで、認定が必要な方の調査の平準化を図り、審査を公平かつスムーズに行いました。					
単位	実績 （令和元年度）	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 （令和 5 年度）
回	－	4	4	4	4

事業名	介護給付費適正化事業				計画 64 ページ
持続可能な介護保険制度の構築に資するため、国の『「介護給付適正化計画」に関する指針』、県の「山口県介護給付適正化指針」に基づき、以下の主要 5 事業を中心とする適正化に取り組みました。					
①認定調査状況チェック ②ケアプランの点検（31 事業所、62 件） ③医療情報との突合・縦覧点検④介護給付費通知（9 月、3 月に半年分を全件通知） ⑤住宅改修等のチェック（リハビリ専門職による実地点検を要する案件は、なし）					
単位	実績 （令和元年度）	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 （令和 5 年度）
%	100%	100%	100%	100%	100%



事業名	市所管事業所の指定、指導・監督事務				計画 65 ページ
令和 5 年度は、全 203 事業所のうち 66 事業所の運営指導を行いました。 3 年間で全事業所に対して運営指導を実施できるよう、計画的に運営指導を進めました。 令和 5 年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、従来の事業所訪問に代えて、各総合支所等の会議室に会場を設け、運営指導を行いました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 (令和 5 年度)
個所	75	69	69	66	3年間で全事業所に運営指導を実施



事業名	介護用品支給事業				計画 65 ページ
在宅生活を支援するため、紙おむつや紙パンツなどの介護用品を支給しました。周知方法を工夫し取り組んだ結果、令和 4 年度に比べ利用者は 46 名増加しましたが、目標値を下回っています。引き続き事業の周知を市民や居宅介護支援事業所などの関係者に広く行い、介護用品を支給することで、高齢者等の在宅生活及び家族介護に対する支援を行います。					
単位	実績 (令和元年度)	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 (令和 5 年度)
人	－	223	198	244	330

基本目標3 介護サービスを受け安心して暮らす

3-1-2

基本施策1 介護サービスの充実

取組 3-1-2 サービス提供の基盤整備と人材の確保・育成

(1) ねらい（事業をする効果）

- 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる介護サービスが整っています。
- 介護サービス事業所で働く人材が確保されています。

(2) 取組の内容

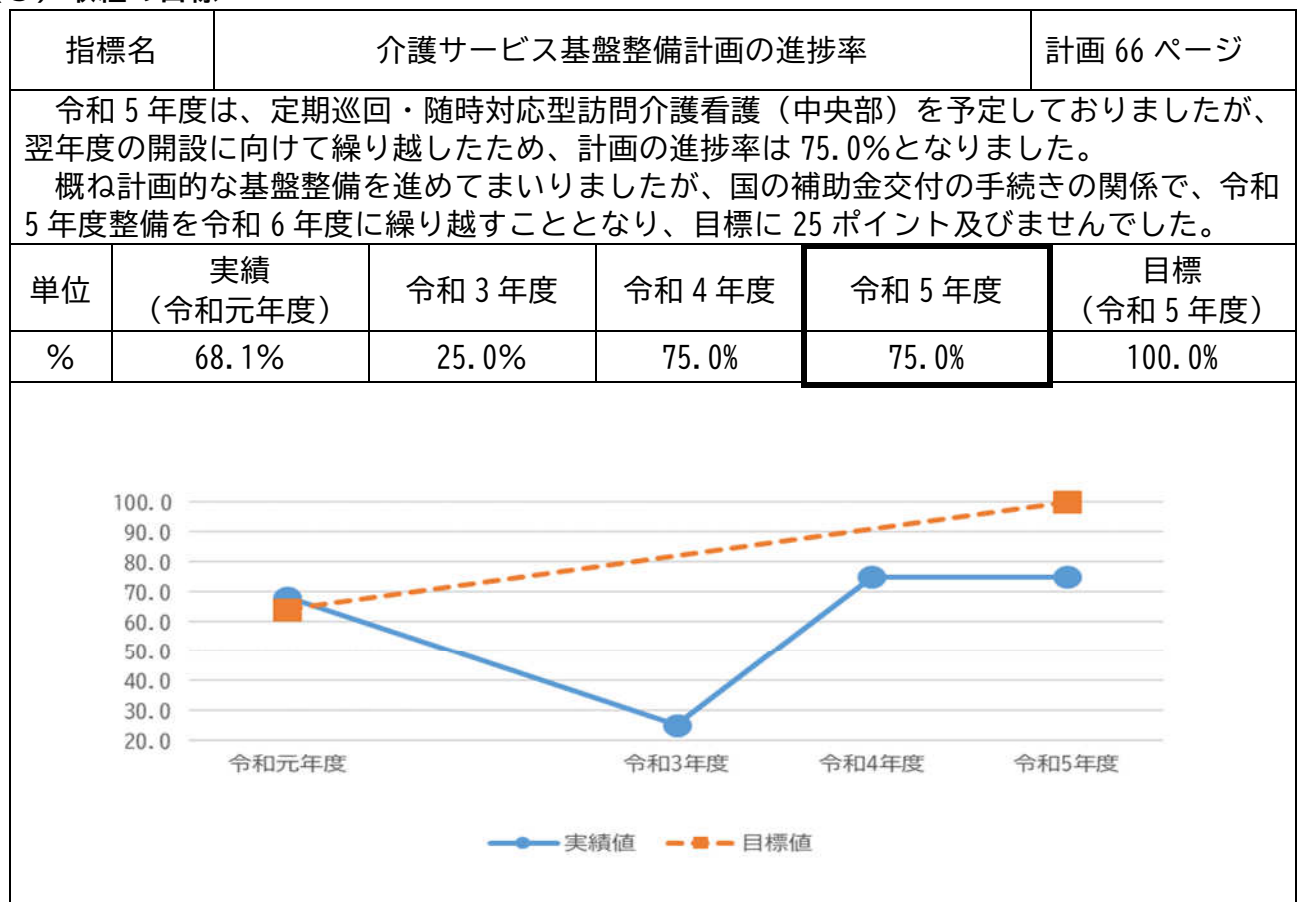
〔サービス提供の基盤整備〕

- 在宅生活継続に有効なサービスを重点的に整備しました。
- 施設等サービス（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設・介護医療院・特定施設入居者生活介護）及び地域密着型サービスについては、日常生活圏域ごとの状況や将来の認定者数の見込みを勘案しながら計画的な整備を行いました。

〔人材の確保・育成〕

- 労働担当部局等他部局と連携し、介護人材の確保・育成、離職防止に関する普及啓発等の取組を行います。

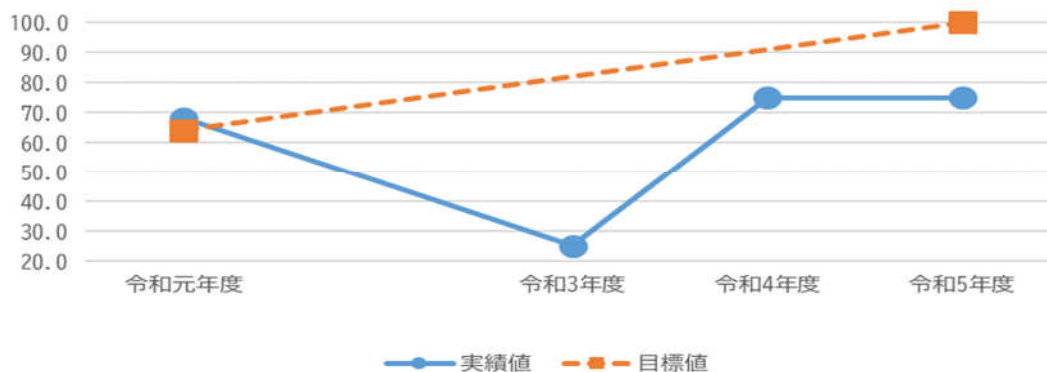
(3) 取組の目標



指標名	介護体験授業の実施回数				計画 66 ページ
令和 5 年度は、9 校に対して行いました。目標である 3 年間で市内の中学校に対して 1 回以上実施することはできませんでしたが、延べ 26 校に対して実施し、延べ 1,422 人の参加をいただきました。また、アンケート調査結果から、授業の前後で介護のおしごとに対するイメージが参加生徒の 6 割以上で変化していることから、介護のおしごとの魅力の向上につながりました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 (令和 5 年度)
回	－	8	9	9	3 年間で市内の中学校に対して 1 回以上実施

(4) 主な事業

事業名	介護サービス事業所の整備（再掲）				計画 66 ページ
令和 5 年度は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護（中央部）を予定しておりましたが、翌年度の開設に向けて繰り越したため、計画の進捗率は 75.0%となりました。 概ね計画的な基盤整備を進めてまいりましたが、国の補助金交付の手続きの関係で、令和 5 年度整備を令和 6 年度に繰り越すこととなり、目標に 25 ポイント及びませんでした。					
単位	実績 （令和元年度）	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 （令和 5 年度）
%	68.1%	25.0%	75.0%	75.0%	100.0%



事業名	介護サービス事業所の整備（再掲）	計画 66 ページ
-----	------------------	-----------

計画に位置付けている介護サービスについて令和 5 年度中に以下の変更がありました。

サービス種別	施設名	地域	異動内容
認知症対応型 共同生活介護	グループホーム阿東園	阿東	廃止 -9
認知症対応型 通所介護	ハートホーム宮野グループホーム	北東部	廃止 -3
	ハートハウス吉敷脳活性リハビリ	鴻南	定員変更 -12
	ハートホーム山口グループホーム	鴻南	廃止 -2
	ハートホーム平川グループホーム	鴻南	廃止 -6
	ハートハウス大歳脳活性リハビリ	鴻南	定員変更 +12
	ハートハウス大歳脳活性リハビリ	鴻南	定員変更 -12
	ハートハウス新山口グループホーム	南部	廃止 -3
	ハートホーム南山口グループホーム	南部	廃止 -3

事業名	介護サービス相談員派遣事業（再掲）				計画 65 ページ
介護サービス提供事業所に介護相談員を派遣し、利用者や家族からの相談事に対応し、利用者と事業所の橋渡しをすることで、介護サービスの質的な向上や利用者の自立した日常生活の実現に向けた取り組みを行い、一定の効果が得られました。					
単位	実績 （令和元年度）	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 （令和 5 年度）
日	144	101	130	146	240

令和元年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度

—●— 実績値 —■— 目標値

年度	実績値	目標値
令和元年度	144	144
令和3年度	101	
令和4年度	130	
令和5年度	146	240

事業名	市所管事業所の指定、指導・監督事務				計画 65 ページ
令和 5 年度は、全 203 事業所のうち 66 事業所の運営指導を行いました。 3 年間で全事業所に対して運営指導を実施できるよう、計画的に運営指導を進めました。 令和 5 年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、従来の事業所訪問に代えて、各総合支所等の会議室に会場を設け、運営指導を行いました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 (令和 5 年度)
個所	75	69	69	66	3年間で全事業所に運営指導を実施

指標名	介護体験授業の実施回数（再掲）				計画 66 ページ
令和 5 年度は、9 校に対して行いました。目標である 3 年間で市内の中学校に対して 1 回以上実施することはできませんでしたが、延べ 26 校に対して実施し、延べ 1,422 人の参加をいただきました。また、アンケート調査結果から、授業の前後で介護のおしごとに対するイメージが参加生徒の 6 割以上で変化していることから、介護のおしごとの魅力の向上につながりました。					
単位	実績 （令和元年度）	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 （令和 5 年度）
回	－	8	9	9	3 年間で市内の中学校に対して 1 回以上実施

事業名	介護人材育成・確保支援事業				計画 67 ページ
介護従事者の確保及び職場への定着促進を図るため、介護福祉士の資格を取得し、市内の介護サービス事業所に就労する介護サービスの従事者に対し、国家試験受験手数料の一部を助成しました。					
令和 5 年度は、18 件の補助金を交付しました。					
計画策定時である令和 2 年度時点で把握できた受験者数と現在の受験者数に乖離があるため、見込数が過大であったと推測しており、現行計画では目標値の見直しを行いました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	目標 (令和 5 年度)
件	－	24	25	18	150

基本目標3 介護サービスを受け安心して暮らす

3-1-3

基本施策1 介護サービスの充実

取組 3-1-3 介護保険制度の安定した運営

(1) ねらい（事業をする効果）

■介護保険制度が安定して運営できています。

(2) 取組の内容

●高齢者が住み慣れた地域や住まいで、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、給付実績の把握や分析、地域特性等を踏まえながら、団塊の世代が全て75歳以上となる令和7年、そして団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年の介護需要、サービスの種類ごとの量を見込みます。

(3) 第八次山口市介護保険事業計画における介護（予防）サービス量（事業費）

① 介護サービス整備の計画

■ 施設等サービス

（単位：箇所、人、床）

区分		第七次計画	第八次計画							
		令和2年度末	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和5年度末	令和5年度末現在
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	
介護老人福祉施設	事業所数	11	0	0	0	0	0	0	11	11
	定員	778	0	0	0	0	0	0	778	778
介護医療院	事業所数	2	0	0	0	0	0	0	2	2
	定員	156	0	0	0	0	0	0	156	156
介護療養型医療施設	事業所数	2	0	0	0	0	-2	-1	0	1
	定員	36	0	-10	0	0	-36	-18	0	8
介護老人保健施設	事業所数	10	0	0	0	-1	0	0	10	9
	定員	730	0	0	0	-50	0	0	730	680
合計	事業所数	25	0	0	0	-1	-2	-1	23	23
	定員	1,700	0	-10	0	-50	-36	-18	1,664	1,622
特定施設入居者生活介護	事業所数	4	0	0	0	0	0	0	4	4
	定員	273	0	0	0	0	0	0	273	273

令和5年度は、介護療養型医療施設において、1施設（山口病院）の廃止があり、定員18名の減少がありました。

■ 地域密着型サービス

(単位：箇所数／() は定員数人)

区分	圏域	第七次計画 令和2年度末	第八次計画							
			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和5年度末	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
定期巡回・随時 対応型訪問介護 看護	北東部	0			1	1			1	1
	中央部	0					1		1	0
	鴻南	1							1	1
	南部	1							1	1
	徳地	0							0	0
	阿東	0							0	0
	合計	2	0	0	1	1	1	0	4	3
看護小規模多機 能型居宅介護	北東部	0 (0)	1 (29)	1 (29)					1 (29)	1 (29)
	中央部	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	鴻南	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	南部	1 (29)			1 (29)	1 (29)			2 (58)	2 (58)
	徳地	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	阿東	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	合計	1 (29)	1 (29)	1 (29)	1 (29)	1 (29)	0 (0)	0 (0)	3 (87)	3 (87)
小規模多機能型 居宅介護	北東部	1 (10)		(10)		(5)			1 (10)	1 (25)
	中央部	1 (25)							1 (25)	1 (25)
	鴻南	1 (29)							1 (29)	1 (29)
	南部	2 (54)							2 (54)	2 (54)
	徳地	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	阿東	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	合計	5 (118)	0 (0)	0 (10)	0 (0)	0 (5)	0 (0)	0 (0)	5 (118)	5 (133)
地域密着型介護 老人福祉施設入 居者生活介護	北東部	4 (107)							4 (107)	4 (107)
	中央部	2 (49)							2 (49)	2 (49)
	鴻南	1 (20)							1 (20)	1 (20)
	南部	1 (20)							1 (20)	1 (20)
	徳地	1 (20)							1 (20)	1 (20)
	阿東	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	合計	9 (216)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (216)	9 (216)
夜間対応型訪問 介護	北東部	0							0 (0)	0 (0)
	中央部	0							0 (0)	0 (0)
	鴻南	0							0 (0)	0 (0)
	南部	0							0 (0)	0 (0)
	徳地	0							0 (0)	0 (0)
	阿東	0							0 (0)	0 (0)
	合計	0	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
認知症対応型共 同生活介護	北東部	4 (63)							4 (63)	4 (63)
	中央部	2 (27)							2 (27)	2 (27)
	鴻南	5 (79)				-1 (-9)			5 (79)	4 (70)
	南部	8 (126)				(-9)			8 (126)	8 (117)
	徳地	2 (27)							2 (27)	2 (27)
	阿東	2 (27)						-1 (-9)	2 (27)	1 (18)
	合計	23 (349)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-1 (-18)	0 (0)	-1 (-9)	23 (349)	21 (322)
認知症対応型通 所介護	北東部	4 (75)		(-9)		(-12)		-1 (-3)	4 (75)	3 (51)
	中央部	2 (36)				-2 (-36)			2 (36)	0 (0)
	鴻南	6 (78)		(-27)		-1 (29)		-2 (-20)	6 (78)	3 (60)
	南部	6 (81)		1 (-9)		-1 (-24)		-2 (-6)	6 (81)	4 (42)
	徳地	1 (3)							1 (3)	1 (3)
	阿東	1 (12)		1 (6)					1 (12)	2 (18)
	合計	20 (285)	0 (0)	2 (-39)	0 (0)	-4 (-43)	0 (0)	-5 (-29)	20 (285)	13 (174)
地域密着型特定 施設 入居者生活介護	北東部	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	中央部	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	鴻南	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	南部	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	徳地	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	阿東	0 (0)							0 (0)	0 (0)
	合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

①認知症対応型共同生活介護

〔阿東〕グループホーム阿東園の廃止 (-9)

②認知症対応型通所介護

〔北東部〕ハートホーム宮野グループホームの廃止 (-3)

〔鴻南〕ハートハウス吉敷脳活性リハビリの定員変更 (-12)、ハートホーム山口グループホームの廃止 (-2)、ハートホーム平川グループホームの廃止 (-6)、ハートハウス大歳脳活性リハビリの定員変更 (+12)、ハートハウス大歳脳活性リハビリの定員変更 (-12)

〔南部〕ハートハウス新山口グループホームの廃止 (-3)、ハートホーム南山口グループホームの廃止 (-3)

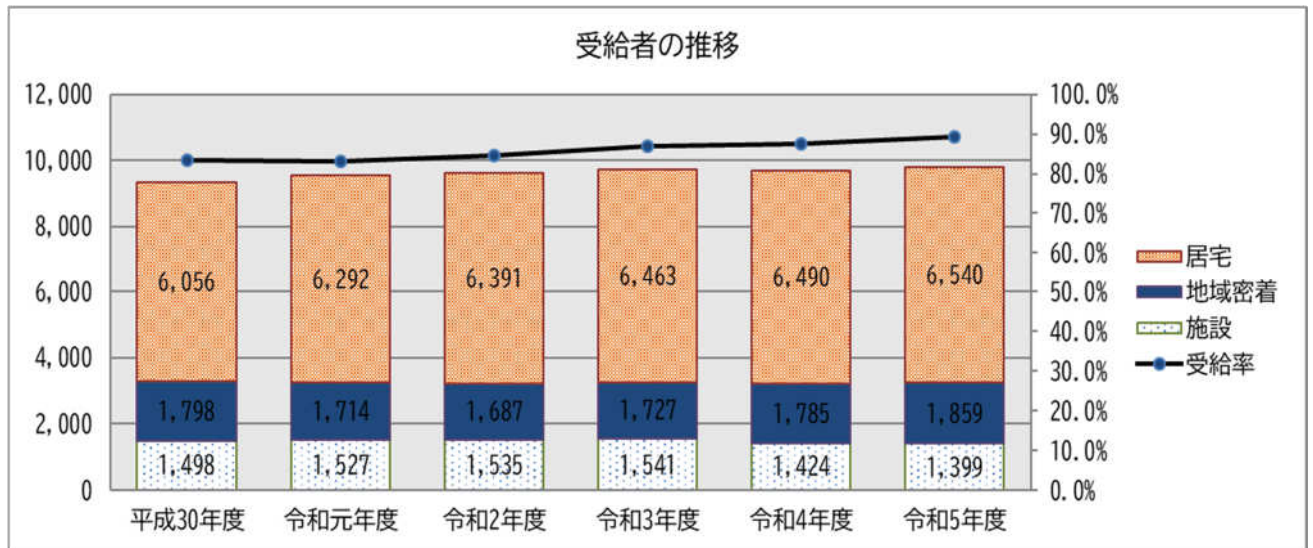
■ 受給者の推移

(単位：人)

区分		第七次計画			第八次計画		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実績	実績	実績	実績	実績	実績
居宅サービス受給者	A	6,056	6,292	6,391	6,463	6,490	6,540
地域密着型サービス受給者	B	1,798	1,714	1,687	1,727	1,785	1,859
施設サービス受給者	C	1,498	1,527	1,535	1,541	1,424	1,399
サービス受給者 (A+B+C)	D	9,352	9,533	9,613	9,731	9,699	9,798
未利用者	E	1,879	1,938	1,753	1,482	1,390	1,163
要介護 (要支援) 認定者 (D+E)	F	11,231	11,471	11,366	11,213	11,089	10,961
受給率 (D/F)		83.3%	83.1%	84.6%	86.8%	87.5%	89.4%

※受給率：要介護（要支援）認定者のうち、介護サービスを受けている人の割合

※各年度の数値は介護保険事業報告（3月分）による。



令和5年度受給者数

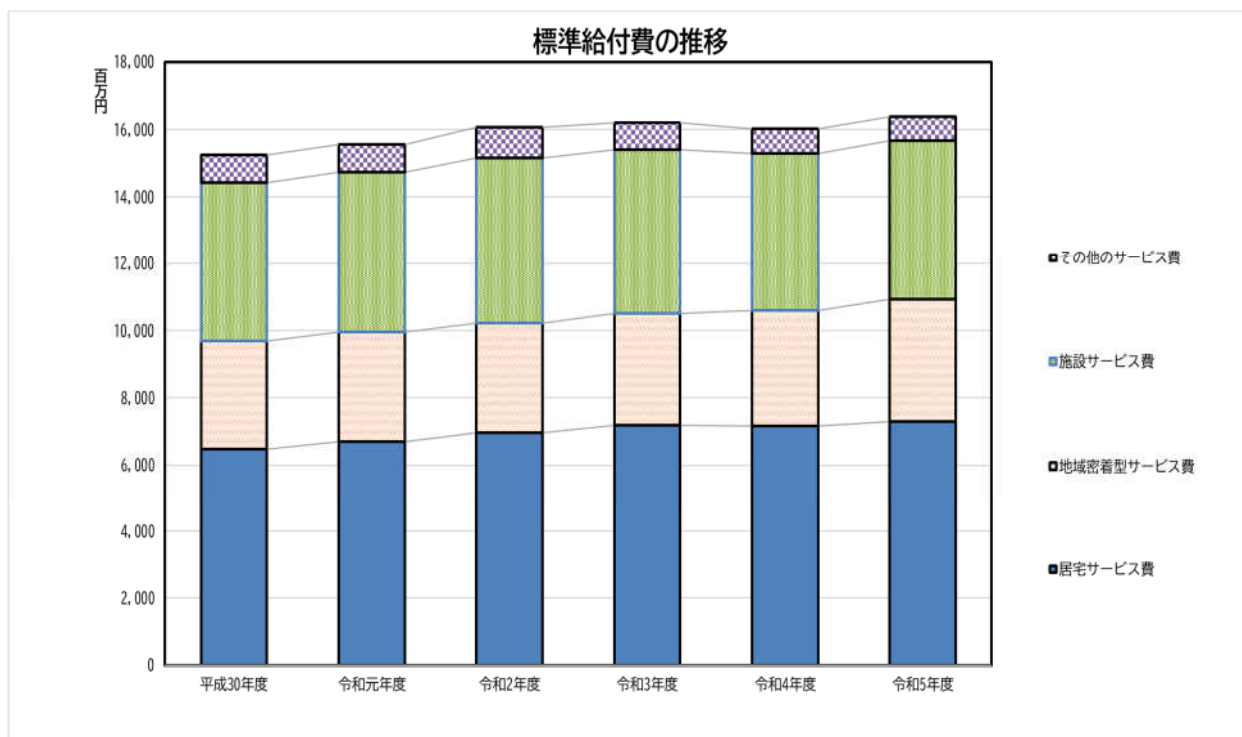
項目	受給者数増減	割合 (令和4年度)
居宅サービス受給者	+50 人	66.7% (66.9%)
地域密着型サービス受給者	+74 人	19.0% (18.4%)
施設サービス受給者	-25 人	14.3% (14.7%)
未利用者	-227 人	10.6% (12.5%)
受給率	+1.9 ポイント	89.4% (87.5%)

令和4年度と比較し、受給率は1.9ポイントの増です。各サービスごとの受給者割合に大きな変動はありません。

■ 標準給付費の推移・見込み

(単位 千円)

区分	第八次計画					
	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
居宅サービス費	7,116,847	7,196,651	7,300,472	7,162,525	7,479,163	7,310,318
地域密着型サービス費	3,694,568	3,322,598	3,783,088	3,429,516	3,960,001	3,630,716
施設サービス費	5,133,068	4,886,301	5,160,153	4,711,240	5,184,184	4,719,595
その他のサービス費	771,183	802,822	741,462	711,817	757,646	710,310
合計	16,715,666	16,208,372	16,985,175	16,015,098	17,380,994	16,370,939



令和5年度標準給付費

区分	給付費	対前年度比
居宅サービス費	7,310,318 千円	+147,793 千円 +2.1%
地域密着型サービス費	3,630,716 千円	+201,200 千円 +5.9%
施設サービス費	4,719,595 千円	+8,355 千円 +0.2%
その他のサービス費	710,310 千円	-1,507 千円 -0.2%
合計	16,370,939 千円	+355,841 千円 2.2%

計画比では、約10億1千万円の減少となり、対前年比では約3億5千6百万円の増加となりました。このうち、その他のサービス費は減少しています。

■ サービス利用状況と実績
ア 居宅サービス

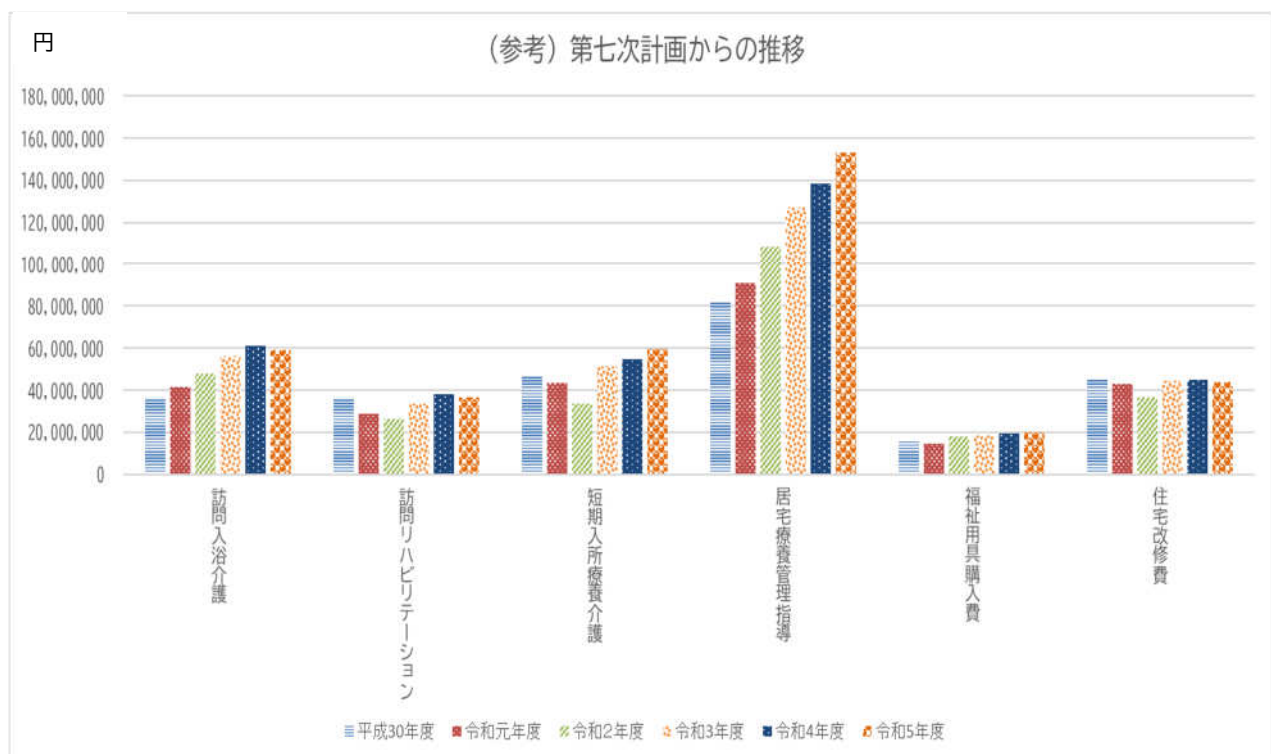
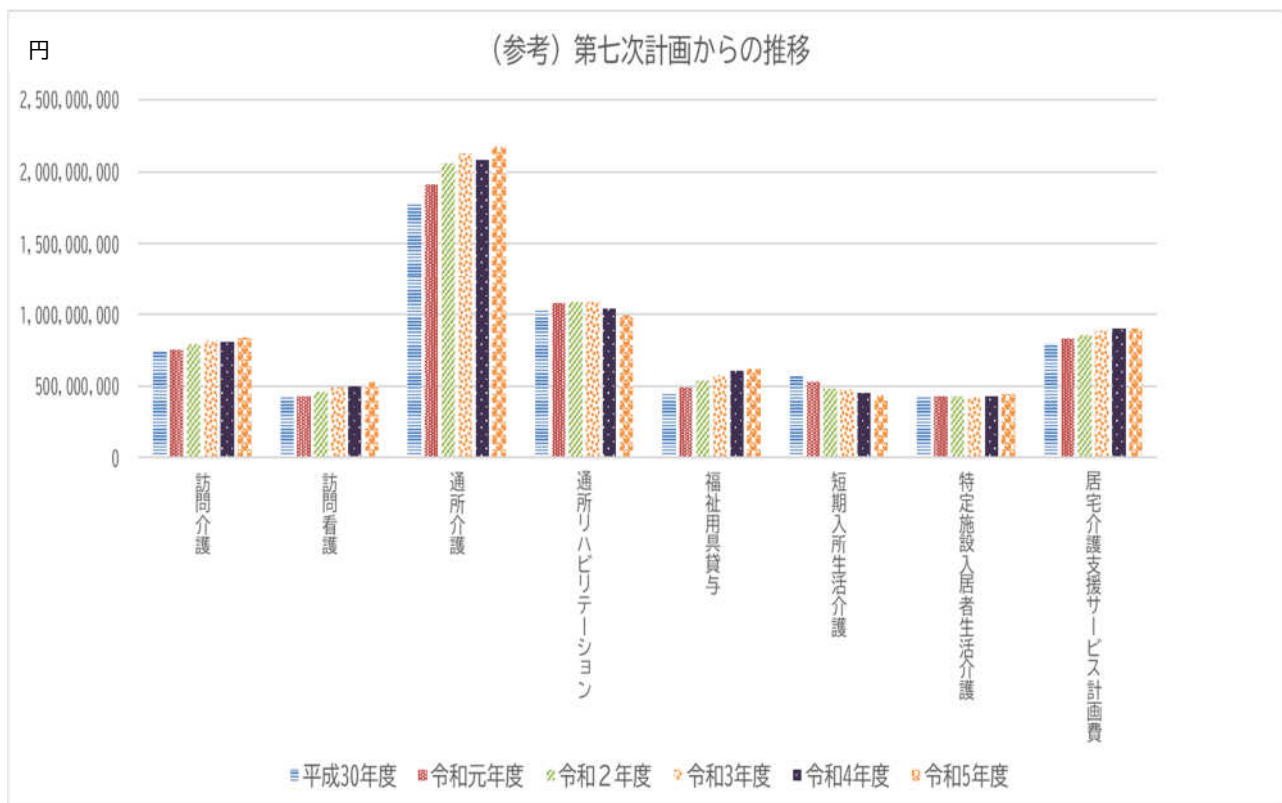
(単位：人、件、円)

区分		令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
訪問介護	人数	14,868	14,436	97.1%	15,288	13,946	91.2%	15,696	14,204	90.5%
	給付費	779,404,000	810,916,352	104.0%	798,719,000	806,321,194	101.0%	818,939,000	840,333,929	102.6%
訪問入浴介護	人数	792	882	111.4%	804	981	122.0%	816	855	104.8%
	給付費	47,110,000	56,021,886	118.9%	47,936,000	61,266,248	127.8%	48,654,000	58,900,040	121.1%
訪問看護	人数	14,112	15,224	107.9%	14,508	15,752	108.6%	14,868	16,456	110.7%
	給付費	463,707,000	489,017,658	105.5%	476,646,000	501,609,367	105.2%	488,072,000	525,776,174	107.7%
訪問リハビリテーション	人数	912	1,092	119.7%	936	1,206	128.8%	984	1,125	114.3%
	給付費	29,198,000	33,856,805	116.0%	29,974,000	37,837,329	126.2%	31,363,000	36,623,749	116.8%
通所介護	人数	20,736	30,908	149.1%	21,336	30,835	144.5%	21,888	32,016	146.3%
	給付費	2,043,801,000	2,125,374,525	104.0%	2,098,887,000	2,082,500,908	99.2%	2,150,745,000	2,177,067,191	101.2%
通所リハビリテーション	人数	21,588	20,399	94.5%	22,284	20,251	90.9%	22,872	18,759	82.0%
	給付費	1,127,653,000	1,084,687,062	96.2%	1,161,831,000	1,036,009,635	89.2%	1,192,336,000	995,437,276	83.5%
福祉用具貸与	人数	49,800	50,528	101.5%	51,216	52,313	102.1%	52,524	53,531	101.9%
	給付費	534,963,000	575,766,837	107.6%	548,395,000	602,851,766	109.9%	561,971,000	624,845,672	111.2%
短期入所生活介護	人数	5,496	5,137	93.5%	5,652	4,966	87.9%	5,796	4,873	84.1%
	給付費	533,890,000	471,741,348	88.4%	546,787,000	451,700,861	82.6%	561,496,000	434,368,993	77.4%
短期入所療養介護	人数	588	610	103.7%	588	677	115.1%	624	718	115.1%
	給付費	46,671,000	51,376,189	110.1%	46,698,000	54,576,612	116.9%	48,758,000	59,551,424	122.1%
居宅療養管理指導	人数	13,176	14,085	106.9%	13,512	13,878	102.7%	13,812	16,228	117.5%
	給付費	112,095,000	127,109,163	113.4%	115,014,000	138,182,043	120.1%	117,560,000	153,022,350	130.2%
特定施設入居者生活介護	人数	2,784	2,550	91.6%	2,820	2,530	89.7%	2,856	2,531	88.6%
	給付費	467,671,000	423,993,848	90.7%	472,984,000	429,541,485	90.8%	479,472,000	444,347,436	92.7%
福祉用具購入費	件数	756	705	93.3%	780	746	95.6%	792	671	84.7%
	給付費	19,586,000	18,571,675	94.8%	20,153,000	19,570,029	97.1%	20,432,000	19,741,224	96.6%
住宅改修費	件数	612	641	104.7%	612	637	104.1%	612	648	105.9%
	給付費	38,380,000	44,482,488	115.9%	38,380,000	44,683,154	116.4%	38,380,000	43,909,115	114.4%
居宅介護支援	件数	73,980	73,524	99.4%	76,212	74,175	97.3%	78,168	74,033	94.7%
	サービス計画費	872,718,000	883,734,985	101.3%	898,068,000	895,874,721	99.8%	920,985,000	896,393,020	97.3%
居宅サービス費 計	給付費	7,116,847,000	7,196,650,821	101.1%	7,300,472,000	7,162,525,352	98.1%	7,479,163,000	7,310,317,593	97.7%

計画比では97.7%となっており、対前年度比は、102.1%となっています。

このうち、訪問介護、訪問看護、通所介護、居宅療養管理指導は増加していますが、通所リハビリテーション、短期入所生活介護は減少しています。

第8次計画期間中において、令和4年度において給付費が前年を下回りましたが、概ね計画どおりの給付となりました。



イ 地域密着型サービス

(単位：人、件、円)

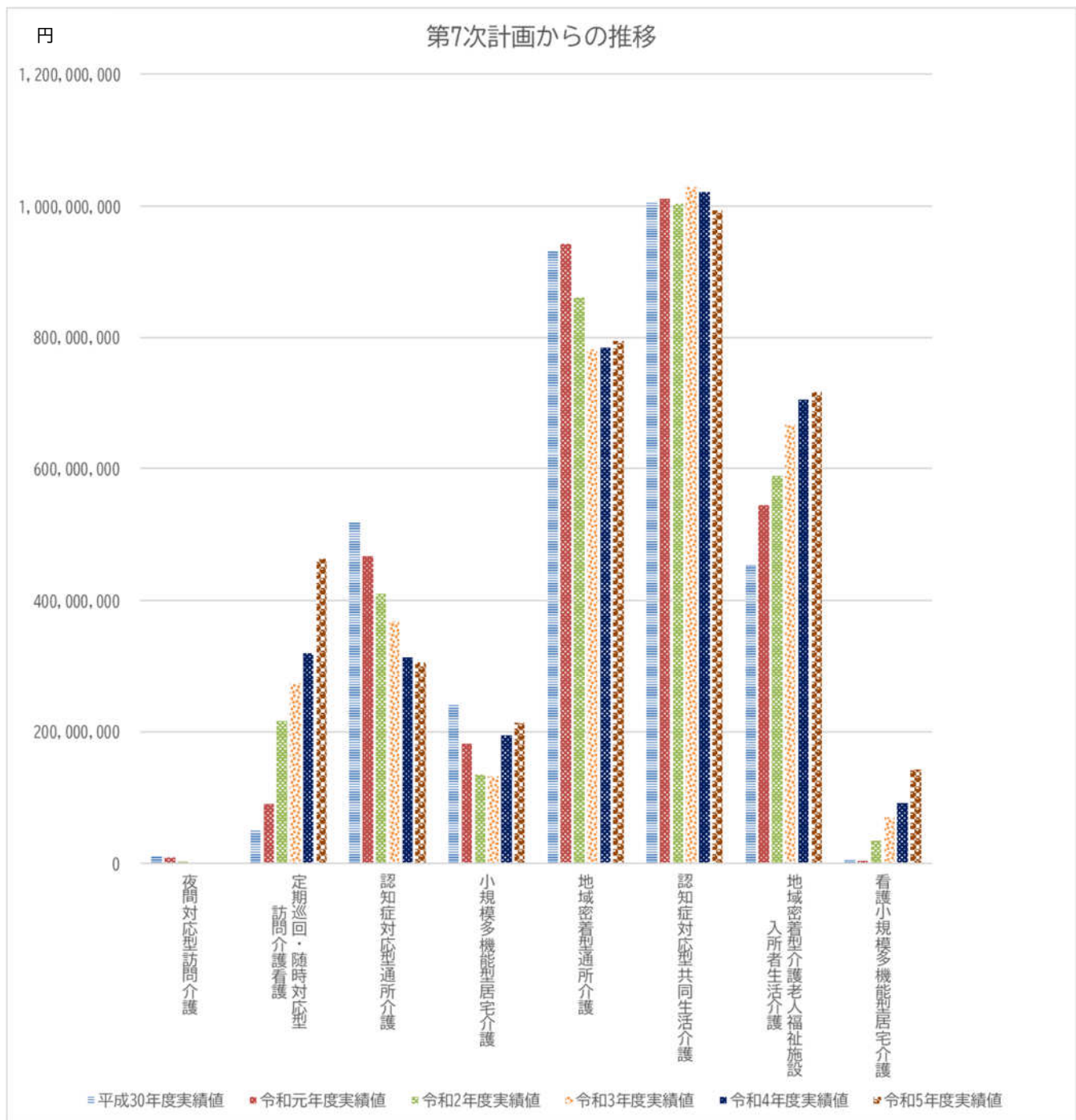
区分		令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
夜間対応型訪問介護	人数	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	給付費	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人数	2,880	2,505	87.0%	3,120	2,899	92.9%	3,720	3,849	103.5%
	給付費	346,023,000	273,232,068	79.0%	375,262,000	319,540,355	85.2%	447,814,000	463,639,961	103.5%
認知症対応型通所介護	人数	4,020	3,996	99.4%	4,140	3,596	86.9%	4,248	3,459	81.4%
	給付費	440,912,000	368,486,004	83.6%	454,900,000	313,300,125	68.9%	466,095,000	305,736,299	65.6%
小規模多機能型居宅介護	人数	1,320	1,110	84.1%	1,392	1,632	117.2%	1,476	1,952	132.2%
	給付費	221,719,000	131,626,465	59.4%	232,676,000	194,388,556	83.5%	246,990,000	213,800,204	86.6%
地域密着型通所介護	人数	8,892	8,102	91.1%	9,144	8,235	90.1%	9,372	8,649	92.3%
	給付費	872,699,000	781,925,113	89.6%	896,219,000	784,204,443	87.5%	916,178,000	794,951,112	86.8%
認知症対応型共同生活介護	人数	4,152	4,116	99.1%	4,152	4,037	97.2%	4,152	3,878	93.4%
	給付費	1,041,848,000	1,028,711,051	98.7%	1,042,425,000	1,021,274,081	98.0%	1,042,425,000	993,390,948	95.3%
地域密着型特定施設入居者生活介護	人数	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	給付費	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人数	2,472	2,472	100.0%	2,484	2,541	102.3%	2,520	2,545	101.0%
	給付費	663,131,000	668,129,681	100.8%	666,698,000	705,002,721	105.7%	676,345,000	716,523,498	105.9%
複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	人数	552	273	49.5%	588	397	67.5%	840	644	76.7%
	給付費	108,236,000	70,487,852	65.1%	114,908,000	91,805,293	79.9%	164,154,000	142,673,798	86.9%
地域密着型サービス費 計	給付費	3,694,568,000	3,322,598,234	89.9%	3,783,088,000	3,429,515,574	90.7%	3,960,001,000	3,630,715,820	91.7%

計画比では91.7%となっており、対前年度比は105.9%となっています。

特に、定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、対前年度比145.1%、小規模多機能型居宅介護は110.0%、看護小規模多機能型居宅介護は155.4%となっています。

第8次計画期間中において、サービス提供の開始が平成30年度である定期巡回・随時対応型訪問介護看護と、令和元年度である看護小規模多機能型居宅介護の利用者数及び給付費は増加しております。

地域密着型サービス費全体としては、概ね計画どおりの給付となりました。



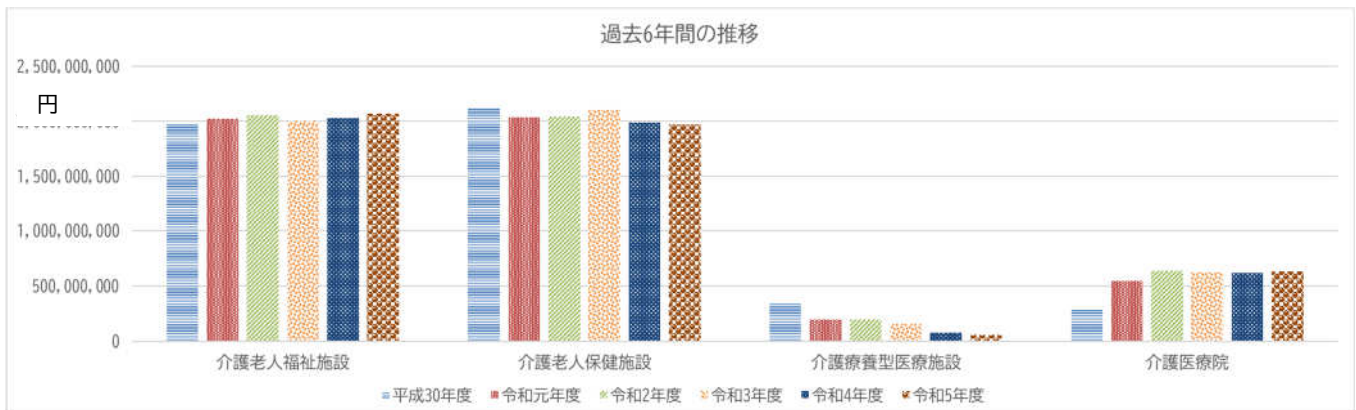
ウ 施設サービス

(単位：人、件、円)

区分		令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
介護老人福祉施設	人数	8,868	8,079	91.1%	8,964	8,073	90.1%	9,060	8,158	90.0%
	給付費	2,217,887,000	2,004,633,684	90.4%	2,243,353,000	2,028,499,813	90.4%	2,267,384,000	2,065,984,470	91.1%
介護老人保健施設	人数	7,896	7,650	96.9%	7,896	7,307	92.5%	7,896	7,106	90.0%
	給付費	2,155,522,000	2,103,033,110	97.6%	2,156,719,000	1,991,462,529	92.3%	2,156,719,000	1,967,265,274	91.2%
介護療養型医療施設	人数	432	502	116.2%	432	238	55.1%	432	181	41.9%
	給付費	143,106,000	154,183,346	107.7%	143,185,000	74,043,411	51.7%	143,185,000	57,263,861	40.0%
介護医療院	人数	1,872	1,873	100.1%	1,872	1,876	100.2%	1,872	1,896	101.3%
	給付費	616,553,000	624,451,289	101.3%	616,896,000	617,234,198	100.1%	616,896,000	629,081,260	102.0%
施設サービス費 計	給付費	5,133,068,000	4,886,301,429	95.2%	5,160,153,000	4,711,239,951	91.3%	5,184,184,000	4,719,594,865	91.0%

計画比では91.0%となっており、対前年度比は100.2%となっています。

第8次計画期間中において、令和6年3月31日に廃止された介護療養型医療施設については、給付費等減少していましたが、その他については、概ね計画どおりの給付となりました。



エ その他のサービス

(単位：人、件、円)

区分		令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
高額介護サービス費	件数		34,593			33,025			33,469	
	給付費	325,832,000	359,455,098	110.3%	329,997,000	350,266,487	106.1%	337,192,000	363,274,944	107.7%
高額医療合算介護サービス費	件数		1,841			1,867			1,982	
	給付費	38,088,000	51,355,530	134.8%	39,077,000	53,171,896	136.1%	39,929,000	58,057,381	145.4%
特定入所者介護サービス費	件数		12,941			11,437			10,866	
	給付費	385,339,000	370,802,052	96.2%	349,918,000	289,129,026	82.6%	357,551,000	272,557,279	76.2%
審査支払手数料	件数		269,856			273,301			277,847	
	手数料	21,924,000	21,209,050	96.7%	22,470,000	19,250,020	85.7%	22,974,000	16,420,238	71.5%
その他のサービス費 計	給付費	771,183,000	802,821,730	104.1%	741,462,000	711,817,429	96.0%	757,646,000	710,309,842	93.8%

計画比では 93.8%となっており、対前年度比は 99.8%となっています。

第 8 次計画期間中において、特定入所者介護サービス及び審査支払手数料については、前年度を下回りましたが、概ね計画どおりの給付となりました。

オ 地域支援事業の実績

(単位：円)

区分		令和3年度			令和4年度			令和5年度			
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比	
介護予防・日常生活支援総合事業		給付費	498,097,000	360,822,039	72.4%	503,483,000	347,865,682	69.1%	505,844,000	349,648,371	69.1%
	介護予防・生活支援サービス事業	給付費	467,538,000	342,227,362	73.2%	471,201,000	327,548,136	69.5%	473,427,000	327,556,878	69.2%
	一般介護予防事業	給付費	30,559,000	18,594,677	60.8%	32,282,000	20,317,546	62.9%	32,417,000	22,091,493	68.1%
包括的支援事業・任意事業		給付費	414,546,000	364,556,545	87.9%	425,999,000	399,828,216	93.9%	427,219,000	412,637,822	96.6%
	包括的支援事業・任意事業（既存分）	給付費	362,352,000	324,086,533	89.4%	362,650,000	350,100,474	96.5%	363,150,000	356,082,888	98.1%
	包括的支援事業（充実分）	給付費	52,194,000	40,470,012	77.5%	63,349,000	49,727,742	78.5%	64,069,000	56,554,934	88.3%
合計		給付費	912,643,000	725,378,584	79.5%	929,482,000	747,693,898	80.4%	933,063,000	762,286,193	81.7%

計画比では 81.7%となっており、対前年度比は 101.6%となっています。

第 8 次計画期間中において、前年度を上回るとともに、概ね計画どおりの給付となりました。

(4) 収支

■ 令和5年度介護保険特別会計決算見込

(単位：千円)

歳入		歳出	
1 保険料	3,350,032	1 総務費	380,571
2 使用料及び手数料	363	2 保険給付費	16,377,013
3 国庫支出金	4,397,906	3 地域支援事業費	726,024
4 支払基金交付金	4,524,754	4 基金積立金	81,162
5 県支出金	2,574,468	5 諸支出金	243,932
6 財産収入	34		
7 繰入金	3,137,583		
8 繰越金	322,575		
9 諸収入	13,686		
合計	18,321,401	合計	17,808,702

■ 収支等の状況

(単位：千円、%)

歳入	A	18,321,401
歳出	B	17,808,702
形式収支 (A - B)	C	512,699
過年度収入	D	0
国庫支出金等返還金	E	308,855
実質収支	C + D - E	203,844
保険給付費決算額 (うち標準給付費)	F	16,369,786
計画数値 (標準給付費)	G	17,380,994
計画比	F / G	94.2%

標準給付費の増減率は、計画比 94.2%となっています。

また、形式収支は 5 億 1,269 万 9 千円の黒字であり、国庫支出金等返還金を除いた実質収支も 2 億 384 万 4 千円の黒字でした。

黒字は、令和 6 年度中に介護給付費準備基金へ積み立てる予定です。

■ 介護給付費準備基金運用状況

(単位：円)

令和4年度末現在高	令和5年度積立額	令和5年度取崩額	令和5年度末現在高
1,705,781,967	81,162,258	431,673,000	1,355,271,225
令和5年度積立額内訳			
預金利子		34,080	
繰越金 (令和4年度分)		81,128,178	